第3108号 本文

官報
昭和十二年五月十七日 月曜日
第三千百八號

目次抄錄
◎廳令 樺太廳高等女學校規則中改正 四九七
◎告示 「グレート、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國政府ハ「パプア」島等ノ爲ニ醜業ヲ行ハシムル爲ノ婦女賣買禁止ニ關スル條約ニ加入 四九七
川崎都市計畫地域變更 四九七
陸軍豫科士官學校生徒等召募 四九七
保安林解除其他 四九八
興隆乾繭取引所設立其他 四九九
國際文字挿入通信日附印中追加其他 四九九
綿布及綿糸割引運賃 五〇〇
外國小包郵便物ニ關スル料金中改正 五〇〇
保安林編入 五〇一
◎昭和十二年度第二豫備金支出其他 五〇二
◎敍任及辭令 定例敍勲其他 五〇三
◎彙報 入學許可(九州帝國大學) 五〇八
◎廣告 昭和十二年度電氣事業主任技術者資格檢定第一次試驗合格者其他 五一四

明治二十五年三月三十一日 第三種郵便物認可

廳令

◎樺太廳令第七號

樺太廳高等女學校規則中左ノ通改正ス

昭和十二年三月十六日　樺太廳長官　今村武志

第一條　樺太廳高等女學校ハ女子ニ須要ナル高等普通教育ヲ爲スヲ以テ目的トシ特ニ國民道德ノ養成ト婦德ノ涵養ニ力メ兼テ拓殖ニ適應スル女子ノ育成ニ留意スルモノトス

第二條　修業年限ハ四年トス

第二條ノ二　樺太廳高等女學校ニ家政科ヲ置クコトヲ得

家政科ノ修業年限ハ之ヲ一年トス

第三條第一項ノ次ニ左ノ二項ヲ加フ

英語ハ之ヲ隨意科目ト爲スコトヲ得

第一項ノ學科目ノ外學校長ハ樺太廳長官ノ認可ヲ受ケ隨意科目トシテ他ノ必要ナル學科目ヲ加フルコトヲ得

第三條ノ二　家政科ノ學科目ハ修身公民科、國語、家事、裁縫、體操、教育、華道、茶道トス

前項學科目ノ外學校長ハ樺太廳長官ノ認可ヲ受ケ隨意科目トシテ音樂、手藝、實業ノ一科目又ハ數科目ヲ加フルコトヲ得

第三條ノ三　生徒身體ノ狀況ニ依リ學習スルコト能ハザル學科目ハ之ヲ其ノ生徒ニ課セザルコトヲ得

第四條　各學科目ノ教授ノ要旨及程度ハ明治三十四年文部省令第四號高等女學校令施行規則ニ準據スベシ

第五條　各學年竝ニ家政科ニ於ケル各學科ノ毎週教授時數ハ甲號表、乙號表ニ依ルベシ

甲號表

學科目＼學年	第一學年	第二學年	第三學年	第四學年
修身	二	二	一	一
公民科	—	—	一	一
國語	六	六	五	四
英語	三	三	三	三
歷史、地理	三	三	二	二
數學	二	二	三	三
理科	二	二	三	三
圖畫	一	一	一	一
家事	—	—	三	二
裁縫	六	六	五	五
音樂	二	二	一	一
體操	三	三	三	三
教育	—	—	—	一
計	三〇	三〇	三一	三〇

乙號表

學科目	家政科
修身公民科	二
國語	二
家事	八
裁縫	一六
體操	一
教育	一
華道	二
茶道	二
計	三四

隨意科目トシテ加設スル學科目ノ毎週教授時數ハ樺太廳長官ノ認可ヲ受ケ學校長之ヲ定ム

學校長ハ樺太廳長官ノ認可ヲ受ケ各學年竝ニ家政科ニ於ケル各學科目毎週教授時數ヲ增減スルコトヲ得

學校長ハ季節ニ依リ各學科目ノ一學年間ニ於ケル教授時數ノ總計ヲ增減セザル範圍內ニ於テ毎週教授時數ヲ變更スルコトヲ得但シ變更時數ハ一學科目ニ付二時ヲ限度トシ總計六時以內トス

家事又ハ實業ノ實習及音樂ノ樂器使用法ハ教授時數外ニ於テ之ヲ課スルコトヲ得

第十六條第二項及第三十五條中「補習科」ヲ「家政科」ニ改ム

第十八條　生徒ニシテ退學シタル者一年內ニ其ノ女學校ニ入學ヲ志願シタルトキハ學校長ハ試驗ニ依ラズシテ原學年以下ノ學年ニ入學ヲ許可スルコトヲ得

第三十一條中「本校」ヲ削ル

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

告示

◎外務省告示第四十三號

「グレート、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國政府ハ昭和十二年二月十四日「パプア」島及「ノーフォーク」島ノ爲ニ明治四十三年五月四日「パリ」ニ於テ署名セラレタル醜業ヲ行ハシムル爲ノ婦女賣買禁止ニ關スル國際條約ニ加入セリ(昭和十二年四月二十二日附本邦駐箚佛蘭西國特命全權大使通牒)

昭和十二年五月十七日　外務大臣　佐藤尙武

◎內務省告示第三百七十五號

川崎都市計畫地域變更ノ件昭和十二年五月十一日內閣ノ認可ヲ受ケ同年六月六日ヨリ之ヲ施行ス其ノ地域ヲ表示シタル圖面ハ神奈川縣廳及川崎市役所ニ備付縱覽ニ供ス

昭和十二年五月十七日　內務大臣　河原田稼吉

◎陸軍省告示第二十三號

昭和十三年四月入校セシムベキ陸軍豫科士官學校生徒、陸軍幼年學校生徒及陸軍經理學校豫科生徒ヲ左ノ各號ニ依リ召募ス

細部ニ付テハ陸軍諸學校生徒採用規則及昭和十年陸軍省告示第二十三號(昭和十年四月三十日官報掲載)ニ依ル但シ本告示中同規則ニ依ラザル事項ニ付テハ本告示ニ依ルモノトス

昭和十二年五月十七日　陸軍大臣　杉山元

本文

第3108号 本文

一　採用豫定人員、志願者年齢、願書類差出期日、採用検査期日

學校別	採用豫定人員	年齢	願書類差出期日	採用検査期日
陸軍豫科士官學校生徒	約千名	大正七年四月二日ヨリ大正十一年四月一日迄ニ出生ノ者	昭和十二年九月三十日迄	一　身體検査　概ネ昭和十二年十一月中旬ヨリ同年十二月三日迄ノ間ニ於テ指定スル日 二　學科試験　昭和十二年十二月四日ヨリ四日間
陸軍幼年學校生徒	約四百五十名	大正十二年四月二日ヨリ大正十四年四月一日迄ニ出生ノ者	昭和十二年十月三十一日迄	一　身體検査　概ネ昭和十三年一月中旬ヨリ同年一月二十四日迄ノ間ニ於テ指定スル日 二　學科試験　昭和十三年一月二十五日ヨリ三日間
陸軍經理學校豫科生徒	約六十五名	大正七年四月二日ヨリ大正十一年四月一日迄ニ出生ノ者	昭和十二年十月十五日	一　身體検査　概ネ昭和十二年十一月下旬ヨリ同年十二月三日迄ノ間ニ於テ指定スル日 二　學科試験　昭和十二年十二月四日ヨリ四日間
備考	陸軍部内ヨリ陸軍豫科士官學校生徒又ハ陸軍經理學校豫科生徒ヲ志願スル者ノ年齢及願書類差出期日ハ本表ニ示サズ			

二　検査場

師管	身體検査場	學科試験場
第一師管	東京　甲府	東京　横須賀　千葉　甲府
第二師管	仙臺　若松　高田	仙臺　若松　高田　新發田
第三師管	名古屋　靜岡	名古屋　岐阜　豐橋　靜岡
第四師管	大阪	大阪　和歌山
第五師管	廣島　山口　濱田	廣島　濱田　福山　山口
第六師管	熊本　鹿兒島　都城　大分　那覇	熊本　鹿兒島　都城　大分　那覇
第七師管	旭川　札幌　釧路　函館	旭川　札幌　函館　釧路
第八師管	弘前　山形　盛岡	弘前　山形　秋田　盛岡
第九師管	金澤　鯖江	金澤　鯖江　富山
第十師管	姫路　松江	姫路　岡山　松江　鳥取
第十一師管	善通寺　高知　松山	善通寺　高知　松山　德島
第十二師管	久留米　小倉　佐賀	久留米　小倉　福岡　大村　鷄知　佐賀
第十四師管	宇都宮　松本	宇都宮　水戸　松本　高崎
第十六師管	京都　津	京都　津　奈良　福知山
朝鮮	京城　平壤　羅南　咸興	京城　平壤　大邱　羅南　咸興
臺灣	臺北　臺南	臺北　臺南
關東州及滿洲國	旅順　新京　奉天	旅順　新京　奉天
支那	天津	天津
備考	志願者ハ志願ノ際便宜ノ身體検査場及學科試験場ヲ選定スルコトヲ得但シ身體検査場ハ受験スベキ學科試験場ト同一師管ナルコトヲ要ス 時宜ニ依リ身體検査場ハ之ヲ指定スルコトアルベシ	

◎農林省告示第百六十五號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

昭和十二年五月十七日　農林大臣　山崎達之輔

奈良縣宇智郡阪合部村大字阪合部新田

字	地番	面積（町段畝歩）
坊城	三三三ノ三	六、八八〇〇
同	三三三ノ六	三、一五二五
同	三三三ノ一	一、〇三二五
同	三三三ノ五	一、九六〇五
横尾通リ北原	三四八ノ三	一、三〇〇〇
大平イノセ谷	三〇四ノ二	三、八八〇〇
同	三〇四ノ三	三、九五〇五
同	三〇四ノ五	五八〇〇
坂本平ノ上	三四六ノ六	六七〇九

◎農林省告示第百六十六號

蠶絲業組合法ニ依リ左ノ通養蠶業組合聯合會ノ設立ヲ認可シタリ

昭和十二年五月十七日　農林大臣　山崎達之輔

一　名稱　青森縣養蠶業組合聯合會
二　地區　青森縣一圓
三　事務所ノ所在地　青森縣青森市
四　認可ノ年月日　昭和十二年四月二十八日

◎農林省告示第百六十七號

蠶絲業組合法ニ依リ左ノ通養蠶業組合ノ解散ヲ認可シタリ

昭和十二年五月十七日　農林大臣　山崎達之輔

一　名稱　青森縣養蠶業組合
二　地區　青森縣一圓
三　事務所ノ所在地　青森縣青森市
四　認可ノ年月日　昭和十二年四月十日

◎農林省告示第百六十八號

昭和十二年四月十四日左記專用漁業ヲ免許セリ

昭和十二年五月十七日　農林大臣　山崎達之輔

免許番號　第五五六五號(地先)
漁業權者　長崎縣上縣郡峰村木坂漁業組合
漁場ノ位置　長崎縣上縣郡峰村大字木坂地先
存續期間　自昭和十二年四月十四日　至昭和三十二年三月三十一日

漁業ノ種類	漁獲物ノ種類	漁業時期
いさき狩刺網漁業	いさき、さば、かます	自一月一日 至十二月三十一日
かじきり敷網漁業	かじきり	自四月一日 至十一月三十日
磯建網漁業	磯魚、いせえび	自一月一日 至十二月三十一日
鉾突漁業	めばる、あらひ(方言)、くろだひ	同
なまこ漁業	なまこ	同
うに漁業	うに	同
あわび漁業	あわび	同
さざえ漁業	さざえ	同
とこぶし漁業	とこぶし	同
いそぎんちゃく漁業	いそぎんちゃく	同
餌虫漁業	餌虫	同
あをさ漁業	あをさ	自二月一日 至四月三十日
かぢめ漁業	かぢめ	自一月一日 至十二月三十一日

條件又ハ制限
一、あわび漁業ノ内潜水ニヨルモノノ漁場ハ漁場圖中制限區域ヲ除キタル區域トス
二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ妨グベカラズ

免許番號　第五五六六號(地先)
漁業權者　三重縣南牟婁郡南輪内村梶賀浦漁業組合
漁場ノ位置　三重縣南牟婁郡南輪内村大字梶賀浦地先
存續期間　自昭和十二年四月十四日　至昭和三十二年三月三十一日

漁業ノ種類	漁獲物ノ種類	漁業時期
いせえび搖網漁業	いせえび	自一月一日 至十二月三十一日
磯魚延繩漁業	磯魚	同
うつぼ籠漁業	うつぼ	同
さざえ漁業	さざえ	同

免許番號　第五五六七號(地先)
漁業權者　山梨縣南都留郡勝山村河口湖漁業組合
漁場ノ位置　山梨縣南都留郡船津村、小立村、勝山村、長濱村、大石村及河口村地先(河口湖、山神川、寺川、西川、廣瀬川、馬場川及奥川)
存續期間　自昭和十二年四月十四日　至昭和三十二年三月三十一日

漁業ノ種類	漁獲物ノ種類	漁業時期
こひ漁業	こひ	自一月一日 至十二月三十一日
ふな漁業	ふな	同
ひがい漁業	ひがい	同
ます漁業	かはます、にじます、ひめます、やまめ、あめのうを	同
わかさぎ漁業	わかさぎ	同
うなぎ漁業	うなぎ	同
地曳網漁業	うぐひ(方言あかはらヲ含ム)、かじか(方言)、もろこ、はえ(あぶらはやヲ含ム)	同
うぐひ刺網漁業	うぐひ(方言あかはらヲ含ム)	自二月一日 至三月三十一日
もろこ刺網漁業	もろこ	自二月一日 至十一月三十日
投網漁業	うぐひ(方言あかはらヲ含ム)、かじか(方言)、もろこ、はえ(あぶらはやヲ含ム)	自一月一日 至十二月三十一日
なまづ延繩漁業	なまづ	自四月一日 至十月三十一日
はえ竿釣漁業	はえ(あぶらはやヲ含ム)、もろこ、かじか(方言)、うぐひ(方言あかはらヲ含ム)	自一月一日 至十二月三十一日
はえ笯漁業	はえ(あぶらはやヲ含ム)、かじか(方言)、もろこ	同
鉾突漁業	なまづ	自六月一日 至七月三十一日
附場(方言牢)漁業	あぶらはや、あかはら(方言)	自四月一日 至五月三十一日
えび漁業	えび	自一月一日 至十二月三十一日
しじみ漁業	しじみ	同

◎農林省告示第百六十九號

左記專用漁業權更新免許ニ附シタル條件又ハ制限ニ依リ昭和十二年四月二十六日左ノ通處分セリ

昭和十二年五月十七日　農林大臣　山崎達之輔

免許番號　第三〇六八號(慣行)
漁業權者　福井縣遠敷郡内外海村泊漁業組合

一、漁場圖中鯖越ヨリ三百三十度ノ線以東ノ區域ニ於テハ鮑漁業、蠑螺漁業及若布漁業ニ付キ無限責任阿納大熊漁業協同組合員、雜魚刺網漁業ニ付キ右組合員ニシテ内外海村大熊ニ住所ヲ有スルモノノ入漁ヲ拒ムベカラズ以上ノ入漁ニ付テハ相當ノ入漁料ヲ徴收スルコトヲ得

二、一ノ區域ニ於ケル鮑漁業、蠑螺漁業及若布漁業ニ付キ他人ニ漁業ヲ爲サシメ又ハ漁業ヲ爲ス權利ヲ設定セムトスルトキハ無限責任阿納大熊漁業協同組合ノ同意ヲ受クベシ

三、昭和四年十二月四日更新免許ニ附シタル條件又ハ制限ヲ除ク

◎商工省告示第四十六號

左ノ通取引所ノ設立ヲ免許セリ

昭和十二年五月十七日　商工大臣　伍堂卓雄

一、名稱　會員組織豐橋乾繭取引所
一、目的　會員ヲシテ乾繭ノ賣買取引ヲ爲サシムルヲ以テ目的トス
一、所在地　愛知縣豐橋市花田町字石塚三十八番地ノ一
一、免許年月日　昭和十二年五月十五日

◎商工省告示第四十七號

會員組織豐橋乾繭取引所ノ地區ヲ左ノ通定メタリ

昭和十二年五月十七日　商工大臣　伍堂卓雄

一、地區　愛知縣一圓

◎商工省告示第四十八號

會員組織豐橋乾繭取引所役員選任ノ件左ノ通認可セリ

昭和十二年五月十七日　商工大臣　伍堂卓雄

一、役員氏名
理事長　河合藤四郎　理事　中村麗市
理事　石川鐐次郎　同　藤田權次郎
同　小野田又七　監査役　山本滿平
監査役　内藤耕藏
一、認可年月日　昭和十二年五月十五日

◎遞信省告示第千三百一號

昭和六年七月七日遞信省告示第千四百號中左記第二號「使用ニ期間アルモノ」ニ左ノ通追加ス

昭和十二年五月十七日　遞信大臣　伯爵　兒玉秀雄

使用局所	日附印形式	使用期間
西宮郵便局夙川公園竣工式場内臨時出張所		昭和十二年五月十七日
岡崎郵便局岡崎競馬場内臨時出張所		昭和十二年五月二十日ヨリ岡崎春季競馬大會終了ノ日迄

（參照）昭和六年七月七日遞信省告示第千四百號ハ圖案文字ヲ挿入セル通信日附印使用ノ件ナリ

第3108号 本文

◎遞信省告示第千三百二號

昭和十二年五月二十五日ヨリ左記一等電信局ヲ設置ス

昭和十二年五月十七日 遞信大臣 伯爵 兒玉 秀雄

名稱	位置
長崎電信局	長崎市梅ヶ崎町

◎遞信省告示第千三百三號

昭和十二年五月二十四日限リ左記郵便局ニ於ケル電信事務ヲ廢止ス但シ當該事務ハ下記電信局之ヲ承繼ス

昭和十二年五月十七日 遞信大臣 伯爵 兒玉 秀雄

名稱	位置	承繼局
長崎郵便局	長崎市梅ヶ崎町	長崎電信局

◎遞信省告示第千三百四號

昭和五年十一月遞信省告示第二千七百四十三號料金受信人拂外國新聞電報ヲ取扱フ電信官署名中「長崎郵便局」ヲ「長崎電信局」ニ改メ昭和十二年五月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十二年五月十七日 遞信大臣 伯爵 兒玉 秀雄

◎遞信省告示第千三百五號

昭和十二年五月二十五日ヨリ左記電信局ニ於テ電報規則第百五十二條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲ取扱フ

昭和十二年五月十七日 遞信大臣 伯爵 兒玉 秀雄

名稱	位置
長崎電信局	長崎市梅ヶ崎町

◎遞信省告示第千三百六號

昭和十二年五月二十五日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハズ

昭和十二年五月十七日 遞信大臣 伯爵 兒玉 秀雄

名稱	位置
長崎濱町郵便局	長崎市東濱町
長崎壽町郵便局	同壽町一丁目
長崎大波止郵便局	同樺島町
長崎大浦町郵便局	同大浦下町
長崎八坂町郵便局	同八坂町
長崎諏訪町郵便局	同諏訪町
長崎櫻町郵便局	同櫻町
長崎西山郵便局	同下西山町
長崎浦上驛前郵便局	同目覺町
長崎船大工町郵便局	同船大工町
長崎松山町郵便局	同松山町
長崎浪ノ平郵便局	同浪ノ平町
長崎中川町郵便局	同中川町
長崎片淵町郵便局	同片淵町二丁目
長崎旭町郵便局	同旭町四丁目

◎遞信省告示第千三百七號

昭和十二年五月七日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「旭汽船旭丸託送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加セリ

昭和十二年五月十七日 遞信大臣 伯爵 兒玉 秀雄

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
朝風託送(株式會社朝日新聞社飛行機朝風)	JBAAL	銚子、落石、福岡、京城、大阪、臺北、鹿兒島及那覇各航空局	和文電報

◎遞信省告示第千三百八號

昭和十二年五月二十日以降北海道石狩國近文二線郵便局ヲシテ旭川市公金ニ對シ郵便振替貯金ノ特別取扱ヲ爲サシム

昭和十二年五月十七日 遞信大臣 伯爵 兒玉 秀雄

◎遞信省告示第千三百九號

昭和九年二月遞信省令第十七號船用品取締規則ニ依リ左記船用品ノ型式ヲ承認ス

昭和十二年五月十七日 遞信大臣 伯爵 兒玉 秀雄

型式承認番號第二七九號

船用品ノ品名及型式 第二級甲型木製救命艇石原式D型

申請人ノ營業所及名稱 神戸市湊東區東川崎町三丁目四番地 株式會社石原造船所

◎遞信省告示第千三百十號

昭和十二年五月十三日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置セリ

昭和十二年五月十七日 遞信大臣 伯爵 兒玉 秀雄

名稱	位置	定繋港	電報取扱種別
神龍丸無線電信取扱所	內外汽船株式會社所屬汽船神龍丸	神戸	無線電報

◎遞信省告示第千三百十一號

昭和十二年五月十三日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「新夕張丸」ノ項ノ次ニ左ノ通追加セリ

昭和十二年五月十七日 遞信大臣 伯爵 兒玉 秀雄

局名	呼出符號
神龍丸	JTBL

◎遞信省告示第千三百十二號

昭和十二年五月十三日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號無線局及託送發受所名等中「神隆丸託送」ノ項ヲ左ノ通改メタリ

昭和十二年五月十七日 遞信大臣 伯爵 兒玉 秀雄

發受所名	呼出符號	對手電信官署	發受電報ノ種別
近海神隆丸託送(近海郵船株式會社神隆丸)	JACC	各海岸局及各船舶局	和文電報

◎鐵道省告示第百五十八號

綿布及綿糸ニ對スル割引運賃左ノ通定ム

昭和十二年五月十七日 鐵道大臣 伍堂 卓雄

一 品名 綿布、綿糸
一 發驛 博多、久留米、大牟田、熊本、中津
一 著驛 梅田、湊川
一 扱種別 貸切扱
一 期間 自昭和十二年五月十七日 至昭和十二年十一月十六日
一 賃率 普通賃率ノ二割六分減
一 條件 一般賃率ニ依リ通計二、八〇〇瓩以上託送シタルモノニ對シ運輸帳表取扱手續ニ依リ既收運賃ト本賃率ニ依ル運賃トノ差額ヲ拂戻スモノトス

◎南洋廳告示第四號

昭和三年南洋廳告示第四號中左ノ通改正シ昭和十二年四月一日ヨリ之ヲ實施ス

昭和十二年三月二十九日 南洋廳長官 北島謙次郎

第一號中(一)郵便料ノ部ヲ左ノ如ク改ム

聯合條約ニ依ルモノ
重量一「キログラム」迄ノモノハ 五十六錢
重量五「キログラム」迄ノモノハ 八十八錢
重量十「キログラム」迄ノモノハ 一圓六十八錢

海峽殖民地又ハ香港トノ約定ニ依ルモノ
重量一、五「キログラム」迄ノモノハ 八十錢
重量三「キログラム」迄ノモノハ 一圓
重量五「キログラム」迄ノモノハ 一圓二十錢

「ソヴイエト」社會主義共和國聯邦トノ約定ニ依ルモノ
重量一「キログラム」迄ノモノハ 八十四錢
重量五「キログラム」迄ノモノハ 一圓

同號中(二)價格表記料ノ部ヲ左ノ如ク改ム

表記金額三百法又ハ其ノ端數毎ニ 十二錢

第二號中「前項」ヲ「前號」ニ改ム

(參照)

昭和三年二月南洋廳告示第四號ハ外國小包郵便物ニ關スル料金ノ件ナリ

◎兵庫縣告示保編第一號

森林法ニ依リ左記箇所ヲ保安林ニ編入ス

昭和十二年五月十七日 兵庫縣知事 岡田 周造

字	地番	面積(町段畝歩)	所有者
三原郡伊加利村			
地藏谷	一五二六	九〇九	蓮池 茂作
同	一五二七	四〇〇	同
同	一五二八	七〇九	櫟野松太郎
同	一五二九	八二一	蓮池幾太郎
同	一五三〇	一六〇六	櫟野 德郎
同	一五三六ノ一	一七〇〇	山上 松一
同	一五三六ノ二	一三〇六	櫟野 貞一
同	一五三六ノ三	一二	伊加利村
同	一五三六ノ五	七一五	蓮池豐三郎
白木谷	一五八〇ノ一九	一	土居喜代太
同	一五八〇ノ二三	一五〇〇	同
同	一五八〇ノ二四	一五〇〇	土居 林太
同	一五九五	四二四	同
同	一五九六	一三〇〇	同
椿谷	一五七八ノ一五	三四〇九	櫟野松太郎
同	一五七八ノ一六	三〇〇〇	同
同	一五七八ノ一八	四〇九	村上 庄吉
同志知村河內奥組			
中ノ谷	九三八ノ一	見込 六一二一ノ内 一〇〇〇	澤內 保直
同	九三九ノ一	六二一八	同
同	九四〇ノ一	二五〇六	澤內 大六
同	九四一ノ一	六三二四	同
立花谷	九四五	一三二七	澤內 保直
同	九四六ノ一	四九〇九	同
同	九四七	三五〇六	澤內幸三郎
同	九四八	八八二一	澤內 保直
同	九四九	三八〇六	同
同	九五〇	二九〇六	米田 喜平
同	九五四ノ七	見込 一、八六一四ノ内 一、四六一三	平川 光太
同	九五四ノ八	同 一、八三一〇ノ内 二、九二一八	同
同八木村養宜上組			
中山	一〇三二ノ一	見込 四一〇四ノ内 二〇〇〇	細川 仁平
同	一〇三二ノ四	同 二、〇〇〇〇ノ内 三〇〇〇	田中 虎太
同	一〇三六ノ一	同 二五〇八ノ内 二〇〇〇	同
同	一〇三六ノ三	一一一	同
白間谷	一三一〇	四〇二一	兒島 與平
同	一三一二ノ一	三五〇	木下 德一
同	一三一四	見込 三三一五ノ内 七〇〇	柏木 爲平
同	一三一五	同 二六一八ノ内 一〇〇〇	廣瀬 藤吉
伊笹	一三二一ノ二	七五二〇	中村重次郎
釣懸谷	一三二三ノ二	見込 六二〇六ノ内 四〇〇〇	眞野仙太郎
菱池	一三三三	一〇二一	同
土生池尻	一三九六	二三〇三	細川 實藏
同	一四〇一	八〇〇	同
津名郡洲本町千草			
千草河內	一四六二ノ一	見込 二〇四〇、四四〇四ノ内 一五、〇〇〇〇	洲本町
同小路谷			
古城	一〇八四	見込 九四一五ノ内 三〇〇〇	沖田 正光
同	一二〇六ノ一	同 五七二一ノ内 二〇〇〇	武田 直樹
有馬郡有野村有野			
松ヶ崎	三八八六	三三〇〇	南部松太郎
同	三八八七	一一一八	森 松太郎
同	三八八八	二二〇六	同
同	三八八九	一〇〇〇	中南熊之介
同	三八九〇	一九〇〇	同
同	三八九一	一五一八	前田音次郎
同	三八九七	六〇〇九	山本彦太郎外二十六名
同	三八九八	一四一二	山本 勇次外二十六名
同	三八九九	三三〇〇	石田 貞雄
同	三九〇〇	一一〇九	森 丈太郎
キスラシ	三九〇一ノ二	三六〇四	佐治 明
同	三九〇二	二三	池田 勝義
同	三九〇三ノ二	二〇三	大東三代松外一名
同	三九〇四ノ一	五一二	池田 勝義
同	三九〇五ノ一	二三一九	松岡彌兵衞
同	三九〇六	三三四	塚本 友吉
同	三九〇七	四一二	町垣 與吉
同	三九三〇	一九二二	前北柿三郎
同	三九三一	六二一	池田 勝義
同	三九三二	二九二四	木次 岩吉
同	三九三八ノ一	見込 八〇九ノ内 七〇〇	中南熊之介
同	三九三九ノ一	二六一六	小西 伊統
同	三九四〇ノ一	七一一	池田儀太郎
岩谷	三九四一	一四〇九	大東喜三松
居屋ヶ谷	三九六一ノ一	二、三六一二	有野村
同唐櫃			
山原	四一九三	見込 一三〇〇ノ内 六〇〇〇	中谷圓三郎外一名
六甲山	四五一三ノ一	同 七〇八、三八〇八ノ内 二八、〇〇〇〇	有野村
同	四五一三ノ二七二	同 四六、〇〇〇〇ノ内 一六、〇〇〇〇	多聞寺
城崎郡奥竹野村須野谷			
瀧谷	五一九	見込 二三、八七二〇ノ内 二〇、〇〇〇〇	須野谷
同	五二二	一三〇〇	池田 周藏
同	五二三	一一〇〇	富森遂次郎
同	五二四	九〇〇	倉橋 仙輔
同	五二五	三一一七	三輪喜右ヱ門
同	五二五ノ一	九一〇	同
同	五二六	一〇〇〇	坂田彦左衛門
同	五二七	六二五	倉橋 仙輔
同	五二八	六一五	富森 裕
同	五二九	二〇一七	倉橋 仙輔
同	五三〇	一一〇三	同
大谷	五三一	三三一三	三輪喜右ヱ門
同	五三二	二五〇〇	坂田 松造
同	五三三	一〇〇三	倉橋 仙輔
同	五三三ノ一	一〇〇〇	同
同	五三四	五一七	仲井 ヨシ
同	五三五	二〇三	三輪喜右ヱ門
同	五三六	見込 四〇三六ノ内 五〇〇〇	同
同	五五四ノ三	見込 一三、四八〇一ノ内 一〇、〇〇〇〇	奥竹野村須野谷
同	五五四ノ四	同 一五、〇〇〇〇	池田 龜藏外二名
寺谷	四八一	二三〇四	隨音寺
同川南谷			
中ノ畑	三七七	見込 二、〇一〇〇ノ内 二〇〇〇	三輪喜右ヱ門
同	三七八	二七二七	同
同	三七九	一〇三	坂田 磯吉
林坂	三八一	二三三五	三輪喜右ヱ門
同	三八二	九二三六	同
同	三八三	五〇〇	同
同三椒村三原			
野口	六三三	一八二四	岡藤 義雄
同	六三四	見込 二一〇七ノ内 二〇〇〇	加悦 秀吉
同	六三八	一三一〇	岡藤 義雄
同	六三九	四三三五	長峰久太郎
同	六四〇	五三〇八	久保川忠一郎
ミノリ	一三三ノ一	四〇〇〇	加悦 周喜
同	一三三ノ二	一、一〇〇〇	田中富次郎
同	一三三ノ三	五〇〇〇	加悦 周喜
同	一三三	六三一一	山本 松次
同	一三六ノ一	見込 一〇、一一〇四ノ内 一〇、〇〇〇〇	三椒村三原
同	一三六ノ二	同 三〇二六ノ内 二〇〇〇	同
同椒			
片スゴ東	二四〇六ノ三	九二一	小原忠左ヱ門
同	二四〇六ノ四	六一五	田中規短雄
同	二四〇六ノ五	四八〇七	石垣 實次
同	二四〇六ノ九	三八一七	高木友三郎
同	二四〇六ノ一〇	見込 八〇一五ノ内 四五〇〇	乳原 順吉
同	二四〇六ノ一一	四八一〇	飯田與三郎
同	二四〇六ノ一三	見込 一、一三一九ノ内 二五〇〇	乳原 順吉
同	二四〇六ノ一四	同 一三二五ノ内 一五〇〇	同
片スゴ西	二四一〇ノ一	五〇九	藤木利三郎
同	二四一〇ノ四	三一五	乳原 正三

同	二四一		四二〇六	乳原　順吉
片スゴ	二三九四ノ一		五二三	藤本利三郎
美方郡濱坂町濱坂　上ラ山	二ノ一	見込	四三、三九二八ノ内 一、〇〇〇〇	濱坂町濱坂
下タ山	七七ノ一	同	三四、四〇一〇ノ内 一三、〇〇〇〇	同
同大庭村藤尾　向谷	六八〇		一四	大森政次郎
同	六八一		五〇七	仲村　長藏
同	六八一ノ一		一一	大森政次郎
同	六八二		三一〇	大森　政市
同	三六	見込	三六、二七〇五ノ内 一五、〇〇〇〇	大庭村藤尾
登尾	三七	同	一八、八五一〇ノ内 三〇、〇〇〇〇	同
同	三七ノ一		五六二五	同
同西濱村諸寄　小谷ノ上	三七二七		三二〇	藤田治右エ門
同	三七二八		一二〇七	田脇　德造
同	三七二九	見込	七二二八ノ内 五〇〇〇	道盛　信造
砥谷	一七四三		一〇七	中島　鹿藏
同	一七四四		二〇〇	太田　藤藏
同	一七四九		七	道盛治右エ門
同	一七五〇		一一六	太田清三郎
同	一七五一		一五	太田喜代藏
同	一七九三ノ一		二〇	日浦　爲藏
同	一七九五		一二五	吉本定太郎
同	一七九七		一三	同
同	一七九九		一一七	藤田治右エ門
上砥谷ノ	三八四四ノ三	見込	六、〇〇〇〇ノ内 三、〇〇〇〇	西濱村
同	三八四四ノ二	同	二〇、〇〇〇〇ノ内 三、三〇〇〇	西濱村諸寄
同溫泉町細田　ジイガ向	四八〇	見込	三、三五一八ノ内 二、八〇〇〇	千葉　米藏
同春來　横尾	六一八ノ四		三〇〇〇	田中喜太郎
同	六一八ノ五		一七〇〇ノ内	同
大宮	一三九〇	見込	四〇〇〇	田中多一郎
同歡長　讓葉	三三八	見込	八、三二一ノ内 二、〇〇〇〇	八田村歡長
同	三三八ノ一		二一〇九	同
同八田村千原　上大平	一三三〇	見込	五〇〇四ノ内 二〇〇〇	八田村千原
同	一三三七	同	四六二九ノ内 四〇〇	太田　三郎
同	一三三六	同	一三二八ノ内 一八〇〇	河村　たみ
同	一三三五	同	四四一八ノ内 四〇五	田村勘右衛門
同	一三三四	同	三八〇〇ノ内 二〇〇〇	桑原玄右衛門
同	一三二九	同	一、六八二〇ノ内 三〇〇〇	太田門太郎
楠谷	一四三九	同	一八、〇七一八ノ内 一、〇〇〇〇	八田村千原
同	一四三八ノ二	同	二五、〇七〇六ノ内 一、〇〇〇〇	同
同照來村飯野　北垣	二七四ノ一	見込	三五、二四〇〇ノ内 一、三五〇〇	照來村飯野
同	二七四ノ二		一三五〇	村尾久太郎
重治	三三三	見込	一一七ノ内 一七	村尾　保藏
岡ノ奥	三八三ノ一	同	七一五ノ内 一、五〇〇〇	照來村飯野
同射添村丸味　ツイ谷	一六五ノ一	見込	五三〇〇ノ内 三〇〇〇	福井　淸助
同原　水谷	一八五ノ二	見込	七三、四六二〇ノ内 三〇、〇〇〇〇	射添村
阿シ谷	五一六	同	七九、二九〇〇ノ内 一一〇、〇〇〇〇	丸山英 外二十三名
同村岡町用野　中ケ平	二八八	見込	二七二八ノ内 七一四	田中　豐藏
養父郡養父市場村奥米地　杜谷	八五一ノ一		二三一四	村崎　定吉
同	八五一ノ二		二六一五	同
同	八五一ノ三		三三〇四	米田五郎右衛門
同	八五一ノ四		八二三	安達　淺造
出石郡室埴村暮坂　ハン入谷	五八		九三二〇	廣谷覺次郎
同	五九	見込	四、五三三ノ内 一〇〇〇	室埴村
同寺坂	六〇	見込	三、二三〇〇	同
同　コケ山	一一ノ三	見込	五三三〇ノ内 三〇〇〇	西宇　平治
同	一三		一、一七〇八	武田十太郎
矢谷	二〇		六七二四	室埴村
同合橋村河本　ロクロ	三一ノ二		七四〇〇	廣谷　藤七
同	三一ノ三		一一〇〇	松岡　淸吉
同	三一ノ四		四四〇〇	保證責任合橋信用販賣購買利用組合
同	三一ノ五		五八〇五	松岡　淸吉
同	三二ノ一		一、三〇〇〇	岡本　小平
同	三二ノ二		一〇二六	廣谷　和造
同	一四ノ一	見込	六七一七ノ内 五四一七	河見　園吉
同	一四ノ二		八〇〇〇	廣瀬　岩造
同	一四ノ三		六六〇〇	大石武兵衛
同	一五ノ一		六〇〇〇	岡本　基廣
同	一五ノ二		一〇〇〇	川戸　文吉
同	一五ノ三		一〇〇〇	岡本久治郎
同	一五ノ四		五六〇三	廣谷　利市
同	一五ノ五		五〇〇〇	岡本久治郎
同	一七		三一二五	廣谷　和造
同	一九ノ一		一五〇〇	同
同水石　瀧ノ上	二七ノ三		五〇〇	山本儀右衛門
同	二七ノ四		一四一一	山本　義
同	二七ノ五		二五一七	山本　吉藏
同	二八ノ一		四四三三	山本縫五郎
同	二八ノ二		四四二三	山本善太郎
同	二八ノ三		二二一三	山本耕太郎
同	二九ノ一		二二〇一	山本文藏 外一名
同	二九ノ二		三〇一二	岸本　松平
同	二九ノ三		一七一六	山本　義
同	三〇ノ一		六六〇三	山本　熊治
同	三〇ノ二		二六一六	山本彌右衛門
同	三一ノ一		四七〇〇	荒井彌三郎
同	三一ノ二		三四〇七	荒井錠右衛門
同	三一ノ三		六一〇七	山本　廣治
同	三一ノ一		三一〇三	山本　藤吉
同	三一ノ二		二二〇五	山本　菊造
同	三一ノ三		一六〇三	岸本　久藏
同	三二ノ四		五四一	山本春太郎
同	三二ノ一		二四〇二	山本辰三郎
同	三三ノ二		一六二八	山本勝太郎
同	三三ノ三		一五二七	荒井錠右衛門
同	三三ノ四		五五二二	荒井太一郎
同	三三ノ五		二〇〇	山本　菊造
同神美村袴狹　矢坂	八五		二一一六	田邊吉左衛門
同	八五ノ一		一一〇二	同
同	八六		一八〇三	田邊　忠藏
同	八六ノ一		一六一二	水島　勝造
同	八七		五九二八	田邊　龜造
同	八八		一、八三一八	淸水　豐藏
同	八九		四〇一二	田邊彌太郎
同	八九ノ一		一〇一七	瀨藤善太夫
同	八九ノ二		五六二七	瀨藤助太郎
同	九〇		三五〇七	瀨藤善太夫
同	九〇ノ一		三一二	同
同	九一		一、八六一二	田邊彌太郎
同	九二		三五一五	瀨藤　康夫
同	九二ノ二		二、〇〇一二	瀨藤喜又郎
同	九二ノ一		一七一五	淸水　鶴造
同	九三		八〇一二	同
同	九三ノ一		三四〇三	瀨藤善太夫
同	九三ノ二		一五二七	山崎　格
同	九四ノ一		八〇二四	瀨藤善太夫
同	九四ノ二		四二二四	田邊　龜造
同	九五		二六〇九	田邊　忠藏
同	九五ノ一		四一二九	田邊　龜造

昭和十二年度第二豫備金支出

昭和十二年度第二豫備金支出　三七、六二八圓

外務省所管

梨本宮殿下御警衞諸費

梨本宮守正王殿下御視察ノ爲滿洲各地ニ御成アラセラルルニ付在滿大使館警務部ニ於テモ御警衞ヲ爲スノ必要アリ之カ經費ノ豫算外支出ヲ要シ前記金額第二豫備金ヨリ支出ノ儀勅裁ヲ經タリ

昭和十二年五月十七日　大藏大臣　結城豐太郎

關東局特別會計昭和十二年度第二豫備金支出

梨本宮殿下御警衞諸費　六六、一一五圓

梨本宮守正王殿下御視察ノ爲滿洲各地ニ御成アラセラルルニ付關東局ニ於テ御警衞ヲ爲スノ必要アリ之カ經費ノ豫算外支出ヲ要シ前記金額第二豫備金ヨリ支出ノ儀勅裁ヲ經タリ

昭和十二年五月十七日　大藏大臣　結城豐太郎

正誤

本月十四日農林省告示第百六十三號中三九四頁一段終ヨリ三行「九二一九ノ内」ハ「五二一九ノ内」同三段五行「六」ハ「同　六」ノ孰モ誤植

敍任及辭令

◎昭和十二年五月八日

從七位　池田　誠
同　金子　寛
正八位　荒井　久治
從七位　石橋秀之介
同　加藤吉太郎
正八位　淺野　濱
從七位　青柳　孫作
正八位　伊藤　清
同　野口　義一
同　戸塚　靜次
同　磯山修一郎
從七位　山田平三郎
同　加藤　治作
正八位　水谷儀一郎
從七位　伊藤　元雄
正八位　鯨岡　逸朗
同　島森　道明
同　古谷　又三
同　高村　經義
同　千葉　哲郎
同　皆川　昇
同　梅津　正
同　宮澤龜四郎
同　奧田　善藏
從七位　中杉　敏基
同　宮下　儀一
同　禰多　喜一
同　中榮　勇吉
同　井澤　政治
同　大崎傳太郎
正八位　濱　榮三郎
同　越智　順治
從七位　丸本　輔一
同　横山　貞雄
正八位　瀬尾　功一
同　弘兼　幸止
從七位　谷東百合雄
同　河野　俊助
同　田中　壽雄
同　宮本　九郎
同　勝井　淺雄
同　長田龜之進
同　田中　惣一
同　嬉　憲一
正八位　栗林　賴治
從七位　中野藤一郎
同　松本　久信
同　白石隆太郎
正八位　山口久米助
從七位　玉利　曆
同　乃万　遲
同　景浦　通計
同　大塚　義雄
正八位　矢野猪之介
從七位　奧田　芳行
同　矢野　勇
正八位　河野　伸一
同　島田　源治
從七位　伊出　季吉
同　大塚　齊
同　井伊　喜盛
同　毛利角之助
同　中井　貞次
同　二關　義清
正八位　德久　正雄
同　中尾盛太郎
從七位　西本　高一
同　小西　長吾
正八位　吉賀　政香
從七位　吉村　運藏
正八位　吉埼　豐
同　古澤　義雄
從七位　松浦吉太郎
正八位　山本　茂一
從七位　穴井　守
同　中村　才平
正八位　安達　壽来
從七位　堀川　弘
同　高野　辰熊
同　岡本　正之
正八位　北内　久幸
從七位　島田象之助
同　山口　豐
同　坂　三造
同　藤垣　藤藏
同　小笠原嘉六
同　矢部德太郎
同　稻原　源治
同　長岡菊太郎
同　高嶋　顯治
同　堀田作次郎
同　斯波　亨
同　室木　助春
同　永井諒太郎
同　宮北　忠男
同　池田　富造
同　小池　近輔
同　尾上　龍助
同　多根昌太郎
山崎幸太郎
是永資一郎
正八位　筒井榮之助
島崎　清嗣
正八位　永松　守雄
一井　齊
中村構兵衛
中澤　落稔
岩城　眞彥
福島　嚴
石井　勝壽
伊藤廣三郎
正八位　後藤　克人
宮本　正已
高畑　榮吉
正八位　古田　好生
五十川彌兵衛
正八位　藤原　義通
中西　正道
幸崎　龍龜
弘田　稻喜
江川喜代吉
宮田　泉
内山田　敦
東濱　素直
小岩佐與治
高橋　金作
小田　龜雄
兒島　眞人
藤川　元一
町田　榮
篠木　勝藏
高橋　寅藏
鬼東正太郎
安藤　浩

第3108号本文

工藤 武雄
嶋田 定雄
箕浦 淨
松浦 二郎
加々尾 眞
高岸 英夫
金井 光二
矢代 撰一
小池 粂平
吉井 藤太
武本馬太郎
(各通)
正八位 佐々木 操
廣岡 岸夫
山本 半平
田平 忠良
青木 幸七
上田 金一
緒方 俊彦
川守田大作
勝間田 太
中野 茂治
磯野 忠造
山ノ井鯉一郎
淺野 武夫
安藤 市野
佐伯 茂一
有尾熊五郎
末吉 正一
石橋 國吉
永野 鐵勝
喜多 進應
山崎芳太郎
山川 利行
玄古 壽雄
福川 與一
西本 三郎
藤本 徹一
笹森長太郎
南部 繁治

福本 清藏
佐伯 仁
野澤 艶吉
柴田 フジ
櫻井欽太郎
堀部 信藏
熊野 保治
渡辺亥之吉
白井貞次郎
石川 源一
中村元五郎
谷口常次郎
須賀 待治
茨木富士松
桝家丑之助
佐々木福蔵
加藤千代治
鈴木慶次郎
白井 三郎
山下 俊
俵 藤吉
土岐 章
武村 雷輔
小見山博彦
宮下 信一
正八位 直江源七郎
山田 信實
正七位 袴田 練平
川本市太郎
鈴木綏太郎
從七位 松尾 信助
同 原田 善六
同 眞鍋龍太郎
從六位 黑田 吉松
竹嶋 幸介
佐々木 豐
河村 亮一
浦上 正男
氏平万壽太

橋元 純夫
山村時次郎
渡邊 國輔
江川 繁
齋藤 芳夫
内山 慶一
畑 義雄
杢露 脩爾
塚本 重雄
高橋 定
深井 眞一
大川 博
岡 常三郎
伊吹 忠太
大橋 寛寧
尻高 茂壽
田中 信義
大久保良治
雜賀 班一
安 炳軾
正八位 相田 重男
同 三本松 尙
同 脇本 壽一
同 車 鍾奭
同 牛尾 正則
石井 直治
小川 敬吉
黑瀨 周郎
蜂谷 正
岡 正直
林田 徹春
平井 忠道
堀田 定一
戸之内三郎
田邊 熊二
金 周赫
長岡福次郎
石井 正
田中 重恒

秋永 彦藏
和田 兵馬
李 寬燮
山下 義雄
森本 孜
李 德淳
露野 至一
德永 基亮
車 益淳
朴 鎭東
中井 廣造
小川錦吉郎
姜 熙星
友納 スミ
朴 鴻來
佐治 サイ
齊藤房治郎
林田彌惣兵衛
梶山 兵庫
今村 末吉
宮田虎太郎
蔭山 赳
村田 助松
潘 再發
高岡 義雄
井原 武平
正八位 船木 長穗
山本 英雄
山口 匡亮
新村 國元
渡邊六之助
清水宇太郎
諸富 榮
正七位 高原 太郎
吉田 友晋
仲田 保
小寺鎌治郎
金 宗鉉

星島 愛二
從七位 松山 智衛
敍勳八等授瑞寶章
◉昭和十二年五月十四日
大藏屬勳七等 島 錄太郎
任專賣局副參事
敍高等官七等
勳七等 島 錄太郎
敍從七位
◉昭和十二年五月十五日
正八位勳八等 朴 甲周
敍從七位
判事正四位勳二等 安藝 茂富
任檢事
敍高等官一等
判事從四位勳四等 柳澤 雅休
陞敍高等官二等
東北帝國大學教授正五位勳四等 村岡 典嗣
兼任東京文理科大學教授
敍高等官二等
大使館二等通譯官兼副領事正七位勳六等 五百木 元
任大使館一等通譯官
敍高等官六等
朝鮮總督府税務署屬 平山 辰丸
任朝鮮總督府税務監督局副事務官
敍高等官七等
朝鮮總督府理事官從六位 金 永祥
任朝鮮總督府事務官
敍高等官五等
朝鮮總督府山林事務官從七位 築瀨末太郎
任朝鮮總督府理事官
敍高等官七等
朝鮮總督府事務官正六位勳六等 坂本 官藏
任朝鮮總督府府尹
敍高等官四等

關東高等女學校教諭 波多野正夫
任關東高等女學校教諭
敍高等官七等
和歌山縣立粉河中學校教諭 山内 磬衛
和歌山縣立伊都中學校教諭 小林 貞雄
(各通)
野々山三郎
公立中學校教諭ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル
吉成 邦雄
測候技師ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル
青年學校教員養成所教諭兼長崎縣立農學校教諭從六位 古部 眞六
社會教育主事ニ任ス
高等官四等ヲ以テ待遇セラル
全羅北道産業技手陸軍歩兵少尉正八位 高須歌三郎
陸軍歩兵少尉正八位 壹岐 峰義
(各通)
朝鮮産業技師ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル

大藏省主計局長 谷口 恒二
預金部資金局長 廣瀨 豐作
(各通)
内閣東北局參與被仰付
資源局事務官 若槻 龍三
朝鮮及福岡縣下ヘ出張ヲ命ス
司法書記官 辻 朔郎
對滿事務局事務官被仰付
預金部資金局長 廣瀨 豐作
預金部資金局理事 山路 鎭夫
預金部資金局書記官 高雄 時夫
同 富樫 久吉
同 高瀨 武寧
(各通)
預金部資金運用委員會幹事被仰付
東京帝國大學司書官 長澤 正雄
依願免本官
鐵道局副參事 青山 新作
陞敍高等官六等

鐵道省事務官 土濃塚 勝
朝鮮總督府税務監督局副事務官 武田謹一郎
(各通)
朝鮮總督府林業試驗場技師 村山 釀造
朝鮮總督府府尹 小笠 淺次
依願免本官
官幣大社朝鮮神宮權宮司正七位 吉田 貞治
國幣小社平壤神社宮司兼務被仰付
官幣大社朝鮮神宮禰宜 仲 公
國幣小社大邱神社宮司被仰付(以上五月十五日内閣)
大使館一等通譯官 五百木 元
賜二級俸
中華民國在勤ヲ命ス(五月十四日外務省)
道路技師 塩田 勇
栃木縣道路技師ニ補ス(五月十四日内務省)
北海道廳事務官 永野 芳辰
滿洲國ヘ出張ヲ命ス
地方事務官 天笠 清
同 塩川 久散
(各通)
關東州滿洲國ヘ出張ヲ命ス
衛生技師 齋藤 南
警視廳衛生技師ニ補ス(以上五月十四日同)
專賣局副參事 島 錄太郎
五級俸下賜
專賣局經理部勤務ヲ命ス(五月十四日大藏省)
大藏書記官 植木庚子郎
主計局調査課長ヲ命ス
同 氏家 武
主計局調査課長兼務ヲ免ス(以上五月十四日同)
陸軍砲兵大尉 伊勢谷熊吉
賜一等給(五月十四日陸軍省)
陸軍歩兵大尉 佐貫 房吉
陸軍砲兵大尉 伊勢谷熊吉
(各通)
後備役被仰付
陸軍工兵少尉 木村 徹
陸軍輜重兵少尉 布村 太郎
陸軍主計少尉 福澤 榮純
(各通)
依願退役被仰付(以上五月十四日同)

軍令部出仕兼海軍省出仕海軍大佐 岡 新
免本職竝兼職(五月十四日海軍省)
鳥海運用長兼分隊長海軍少佐 江口 穗積
補衣笠運用長兼分隊長
海軍中尉 田中 金守
佐世保鎭守府附被仰付
海軍機關中佐 瀨川爲三郎
歸朝ヲ命ス
佐世保海軍工廠造兵部部員海軍機關中佐 河合 深
補海軍艦政本部造兵監督官
英國ヘ出張ヲ命ス
海軍艦政本部出仕兼海軍省軍需局局員海軍機關中佐 前田 廣吉
兼補海軍燃料廠製油部部員
蘇國ヘ出張ヲ命ス
海軍機關少佐 奧田 增藏
歸朝ヲ命ス
江風機關長兼分隊長海軍機關少佐 山下 茂
獨國駐在被仰付
館山海軍航空隊分隊長海軍機關少佐 下川 太
補横須賀海軍航空隊敎官
最上分隊長海軍機關少佐 山田 鐵藏
補江風機關長兼分隊長
海軍機關少佐 根岸 幸生
補館山海軍航空隊分隊長
木更津海軍航空隊附海軍機關中尉 佐藤 勇
補木更津海軍航空隊分隊長
海軍機關中尉 高野 二郎
補木更津海軍航空隊附
同 新谷 里美
補大村海軍航空隊附
同 白水 輝良
補第二十一水雷隊附
同 西村 藤政
補佐世保海軍航空隊附
同 坂本 善輝
補大湊海軍航空隊附

同　岩波　彊
補鎭海海軍航空隊附
同　佐伯　忠雄
補吳海軍航空隊附
同　磐田　守
補佐伯海軍航空隊附
海軍主計中尉　高橋　甫
横須賀鎭守府附被仰付
海軍造船少佐　西島　亮二
歸朝ヲ命ス
同　山本　正敏
獨國ヘモ出張ヲ命ス
海軍造兵大尉　大築　志夫
歸朝ヲ命ス（以上五月十一日同）
臨時海軍防備隊附海軍特務少尉　福崎　義彥
吳鎭守府附被仰付
第十七號掃海艇乘組海軍特務少尉　阿部久太郎
補臨時海軍防備隊附（以上五月十一日吳鎭守府）
典獄補　泉　英斌
水戶刑務所兼務ヲ免ス
水戶刑務所文官普通懲戒委員ヲ免ス
同　延原　簡一
秋田刑務所兼務ヲ免ス
秋田刑務所文官普通懲戒委員ヲ免ス
長崎刑務所兼務ヲ命ス
長崎刑務所文官普通懲戒委員ヲ命ス
同　宇田　象三
秋田刑務所兼務ヲ命ス
秋田刑務所文官普通懲戒委員ヲ命ス
同　瀧澤　勝司
水戶刑務所兼務ヲ命ス
水戶刑務所文官普通懲戒委員ヲ命ス
長崎刑務所兼務ヲ免ス
長崎刑務所文官普通懲戒委員ヲ免ス
同　野村　瀧雄
秋田刑務所兼務ヲ命ス
秋田刑務所文官普通懲戒委員ヲ命ス（以上五月十四日司法省）

第六高等學校教授　上總　常雄
六級俸下賜
公立中學校教諭　山內　磐衛
和歌山縣立粉河中學校教諭ニ補ス
同　小林　貞雄
和歌山縣立伊都中學校教諭ニ補ス
同　野々山三郎
宮崎縣立宮崎中學校教諭ニ補ス
測候技師　吉成　邦雄
福井測候所技師ニ補ス
社會教育主事　古部　眞六
福岡縣社會教育主事ニ補ス（以上五月十日文部省）
拓務省管理局長　棟居　俊一
文官普通分限委員會豫備委員ヲ命ス（五月十四日拓務省）
公立中學校教諭　高橋　登
六級俸當分千七百拾六圓下賜（四月十三日千葉縣）
公立中學校長　澤渡鏡太郎
一級俸下賜
同　大佛　衛
（各通）
同　江中鐵次郎
六級俸下賜
同　關根　木一
（各通）
同　倍賞　義雄
七級俸下賜
公立高等女學校長　豐澤藤一郎
二級俸下賜
同　吉野　誠治
（各通）
同　松山　隆
四級俸下賜
同　鈴木寅之助
五級俸下賜
同　須合久三郎
（各通）
同　山下　重輔
六級俸下賜
同　楠原　信一
（各通）
同　和栗　愛壽
同　井上　武夫
七級俸下賜

同　横橋　保
十級俸下賜
公立實業學校長　大矢　敏範
八級俸下賜
同　永野　健
（各通）
同　小池　禮禧
九級俸下賜
師範學校教諭　永井　修
（各通）
公立中學校教諭　鈴木　莊三
同　兵藤　益男
六級俸下賜
同　今　物吉
六級俸當分千八百圓下賜
同　磯野貞二郎
六級俸當分千七百八拾壹圓下賜
同　鈴木　金平
七級俸下賜
同　瀧　熊之助
七級俸當分千六百圓下賜
同　小川　國次
七級俸當分千五百八拾四圓下賜
同　飯高　正聲
七級俸當分千五百參拾圓下賜
同　尾崎　直記
七級俸當分千四百八拾八圓下賜
公立高等女學校教諭　渡邊勳一郎
七級俸下賜
同　加藤　貞男
（各通）
同　安藤　治作
七級俸當分千參百參拾圓下賜
同　生沼　樫郎
八級俸當分千參百六拾圓下賜
公立實業學校教諭　永井政太郎
六級俸下賜
同　橋高　一郎
八級俸當分千四百四拾圓下賜

同　松澤　芫喜
八級俸當分千四百貳拾八圓下賜
同　笠貫邦太郎
八級俸當分千參百貳拾圓下賜
同　鈴木　良次
九級俸當分千貳百六拾圓下賜
公立實業學校長　池見　利夫
七級俸下賜（以上十二月十一日同）
公立實業學校教諭　小倉　英次
九級俸下賜（二月十日同）
公立中學校教諭　倉本　熊雄
六級俸下賜（四月二十四日同）
學校營繕技師　石持　甚作
十級俸下賜（四月二十六日栃木縣）
地方商工技師　小林　國雄
十一級俸下賜（四月三十日同）
地方農林技師　村上　保
同　須藤盛四郎
（各通）
同　川北不二雄
十一級俸下賜（五月七日同）
公立實業學校教諭　北原　順
公立學校職員年功加俸令ニ依リ昭和十二年
四月七日ヨリ年功加俸年額金壹百四拾四圓
下賜（四月七日山梨縣）
地方農林技師　吉村　季貞
九級俸下賜（四月十三日同）
同　佐藤程治郎
十一級俸下賜（五月五日同）
同　駒宮　豊
十二級俸下賜（五月七日同）
公立中學校教諭　武田　市吉
公立學校職員年功加俸令ニ依リ昭和十二年
四月二十日ヨリ年功加俸年額金百九拾貳圓
下賜（五月五日山形縣）
同　成澤　基
公立學校職員年功加俸令ニ依リ昭和十二年
三月三十日ヨリ年功加俸年額金百四拾四圓
下賜

公立實業學校教諭　中村　德松
公立學校職員年功加俸令ニ依リ昭和十二年
四月十二日ヨリ年功加俸年額金百九拾貳圓
下賜（以上五月十二日同）

正誤
去月二十一日本欄六七四頁三段　高井晃ノ辭令ハ
北海道廳事務官
報告誤ニ付取消ス

宮廷錄事

◎御祝電　一昨十五日丁抹國皇帝陛下即位二十五年祝典擧行ニ付　天皇陛下ヨリ御祝電ヲ御發送アラセラレタリ

◎賢所參拜　今般歐洲ヘ出發ノ宮內技手福羽發三ハ一昨十五日午前十時　賢所參拜仰付ケラレタリ

彙報

○官廳事項

◎臨時物價對策委員會特別委員、幹事囑託　臨時物價對策委員會特別委員、幹事ヲ一昨十五日左ノ通囑託セリ
農林次官　戶田　保忠
（各通）
拓務次官　萩原　彥三
臨時物價對策委員會特別委員ヲ囑託ス
農林省農務局長　小濱　八彌
臨時物價對策委員會幹事ヲ囑託ス

◎在本邦滿洲國大使館二等祕書官任命　滿洲國外交部事務官紀井一ハ去月十日附ヲ以テ在本邦同國大使館二等祕書官ニ任命セラレ夫人同伴即日着任セル旨本邦駐箚同國大使ヨリ本月一日附書翰ヲ以テ通知アリタリ

◎在本邦伯國大使館一等書記官歸國　在本邦ブラジル國大使館一等書記官アントニオ、モレイラ、デ、アブレウハ今般同國外務省ニ轉勤ヲ命セラレ本月七日夫人同伴歸國セル旨本邦駐箚同國大使ヨリ同八日附書翰ヲ以テ通知アリタリ

◎下關駐在蘭國名譽副領事一時離任　下關駐在和蘭國名譽副領事ダブリュー、エイチ、セイントンハ去月三十日同地發約十日間ノ豫定ニテ賜暇離任シ又同氏不在中ハシー、ジー、リンガー（C. G. Ringer）ニ於テ事務代理トシテ同名譽副領事館ノ館務ヲ處理スヘキ旨本邦駐箚同國公使ヨリ本月四日附書翰ヲ以テ通知アリタリ

◎本邦ニ於ケル洪牙利國利益代表者更迭　本邦ニ於ケル洪牙利國ノ利益ハ在本邦西班牙國公使館ニ於テ之ヲ代表シ來レル處今般右利益ハ本邦駐箚和蘭國特命全權公使パブストニ於テ之カ代表ノ任ニ當ルコト、爲リ同公使並ニ在本邦西班牙國臨時代理公使アルヴァレスハ夫々本國政府ノ訓令ニ基キ本月一日事務引繼ヲ了セル旨右パブスト公使ヨリ同日附書翰ヲ以テ通知アリタリ

◎轉勤　臺灣臺北州公立小學校長（奏任待遇）桑野徹ハ臺北市幸尋常小學校長ヨリ臺北市壽尋常小學校長ニ、同臺北州公立公學校長（同）石井清ハ和尙洲公學校長ヨリ臺北市堀江公學校長ニ、同帶刀千太郎ハ潭和公學校長ヨリ松橋公學校長ニ孰モ去月十日附轉勤セリ

◎休職滿期　休職公立高等女學校教諭本多菅子ハ本月九日休職滿期ト爲レリ

◎退職　臺灣高雄州公立公學校長（奏任待遇）益子竊藏ハ去月十五日附退職セリ

◎官吏死去　九州帝國大學助教授兼九州帝國大學技師從六位各務一雄ハ本月六日、專賣局副參事從七位勳七等島錄太郎ハ同十四日孰モ死去セリ

◎教職死去　鹿兒島縣公立小學校長從七位內村矢市ハ去月十二日死去セリ

○陸海軍

◎後備役編入　去月一日豫備役陸軍將校ノ後備役ト爲リタル者左ノ如シ（陸軍省）
陸軍中將　圓藤　作藏
同　蜂須賀喜信
同　有安　文三
同　岸和田　定
陸軍少將　中村　古
陸軍憲兵少尉　小川彌三郎
陸軍步兵大佐　渡邊　喜一
同　原島　耕造

同　白石　信明
同　井上　澄
陸軍步兵中佐　井形　準一
同　森　政三
陸軍步兵少佐　小田治太郎
同　伴　龍馬
同　福富　孝彥
同　林　茂三郎
同　松浦　鍛三
同　吉井　清之
同　眞矢　綾市
同　山林八百太
陸軍騎兵中佐　中西　新六
陸軍砲兵少佐　向井長兵衛
陸軍砲兵大尉　秋月　正彥
同　田坂健而老
同　淺野　吉平
同　濱田　清治
陸軍主計大尉　小椋仁太郎
陸軍軍醫大佐　小川　勇
陸軍獸醫少佐　森秀　八

同　城田藤次郎
同　滿岡　基治
同　高井　秀次
同　多田　茂
同　八原　昌俊
同　栗田　精一
同　久保　保
同　筧本　布
陸軍步兵大尉　島本　金彥
陸軍步兵少尉　近藤虎太郎
同　東　平八
同　高橋　楠猪
陸軍砲兵大佐　中山　猛志
同　內藤國太郎
陸軍砲兵少尉　岩井千太郎
同　元山　外一
陸軍工兵大尉　窪田　達郎
陸軍輜重兵大尉　久保　耕造
陸軍主計少尉　川人竹三郎
陸軍軍醫中尉　笠井經治郎

◎退役編入　去月一日後備役陸軍將校ノ退役ト爲リタル者左ノ如シ（陸軍省）
陸軍憲兵少佐　大西政次郎
陸軍步兵中佐　橋岡　榮藏
同　綾川　眞勝
同　藤井　暉一
同　逸見　義繇
同　鍵山　茂義
同　榊　正司
陸軍步兵中尉　本鄕茂太郎
同　高島　嘉寬
同　西田　彌壽

陸軍步兵大佐　前田　爲次
同　堀川　忠文
陸軍步兵少佐　野口　知彌
同　結城　道一
同　坂田　喜重
陸軍步兵大尉　貞廣　高丸
同　三崎福太郎
同　川田辰治郎
同　濱名悌三郎
同　奈賀　廣勝

同　上田　德誠
陸軍步兵少尉　蓮井　圭三
同　蜂須賀政基
同　芳野梅太郎
同　小山　勇
同　植村　昇
同　內田　嘉吉
同　田幡　正明
同　村崎　信明
同　小橋　敏明
同　溪島鐵之助
同　木村　利作
同　藤本　富輔
同　吉成　茂男
同　矢島　隆美
同　松家　彌一
同　蒲生　憲二
同　松本　龍介
同　西村　功
同　播　保一
同　喜田文太郎
同　桑山　政武
同　露口　廉一
同　松浦　禪朝
同　山田　芳夫
同　石井　季一
同　行天　良一
同　眞鍋　豐
同　橋谷　政一
同　前川　尚武
同　福田嘉太郎
同　河崎　壽雄
同　粂　虎吉
同　常盤　圭一
同　岡田　整吾
同　松木　胤一
同　宮武　忠
同　森田鶴千代
同　福井　澄
同　堀江　武
同　黑田富之介

同　織田　謙一
同　磯　隆一
同　廣田　繁
同　佐野　英明
同　北岡鎚五郎
同　吉坂文四郎
同　北條　義榮
同　中川　源吉
同　井筒　武雄
同　反田　專一
同　平井　義男
同　細川　瑛二
同　大西　靜雄
同　仙谷　晋二
同　米田　太市
同　澤田俊太郎
同　安宅丑之助
同　西村　貞
同　上田　保則
同　森　伯夫
同　田中　理夫
同　十川　正夫
同　森岡哲二郎
同　宇野　信三
同　森　鼎
同　眞鍋　前
同　川上　武重
同　田井　孝行
同　國方　菊一
同　二宮　豐
同　平井　義勇
同　今田　政助
同　船橋　政美
同　瀨尾　晁運
同　岡野源次郎
同　大西嘉五郎
同　三宅　新吉
同　筒井甚太郎
同　田內　逸芳
同　玉井　順三
同　神尾　勝吉

第3108号　本文

同 井上 吉馬　同 菊池 榮
同 石川明太郎　同 藤原 蕭
同 武田 甚八　同 野口 勇次
同 菊川 武雄　同 渡邊 類
同 渡邊 渉　同 荻山 仲一
同 野間 信一　同 田村 愛義
同 關谷 德春　同 玉井 重晴
同 岡本 貞吉　同 野口 文夫
同 重見 重德　同 中村健次郎
同 權名津卓夫　同 黑田 素一
同 高市 義昭　同 岡田守三郎
同 宮內蕭太郎　同 西岡 伊憲
同 日野 虎雄　同 森田 茂龜
同 玉木 岩次　同 茨木蕪之吉
同 竹村 靜夫　同 塩田 眞澄
同 青木 正明　同 永野 民也
同 町田 茂馬　同 池上 一喜
同 森本傳一郎　同 松村 誠二
同 松村正三郎　同 山本 直彥
同 野村 三男　同 片桐 仲二
同 濱田 茂宏　同 池上 芳江
同 森田 信意　同 久保田重敏
同 武市 正規　同 柏原兵太郎
同 仁尾 政喜　同 岡林 千里
同 堀內 仲樹　同 森岡 盛枝
同 公文 勝政　同 横山 敬正
同 小松 靜敏　同 利岡 雅俊
同 十川 忠平　同 藤長 直德
同 田阪 保　同 田野 上亭
同 佐藤 藤京　同 栗生 茂樹
同 明神 鐵吉　同 金子麟太郎
同 池 誠亨　陸軍騎兵大佐 宮地 久衛
陸軍騎兵中尉 水野 石太　陸軍騎兵少尉 田中 弘之
同 林田 秀次　陸軍砲兵大佐 衣斐 直夫
陸軍砲兵中佐 仙波 久脩　同 丸山 庸
陸軍砲兵少佐 稻田 實三　同 東 春城
陸軍砲兵少尉 多田 直已　同 吉川 茂一
同 加納 慶德　同 石井登名八
同 黑濟 毎夫　同 郡 忠雄

同 井上 準衛　同 大伏 一男
同 高橋 正久　同 窪川 蔚
同 堀見 健三　同 三浦 定夫
同 須藤 治美　同 長坂龜三朗
同 松原 潔　同 尾崎 稽譽
同 高石 好吉　同 吉野 秀一
同 八塚 實義　同 菅 貞雄
同 玉井 通正　同 玉井 正則
同 松本 一格　同 宇都宮勇太郎
同 河野 松男　陸軍工兵少佐 西山 象麓
陸軍工兵少尉 小山 公英　同 神邊 俊太
同 桑島 利太　同 宮北 貢
同 田中 新七　同 松岡 荒助
同 中野榮次郎　同 原田嘉一郎
同 米田 俊弌　同 山崎 周吉
同 門脇 克已　同 入交 好敏
陸軍航空兵大佐 香宗我部秀昌　陸軍航空兵中尉 大塚 熊太
同 北條角太郎　陸軍輜重兵中尉 關 信榮
陸軍輜重兵少尉 新田嘉子多　同 合田 健吉
同 山口 方　同 松岡 昌介
同 木內英太郎　同 山田 博幸
同 一色 英雄　同 山本信太郎
同 小原 政亦　同 大森 謙一
同 岸 忠則　同 新地 脩佑
同 橋本 寬　同 門田 盛貫
同 清水 德雄　陸軍主計少將 村井 熊太
陸軍主計大佐 矢野 透　陸軍主計中尉 久 琢磨
陸軍主計少尉 熊野 安　同 長井宇次郎
同 土居熊次郎　同 今井 良平
同 八木善太郎　同 新居 幸一
同 鴻野章五郎　同 喜羽藤十郎
同 元山勇五郎　同 伊藤 正一
同 川本 照光　同 田中 愛孝
同 中島 勝喜　同 西川 金榮
同 西田 正之　同 大脇 順路
陸軍軍醫中佐 有馬長次郎　同 白形 昌業
陸軍軍醫少佐 芝 正之助　同 田中榮一郎

同 長谷 眞美　陸軍軍醫中尉 菅 相雄
同 三谷 勇　同 西條 良胤
陸軍軍醫少尉 田村祐三郎　同 仁木 久雄
同 濱崎 巖　同 吉松 正文
同 眞鍋 武俊　同 得能 通貞
同 森野 隆　同 岸本 精馬
陸軍藥劑少尉 赤澤恒三郎　同 手束 儀一
陸軍獸醫少尉 中山 忠男　同 倉田 三一
同 佐々木賢一　同 大北 義晴

○學事

◎**大學院入學** 北海道帝國大學ニ於テ各頭書ノ日附ヲ以テ左ノ通大學院入學ヲ許可セリ(文部省)

五月七日　農藝化學　伊藤 信夫
同 一〇日　統計數學、幾何學　鳥山 俊英

◎**入學許可** 九州帝國大學ニ於テ本年醫學部、工學部、農學部及法文學部ニ入學ヲ許可シタル者左ノ如シ(文部省)

醫學部
醫學科

青木 榮雄　阿武 壽人　秋間 道造
秋山 聰平　荒牧日出生　安座間 弘
井上 淸治　伊勢 章　今里 蕭
石濱 淳美　石丸 正樹　池田文字雄
池見酉次郎　犬丸 健造　和泉 三郎
閑守 嘉夫　浦野 進　衞藤 仁
大田 三久　大塚 博　大庭 嘉邦
大川 貢　大槻 章　沖田 成美
岡元健一郎　小川 巖　賀屋 武人
川口鞍比古　川北 悌二　川副 貞康
片瀨 武　勝治 透　鎌田 典郎
蒲原 重義　木村 杲　岸野 雅人
邱 魏根　久保弘一郎　河野 勇
河野 浩三　佐藤 六郎　坂谷 達郎
境 澄　齊藤金之助　白井 武夫
白石 通　島村 昇　島筒 康夫
芝崎彌太郎　城 哲男　杉村 進
鈴木 信雄　瀨川 二郎　關 辰三郎
曾我 安吉　田中 芳隆　田中 秀章

田口 安平　田代 素夫　田代 新次
多賀 高明　高倉 鎮雄　高橋 善哉
高木 篤　高丸 千秋　高山 正道
谷山 雅哉　竹俣 高行　玉木 琢磨
鶴 輝男　土屋 定敏　寺井 正士
鄭 錦城　外山 貞一　中村良三郎
中村 干城　中山 官一　仲宗根源章
長尾 正業　西尾 三吾　西川 正光
西原 洋三　西村 勇　原田 大六
原田 俊一　原田 義道　林 幸男
長谷部安俊　服部 一郎　日野 克巳
廣田 博水　秀村 敏朗　平野 太郎
福島 昭　福島 覺　藤田圓一郎
藤田 正紀　布田 武敎　細川 浩司
松浦 隆　松崎 文雄　松下 秋男
松本 賢一　松本 正夫　前原 東作
益田千代雄　峯 長　宮川 飛龍
宮田 政章　宮原喜七郎　三野原愛道
村田 信哉　村田 保夫　森本 二郎
山嵜 龍士　安田 亨　吉村 廉典
渡邊 正法　渡邊 元　渡邊 俊兒

工學部
土木工學科

有田 達　內田 一郎　岡田 秀穗
河角 鶴夫　古賀雷四郎　澤村 武助
辻 弘太郎　月本 達彌　野田 博保
彥坂 良次　藤村 達　藤井 勤
堀 龍三　安河內麻雄　安浪 金藏

機械工學科

石井 正一　池永 雅人　江口駿一郎
奧園 信義　川嶋 晃　薗田 誠
高崎 勝行　武田 勝治　土屋 清
豐田 茂　中島 貞信　野田 鑿
林 達也　羽江 宗　馬場禮二郎
溝口 勝馬　村越 孝春　吉田 龍夫
和田 正勝

電氣工學科

池永 英夫　上野 辰三　內田 浩雄
大村 次郎　片山仁八郎　古賀 恭行
柴山 禮太　田崎 雄彥　田原 庄一
恒岡 卓二　長友 實德　直井 武勝
早志 忠之　林田 清　平野 一典

深堀 龍夫　福永 葆光　武藤 常稔
吉田 弘　渡邊 一

應用化學科

浦島 博文　江口 一三　河野 基城
唐澤 信雄　門脇志眞夫　生源寺 廷
足德 正人　塚本英太郎　中村 忠夫
西橋 典吾　廣瀨 猛　藤田 早苗
福山 大人　藤井 勝也　宮崎 忠雄
石田 方秋　百木 茂雄　山本 敏雄

採鑛學科

今村 宗孝　市川 正雄　北原房之助
栗本 工　後藤有四郎　篠原 卓
關 健一　都崎 正藏　豐原 和男
長尾 陸夫　中村 甚平　野口 健營
濱島 毅　萩原 清成　久野淸一郎
布施 恒七　松藤 廣幸　松前 義雄
峰松 傳次　横山 達雄

冶金學科

稻田祐太郎　岩越 忠和　石原 趙夫
小野田 香　曾我 正滿　中馬 淳
長竹 正道　松本 茂　宮崎 勝茂
三龜 秀人　森部 正隆　森永 典男

造船學科

生井 正之　井上 正祐　岡本 正
河島 佑男　北村 源三　崎田 高定
坂本 公行　高田 孝信　春木 英夫
藤田 輝　松尾 敏之　山本 賢
村田益太郎

農學部
農學科

芦野 道夫　安部 恭雄　猪股 德昌
河原 榮治　栖原 一郎　瀨川 淸一
田尻 龍彥　谷藤 弘延　川口 利祐
富田 嘉直　中野 惟俊　廣木 美夫
藤野 虎男　福永 義秋　宮山平八郎
宮下 靜英　山川 寬

農藝化學科

石野 光一　池田 彰　石田 安成
今川 正　大槻 衛　柏田 豐
加藤 淸行　河地 正雄　菊竹 平治
金 振世　崔 應祥　下村 園次
白川 正治　柴田 繁　高橋 達郎
田中 美照　永田 正直　福田 博業
藤瀨 正四　藤田 勝已　松本 統一
松浦 彰義　村田 穎亮　森 晋
吉田 石造　米倉 壽智　渡邊 謙

林學科

大島 永勝　周防 照海　竹下 吉伯
立野 淸　中村 正雄　服部久米威
藤田 宗美　山河 友次

法文學部

安達 昌平　安任 保夫　安西 淸祐
安藤 淸　安部健二郎　阿部彌之助
秋山 正次　秋岡 穰一　明石種次郎
赤崎 盛義　青木 龍雄　荒木 貞雄
伊藤 一雄　伊東 潔　伊喜見隆吉
池田 恒彥　池田 靖　岩田 辰雄
井上 彰　井上 實　諫山 一雄

今村 陽輝　入江 正紀　上田 覺秀
上野 欽哉　內野 信一　圓堂 武雄
大塚 知通　大西 巨人　大杉知惠子
大野 正義　大鶴 滋保　大谷 良彥
奧田 保信　小野 淸一　岡部 寬之
押川 宏孝　菅家 實　方緒 充
勝部 元　河北 長　鎌苅 定淸
川崎壽美男　川村 政治　賀來 敏雄
木本 主二　金 躋振　金 太郎
久米 巖　國廣 直俊　黑野 淸
黑田 喜一　小藤恒太郎　小嶋 信之
古賀 正實　坂田 太郎　坂本 寅雄
坂 武智　齋藤 龍昌　堺 正
佐治 俊三　白坂 文夫　白川 新
重光 健郎　重松 保秀　重松 善子
塩見 昌逵　塩井 勝教　柴田 正寬
澁田 康雄　下岡 忠夫　鈴木 實
石 可成　田中 千束　田中 種一
田村 秀雄　田村 歲雄　田原 英夫
高 有明　高尾 國三　高村 克已
高橋 憲一　谷口 正孝　長 正通
張 振杰　鶴田 義祐　寺居 大士
豐倉三子雄　豐田 貞一　豐島 延治
永井 一郎　長井二千代　長瀨滿七郎
中尾 健兒　中野孝太郎　中溝 博淳
中村 敏雄　中山 輝雄　西川 淳
西川 博治　西尾 謙一　西阪 幸雄
二宮 均之　梵村 武夫　播磨 三郎
播磨 磯司　林 英男　林 正美
橋本 章　原田 富平　白 昌錫

平井 健治　平井 同　東 秀吉
藤井 重一　藤井 昌子　藤野 英一
福井 昌保　細川 淸水　宝力 良正
本村 正一　松岡 一夫　松尾 正康
政友 隆三　增田 忠雄　前野源之助
宮川岳四郎　三村 重典　光武 榮治
明瀨 光　村上 昇雄　村松 正一
向坊 正德　森 三十郎　最上谷親友
山口 弘　山口 處　山田 隼成
山上 善郎　山浦 勝郎　山下 昶
山本 大介　八坂 甚彌　屋嘉 嗣明
安江 正　吉田 太郎　吉田 源治
吉野 鐵夫　吉本 幸義　吉浦 重之
吉村 行生　吉川 順三　與田 正身

○產業

◎**奬勵金交付** 昭和十二年度ニ於テ左ノ通交付スル旨本月十四日指令セリ(農林省)

縣	奬勵事項	金額
新潟	縣立農事試驗場ニ於ケル畑作改善地方試驗費ニ對シ	一、五〇〇圓
兵庫	同	一、五〇〇
山口	同	一、二〇〇

◎**蠶種ノ配付許可** 靜岡縣立濱松農蠶學校長橫森千代三郎ニ對シ本月十四日附ヲ以テ學術研究ノタメ製造スル蠶種ノ配付ヲ爲スノ件許可セリ蠶種配付期間ハ昭和十二年五月十七日ヨリ三箇年トシ配付蠶種數量ハ毎年普通蠶種五千瓦以內トス(農林省)

◎**內國保險會社事業成績** 內國保險會社昭和十二年一月中ニ於ケル事業成績大要左ノ如シ(單位千圓 △印ハ減)(商工省)

保險種類	會社數	新契約及其他ノ增加 件數	新契約及其他ノ增加 金額	新契約及其他ノ增加ノ增減比較 前年同月ト比較 件數	前年同月ト比較 金額	前月トノ比較 件數	前月トノ比較 金額	消滅契約及其他ノ減少 件數	消滅契約及其他ノ減少 金額	月末現在契約 件數	月末現在契約 金額
生命	三三	一三〇、〇二六	二三三、一三四	一九、一三三	二八、六六八	△九三四、四二〇	△二四八、五〇九	四〇、二四四	七三、五六六	九、三二二、〇三四	一三、五三四、三一六
徵兵	四	三一、二五三	二二、九九〇	九、六一五	六、七八〇	△三〇、〇五一	△二五、〇〇八	一〇、四一〇	六、〇一二	一、七六九、八九六	一、二二四、一七六
傷害	一三	七、九七三	一五、五九七	△二、七七一	△五、九三五	△四、七六四	△一二、四六四	八、九〇七	一八、四八四	一三一、一四八	二〇八、三五〇
火災	四七	一、一九〇、七二六	三、一〇九、〇三〇	三九、二〇三	一〇五、八六四	△一、九五六、二九〇	△三、七六六、六三七	一、二二一、〇五八	三、二一八、四六九	一八、一八四、九〇七	三六、四一三、三八三
海上	三二	三九七、二七八	一、〇一四、九七三	△七、二四九	五九、二五九	△七〇八、四〇七	△二、五四六、一五九	五八一、四一五	一、二〇一、七九一	一、〇七一、九六一	四、一九五、一三四

第3108号 本文

第3108号　本文

第四三三〇號ノ一　三、五、六　高崎白衣大觀世音像(一)(寫眞)　一葉　同　右　市川休太郎　同右　同　右　高崎市大字石原字金澤山二七一〇大觀世音舍務所　市川休太郎

第四三三一號ノ一　三、五、六　高崎白衣大觀世音像(二)(寫眞)　一葉　同　右　同　右　同右　同　右　同　右

第四三三二號ノ一　三、五、六　高崎白衣大觀世音像(三)(寫眞)　一葉　同　右　同　右　同右　同　右　同　右

第四三三三號ノ一　三、五、七　プライマリーセミスケールモデル神風模型製作圖(設計圖)　全一枚　三、五、五著作　未發行　箕輪信治　同右　本著作物ハ昭和十二年五月五日同右　東京市牛込區若松町三　箕輪信治

昭和十二年五月　內務省

◎醫籍登錄

登錄年月日	登錄番號	本籍地道府縣名及族稱	氏名	資格	資格取得年月
昭和一二、四、五	八二六四一	東京府士族	大沼良雄	慶應義塾大學醫學部	昭和一二、三
同	八二六四二	千葉縣	飯田宗雄	同	同
同	八二六四三	大分縣	中島三次	同	同
同	八二六四四	京都府	大道明	同	同
同	八二六四五	東京府	太田正治	同	同
同	八二六四六	同	中館万六	同	同
同	八二六四七	岡山縣	岸田壯一	同	同
同	八二六四八	東京府	杉山新次郎	同	同
同	八二六四九	新潟縣	黑崎嘉平	同	同
同	八二六五〇	山口縣士族	內田誠	同	同
同	八二六五一	山梨縣	相澤節	帝國女子醫學藥學專門學校醫學科	同
同	八二六五二	島根縣	佐々木輝子	同	同
同	八二六五三	東京府	近藤順造	日本醫科大學	同
同	八二六五四	栃木縣	店網金三郎	同	同
同	八二六五五	東京府	加曾利德治	同	同
同	八二六五六	神奈川縣	今井正雄	同	同
同	八二六五七	同	霜森正一	同	同
同	八二六五八	山梨縣	渡邉平造	東京醫學專門學校	同
同	八二六五九	鹿兒島縣	今村喜雄	同	同
同	八二六六〇	鹿兒島縣士族	池ノ上章	臺北帝國大學附屬醫學專門部	同
同	八二六六一	同	田野盟	東京慈惠會醫科大學	同
同	八二六六二	岐阜縣	松尾孝雄	慶應義塾大學醫學部	同
同	八二六六三	兵庫縣	前田楠太郎	京都府立醫科大學	同
同	八二六六四	長崎縣	岡部聖	長崎醫科大學	同
同	八二六六五	愛知縣	長橋一雄	名古屋醫科大學	同
同	八二六六六	長崎縣士族	大塚粂三	金澤醫科大學	同
同	八二六六七	東京府	樺島三雄	千葉醫科大學	同
同	八二六六八	兵庫縣	井上薫	岡山醫科大學	同
同	八二六六九	岡山縣	菅清一	同	同
同	八二六七〇	廣島縣	酒井正	大阪帝國大學醫學部	同
同	八二六七一	新潟縣	丸田吉人	北海道帝國大學醫學部	同
同	八二六七二	福岡縣	城戸恭介	九州帝國大學醫學部	同
同	八二六七三	長野縣	草間卓次	東北帝國大學醫學部	同
同	八二六七四	靜岡縣	尾上正明	同	同
同	八二六七五	埼玉縣	守屋弘	同	同
同	八二六七六	滋賀縣	細野善正	京都帝國大學醫學部	同
同	八二六七七	山梨縣	佐藤寬六	東京帝國大學醫學部	同
同	八二六七八	東京府士族	宮崎五郎	同	同
同	八二六七九	長野縣	成宮芳三郎	同	同
同	八二六八〇	茨城縣	宮田治夫	同	同
同	八二六八一	神奈川縣	志村保	千葉醫科大學	同
同	八二六八二	京都府士族	谷口磐	京都府立醫科大學	同
同	八二六八三	高知縣	渡辺熊夫	同	同
同	八二六八四	京都府	岩崎爲夫	同	同
同	八二六八五	大阪府	森本孝	同	同
同	八二六八六	長野縣	後藤元	同	同
同	八二六八七	島根縣	山崎勇	同	同
同	八二六八八	大阪府	江田仁郎	同	同
同	八二六八九	大分縣士族	谷又男	同	同
同	八二六九〇	和歌山縣士族	黑田純雄	同	同
同	八二六九一	長野縣	宮下茂	同	同
同	八二六九二	香川縣	加納嘉文	同	同
同	八二六九三	大阪府	郡秀雄	同	同
同	八二六九四	京都府	小林與次郎	同	同
同	八二六九五	廣島縣	辻與四郎	同	同
同	八二六九六	京都府	小笠原孟比古	同	同
同	八二六九七	同	堀清	同	同
同	八二六九八	大分縣	賀來正	同	同
同	八二六九九	高知縣士族	小松巖	大阪高等醫學專門學校	同
同	八二七〇〇	和歌山縣	前田高明	同	同
同	八二七〇一	和歌山縣士族	松村正明	同	同
同	八二七〇二	奈良縣	楠本健二	同	同
同	八二七〇三	和歌山縣	出口紀伊一	同	同
同	八二七〇四	和歌山縣士族	岸畑義夫	同	同
同	八二七〇五	三重縣	井田宏	同	同
同	八二七〇六	德島縣	板谷徹	同	同
同	八二七〇七	千葉縣	齊藤兵司	同	同
同	八二七〇八	京都府	前川瀞	同	同
同	八二七〇九	石川縣士族	河合一清	同	同
同	八二七一〇	廣島縣	山本繁雄	同	同
同	八二七一一	熊本縣	植本恭司	同	同
同	八二七一二	京都府士族	稲葉虎太郎	同	同
同	八二七一三	奈良縣	山村勝治	同	同
同	八二七一四	同	杉原進治	同	同
同	八二七一五	岡山縣	野村勳	同	同
同	八二七一六	福井縣	內藤景岳	同	同
同	八二七一七	三重縣	水越涉	同	同
同	八二七一八	京都府	水田宣雄	同	同
同	八二七一九	兵庫縣	高岡滿次	同	同
同	八二七二〇	同	松崎武雄	同	同
同	八二七二一	大阪府	池田勵	同	同
同	八二七二二	兵庫縣	潮田富士男	同	同
同	八二七二三	同	藤井秀介	同	同
同	八二七二四	岐阜縣	高橋伊三郎	同	同
同	八二七二五	三重縣	今井義武	同	同
同	八二七二六	岐阜縣	櫻井勉次	東京慈惠會醫科大學	同
同	八二七二七	東京府	山口聖憲	同	同
同	八二七二八	同	山田省平	同	同
同	八二七二九	東京府士族	村上直信	同	同
同	八二七三〇	愛知縣	小川英一	慶應義塾大學醫學部	同
同	八二七三一	臺灣	許添旺	同	同
同	八二七三二	鳥取縣	荻原宏治	同	同
同	八二七三三	東京府	須田和夫	同	同
同	八二七三四	同	永井壽雄	同	同
同	八二七三五	山形縣	奧山俊夫	同	同
同	八二七三六	佐賀縣	小川康	同	同
同	八二七三七	福岡縣	有田功	同	同
同	八二七三八	福島縣	膽田敏也	同	同
同	八二七三九	東京府	鈴木愼次郎	同	同
同	八二七四〇	神奈川縣	井上正隆	同	同
同	八二七四一	同	佐々木公三	同	同
同	八二七四二	東京府士族	菊野正隆	同	同
同	八二七四三	鹿兒島縣士族	田中貫平	同	同
同	八二七四四	群馬縣	黑田芳夫	同	同
同	八二七四五	福島縣	西新助	同	同
同	八二七四六	神奈川縣	村田正顯	日本醫科大學	同
同	八二七四七	京都府	鈴木由夫	同	同
同	八二七四八	和歌山縣	中木信四郎	同	同
同	八二七四九	奈良縣	中元藤明	同	同
同	八二七五〇	岐阜縣	高橋一郎	同	同
同	八二七五一	東京府士族	塩田輝重	同	同
同	八二七五二	同	馬場俊平	同	同
同	八二七五三	埼玉縣	風間健一郎	同	同
同	八二七五四	福岡縣士族	櫻井義也	同	同
同	八二七五五	山梨縣	廣瀨武雄	同	同
同	八二七五六	東京府	青江善作	同	同
同	八二七五七	高知縣	武田榮生	日本大學專門部醫學科	同
同	八二七五八	東京府	酒谷國臣	同	同
同	八二七五九	千葉縣	金坂誠	同	同
同	八二七六〇	同	鈴木祥司	同	同

昭和十二年五月　內務省

◎軍隊教育用圖書檢閱濟翻刻物

昭和十二年五月五日陸軍省發行
一 歩兵操典草案
昭和十二年五月五日翻刻發行者
東京市麴町區三番町十四番地　橫尾民藏

東京市麴町區永田町一丁目三番地
兵用圖書株式會社代表者　小林又七

昭和十二年五月五日陸軍省發行
一 歩兵操典草案(縮製)
昭和十二年五月八日翻刻發行者
東京市麴町區三番町十四番地　橫尾民藏

東京市麴町區永田町一丁目三番地
兵用圖書株式會社代表者　小林又七

右昭和十二年五月十四日檢閱濟

昭和十二年五月　陸軍省

◎學藝技術獎勵金品寄附

陸軍學藝技術獎勵金品寄附取扱手續ニ依リ受領シタル金品及寄附者ノ氏名左ノ如シ

昭和十二年五月　陸軍省

金品　現住所　氏名

十一年十二月九日

東京府
圓 三〇〇・〇〇　東京市目黑區中目黑七六一　帝國國民教育獎勵會代表　澁谷直治
三一・〇〇　同芝區西應寺町一六　布施田清松　熊谷政直

京都府
一・〇〇　京都市中京區錦小路通リ烏丸東入ル川合方　水谷恒一

福岡縣
二、一五〇・〇〇　門司市白木崎町八二　社團法人大日本相撲奬勵會九州支部長　加島末廣
三九・八五　八幡市　枝光尋常小學校職員兒童一同、校長　土師晋
一・〇〇　大牟田市本町四ノ五七　蓮尾正一

三重縣
五・〇〇　宇治山田市進修尋常高等小學校內　倉田慶友

鹿兒島縣
四二・〇〇　大島郡古仁屋町古仁屋　神本ナミノ
七・〇〇　同　古仁屋本願寺佛教青年會一同

大分縣
一・〇〇　玖珠郡玖珠町大字塚脇　內藤忠人

千葉縣
五・〇〇　鐵道第二聯隊第六中隊陸軍工兵一等兵　山內小一郎

茨城縣
四五・七五　水戸市大町　縣立水戸高等女學校
五・〇〇　水戸聯隊區司令部拔　匿名
一・五〇　同　匿名
一一・〇〇　西茨城郡岩瀨町　帝國在鄉軍人會岩瀨町分會
四・一四　結城郡　江川村尋常小學校代表、校長　黑須璣
一・〇〇　久慈郡太田町東二　羽石善四郎
・五〇　行方郡麻生町　麻生中學校五年A組

滋賀縣
四・九五　蒲生郡日野町　縣立日野高等女學校愛國子女團

北海道
一・〇〇　一・〇〇　帶廣市西二條六ノ二〇　勳七等　吉田幸福

同十一日

東京府
四・三〇　西多摩郡西多摩村　西多摩村青年學校代表　田村清

京都府
一・〇〇　京都憲兵分隊拔　匿名

兵庫縣
八四・八〇　姬路市千代田町　日出紡織株式會社姬路工場自彊婦人會代表　大畑きみ　外八四七名

山口縣
七・三三　下關市新地町一三二　李在寬
五・〇〇　下關憲兵分隊拔　匿名
三・〇〇　豐浦郡勝山村　立野久雄

和歌山縣
二三・五二　那賀郡粉河町　縣立粉河中學校職員生徒代表、校長從五位勳六等　佐藤京橋

宮城縣
八・七六　仙臺市　仙臺遞信講習所職員生徒代表勳八等　塩田貢

三重縣
一・五〇　南牟婁郡阿田和町阿田和　平勇吉

富山縣
一・一八　西礪波郡高波村　吉岡外次郎

靜岡縣
一二・四二　田方郡函南村　函南村青年團畑毛支部代表、支部長　志太玄雄
五・〇〇　同上狩野村　上狩野村女子青年團月ヶ瀨支部代表、支部長　梅原きみ
四・五〇　同伊東町岡字泉　大川元太郎、福原蒸作、鱗次金久左衞門、舘林明、千葉幸太郎
五・〇〇　駿東郡金岡村　金岡村青年學校生徒代表　平松榮太郎

北海道
二〇・〇〇　上磯郡上磯町追分一〇八　陸軍砲兵上等兵　藤田正

第3108号本文

臺灣
一〇・〇〇 臺東廳臺東街臺東寶町一三四 宮田成道

同十五日

長崎縣
一〇〇・〇〇 西彼杵郡松島村 千葉合宿修養會會長 千葉立夫 外八二名
一八・〇〇 下縣郡嚴原町 下縣郡寫眞同盟會

石川縣
五〇・〇〇 金澤市穴水町四ノ一五山本方 前田齋

福島縣
五・〇〇 福島市一本杉三 井上千代
五・〇〇 石川郡石川町 石川尋常高等小學校代表 濟井貞盛 外二四名

兵庫縣
三・五〇 騎兵第十聯隊第一中隊召集兵 本田憲男

滋賀縣
三・〇〇 蒲生郡日野町大字大窪 和田常

朝鮮
二・〇〇 羅南步兵第七十三聯隊 佐藤武

滿洲國
五〇・〇〇 哈爾賓滿洲ホテル內 大田亀野

支那
二〇〇・〇〇 二〇〇・〇〇 北平市東總布胡同十九號 開門戲院代表 宋百憲

◎鑛業財團

東京市京橋區寶町一丁目七番地昭和鑛業株式會社ヨリ岡山縣久米郡大井西村地內昭和鑛業株式會社坪井鑛山及愛媛縣喜多郡五十崎町宥田村地內昭和鑛業株式會社大久喜鑛山ニ屬スル鑛業權、土地、建物、工作物竝ニ機械器具等ニ對シ鑛業財團組成ノタメ所有權保存ノ登記申請アリタルニ因リ右財團ニ屬スヘキ動產ニ付權利ヲ有スル者又ハ差押、假差押若クハ假處分ノ債權者ハ昭和十二年六月十七日マテニ其權利ヲ當廳ニ申出ツヘシ

但シ鑛業財團ニ屬スヘキモノ、目錄ハ當廳ニ備付アリ關係者ノ閲覽ニ供ス

昭和十二年五月十七日 津山區裁判所倭文東出張所

◎蓄音機「レコード」認定

左記蓄音機「レコード」ヲ認定セリ

昭和十二年五月 文部省

認定番號	種類	題目	枚數	吹込者
三八〇	雜(體育)	ラヂオ體操	一	江木理一

右出願者 神奈川縣川崎市遠藤町七百二十六番地 コロナ、レコード株式會社

◎昭和十二年度電氣事業主任技術者資格檢定第一次試驗合格者

去月五、六兩日施行セル電氣事業主任技術者資格檢定第一次試驗ニ合格シタル者ノ受驗番號及氏名左ノ如シ

昭和十二年五月 遞信省

(試驗地) 東京

受驗番號 氏名 受驗番號 氏名

第一種

一	脇坂清一	一〇	池田綏
一五	田村清		

第二種

一〇五	市村康一	一〇八	皿田晴二
一一〇	御所七	一一七	山浦辰雄
一三三	堀越釗	一三四	鈴木俊一
一三九	宇瑠間知治	一四三	北原鏞介
一四五	坂內文雄	一四七	釼持金義
一四八	加藤金美	一五〇	高橋勘次郎
一六二	阿世賀榮信	一六三	大橋駿一
一六五	中村金省	一六七	山川友雄
一六九	向笠和夫	一七三	前野弘之
一七四	金井準一	一七七	中井金光
一八六	內田晴人	一九三	佐藤益次郎
二〇九	前田峯一	二一一	鈴木泰三
二一二	松橋政喜	二一四	奧澤清吉
二三一	山田俊彥	二三二	深澤勳
二三三	北原覺司	二三四	武本正雄
二三七	田中祥一	二三八	佐藤小八
二三九	西山友定	二四三	池田市壽
二四八	大上一雄	二五〇	廣田辰雄
二五一	榎木淺雄	二五四	山本清吉
二五五	木村秀治	二五六	押見義正
二五七	野口眞作	二五八	川原茂
二五九	服部一郎	二六〇	杉本俊
二六七	荻原一	二八〇	春日茂
二八二	前川與三松	二九〇	矢嶋銀藏
二九二	池田巖	二九四	內海卓二
二九五	山口進治	三〇〇	大森昇
三一七	大石公義	三二六	山岸幸二
三四六	松野茂利	三四七	種岡謙
三五一	櫻井清	三五九	滿山林平
三六五	村田健二郎	三八九	平山文重
三九〇	志賀精一郎	三九二	鈴木光雄
三九五	石川光信	四〇五	竹內資一
四〇六	武藤初太郎	四一一	堤邦雄
四一二	佐々木充二	四一三	山本九三郎
四一五	米谷博	四二〇	宗像喜一
四二五	山田一男	四三二	大谷末市
四三六	島田正	四三七	坂本理一
四三九	松田嘗吉	四四〇	高橋忠雄
四四七	長谷川榮造	四五二	中野覺平
四六二	齋藤忠恒	四八〇	島田良雄
五一六	戶間梅松	五一九	木練滿藏
五二三	佐藤親一		

第三種

一〇〇四	市村明	一〇一二	中澤保一
一〇一七	越智勝次郎	一〇二二	新倉蔣
一〇二八	久門末增	一〇三一	池田庄作
一〇三五	大山金藏	一〇三七	小宮央
一〇六二	鷲頭啓介	一〇六四	梶岡唯雄
一〇七三	御所十四郎	一〇七四	鈴木直吉
一〇八〇	山本良夫	一〇八三	大貫春雄
一〇九三	若林恒治	一一〇二	町田重一
一一一二	岸義光	一一二一	粕谷武助
一一三二	丸田齊	一一三三	石渡伊助
一一三四	長倉好夫	一一三五	松永明
一一三六	井口政義	一一三七	大塚讓
一一五一	根本涼	一一五二	田中豊
一一五七	佐藤英夫	一一六二	堀江豊
一一六五	赤羽寬一	一一六六	長島義雄
一一六七	澁谷喜惣治	一一七二	篠原知三久
一一八五	渡邊英二	一一八七	宮川三郎
一一九一	丸尾敬一	一一九二	中山英士
一一九七	增田政雄	一二一一	八本貞次郎
一二一四	渡邊光雄	一二一九	望月嘉吉
一二二〇	馬場登	一二三四	長谷川信郎
一二三九	辻京一	一二四三	西口昌彌
一二四六	山本哲	一二四七	村山齋
一二四八	武者恒	一二五五	篠原久
一二五六	小竹三木造	一二五八	吉行利盛
一二六八	原田誠	一二七〇	山下次雄
一二七一	尾島喜久	一二七六	長池洋
一二七七	小田島正助	一二八一	石森治郎
一二九六	阿部秀雄	一二九七	高島勝
一三〇一	川口俊悅	一三一〇	山本重能
一三一三	石崎四郎	一三三七	齋藤吉男
一三四二	清野明夫	一三四五	市川實
一三五二	渡邊捷三	一三五四	多小田實
一三五五	秋山功一	一三五七	小林勝二
一三六三	山本秀雄	一三七〇	森田嘉兵衛
一三七七	天野昇知	一三八〇	竹田大機
一三九三	三浦安夫	一三九四	塚越清治
一三九五	中川秀雄	一四〇三	野崎辰二
一四〇九	佐藤邦能	一四一三	安齋毅
一四一四	齋藤貞雄	一四一八	小林久六
一四二一	高垣慶治	一四二八	平野嘉孝
一四三一	千賀尙	一四三九	厚木清
一四四一	加藤虎雄	一四五四	櫻井理朗
一四五六	山崎榮一	一四八〇	杉田清
一四八七	宮瀬正則	一四九三	木村彌傳次
一四九五	井畑良一	一四九九	岩田孝二郎
一五〇七	久田幸雄	一五〇八	高橋勝夫
一五一一	泉市藏	一五二一	高木滿壽雄
一五二四	鈴木利一	一五二六	松田浩
一五三二	宮越保	一五三七	古谷輝正
一五三七	松本重次郎	一五三九	小池盟
一五四四	小野田喜代一	一五四八	梶弘
一五五七	岡井弘	一五五八	石橋四郎
一五六一	丸山菊三	一五六五	根岸光輔
一五六六	太田正雄	一五七七	金子藤作
一五八〇	內城久男	一八五七	袋谷重吉
一五九一	藤間和一郎	一五九七	高瀬信隆
一六〇一	外山正男	一六一二	青柳末光
一六一四	中田政義	一六一六	小林義一
一六二一	石田幾治	一六二二	築田秀雄
一六三四	飯島宗吉	一六三八	加藤錄三郎
一六三九	飯田政信	一六四五	大野利夫
一六四九	矢崎希三	一六五〇	小川利治
一六五一	米山穰	一六五二	奧平幹一
一六五三	大西幸雄	一六五六	山中島一英
一六六〇	小長井直作	一六六七	小川利久
一六六八	江口六南治	一六七一	星清
一六七五	飯田正春	一六七七	苅込清一
一六七九	石渡孝	一六八二	小出佐兵
一六八六	久保田禹門	一六八七	武村謙太郎
一六九〇	四栗榮	一六九二	宮內順
一六九七	長田保三	一七〇三	望月三一
一七〇六	知念龜吉	一七一一	山口嘉雄
一七一六	奧田安時	一七二二	宇野津勇
一七二三	石井勇吉	一七二五	岡本國太郎
一七二九	松永又吉	一七三五	松浦源吾
一七三六	吉野彌太郎	一七四〇	杉田清次
一七四七	高田喜三郎	一七五一	武井榮七
一七七四	丹治健次郎	一七七九	吉田榮一
一七八三	橫田順吉	一七八六	古田一
一七九五	磯生武男	一八〇〇	吉田好雄
一八〇八	畑田常三	一八一〇	平井末三郎
一八三二	西澤健	一八三三	松平三義
一八四八	竹原孝男	一八五三	飛田善之助
一八五七	岸博道	一八六二	間野多郎

一八七〇	飯村勝次	一八八四	清水吉三郎
一八九八	菊地秀	一九〇四	細川菊男
一九〇五	仙城美濃次	一九〇八	新明恒四郎
一九一九	今井鳳一	一九三一	鈴木竹志
一九四一	長井融二	一九四五	福島德二
一九四七	內山榮太郎	一九四八	丸林英雄
一九五一	小關常雄	一九五二	佐々木善五
一九六七	藤井禮吉	一九六八	見目年
一九七三	脇坂登	一九七五	中村伸二
一九七六	関芳郎	一九七七	平野鐵夫
一九七九	矢內忠一	一九八四	旭井紋三
一九八九	小島善一郎	一九九〇	小森理男
一九九四	佐藤金作	一九九五	須賀喜由
一九九八	大林高雄	二〇〇四	片桐啓佐雄
二〇〇六	鈴木悅男	二〇〇八	服部隆二
二〇一三	五十嵐織	二〇一五	柴田寅助
二〇一六	佐藤信造	二〇一八	鈴木德壽
二〇一九	尾上安太	二〇二四	倉形忠重
二〇二六	三田三男	二〇二八	岩崎克治
二〇二九	吉村二郎	二〇三〇	松田甲子造
二〇三四	鈴木進	二〇三五	大武光
二〇三六	花澤信次	二〇三九	高麗正一
二〇四〇	中村岳男	二〇四四	立澤進
二〇四七	平根清房	二〇四九	野中喜八郎
二〇五〇	石井駿吉	二〇五二	大塚好三郎
二〇五三	加藤虎三郎	二〇五四	河合清
二〇五七	岸田嘉男	二〇五九	小林芳雄
二〇六三	小林修一	二〇六五	市川助次郎
二〇六六	柴田正三	二〇七〇	瀧本慶次郎
二〇七一	尾熊是	二〇七四	內田豊
二〇七六	細井平一郎	二〇七八	小松賢治
二〇七九	宮地定雄	二〇八〇	田村三夫
二〇八四	鈴木高安	二〇八五	武井覺一
二〇九六	西森誠		

(試驗地) 名古屋

第二種

一〇二	二本杉喜市	一〇三	山田義弘
一〇八	中村清	一一二	堅野虎男
一一三	武林正二	一三〇	橫山赦夫
一三一	加藤義春	一三四	伊藤定男
一三五	藤野九一	一三七	野田信義
一四四	郡司俊	一五七	須谷清
一五八	兵藤美代治	一六二	戶成一
一六四	那須野三郎	一七〇	山本宣譽
一七六	南進	一七九	伊藤豊助

第三種

一〇〇一	岸滿雄	一〇〇六	片岡彌市
一〇〇七	山崎嘉之助	一〇一〇	高原春雄
一〇一二	佐藤鶴松	一〇一四	桂山光夫
一〇一八	磯貝春藏	一〇一九	小倉清
一〇二二	上野哲男	一〇二五	林丈夫
一〇二八	橋本茂	一〇二九	西村英一
一〇三〇	武藤幸一	一〇三一	稻荷長平
一〇三三	吉田治郎	一〇三五	熊崎外二
一〇四一	田北藏	一〇四二	川口良一
一〇四四	渡邊重一	一〇四七	小林長市
一〇四八	伊藤正義	一〇五五	西谷秀太郎
一〇五六	原利之	一〇五九	大塚茂好
一〇六〇	石野清	一〇六九	山田義松
一〇七〇	西川皓	一〇七三	玉井兵市
一〇七五	堀茂	一〇七六	柴山甚松
一〇七八	江場順次	一〇八六	山川甚勇
一〇九一	高見滋	一〇九三	久川英夫
一〇九四	室伏紹由	一〇九六	山內平右ヱ門
一〇九九	長尾寬	一一〇一	渡邊好忠
一一〇三	両角伊助	一一〇四	大野禰喜
一一〇六	都築孝吉	一一〇八	丹羽今朝治
一一一〇	古田正己	一一一一	吉川義雄
一一二〇	中野清門	一一二[illegible]	毛受福一
一一二七	西尾正勝	一一二八	伊藤安次郎
一一三八	富田猛	一一四二	末次平
一一四四	多島正雄	一一四六	唐澤一
一一四七	北出愼一郎	一一五三	竹內精一
一一五四	田中長治	一一五六	水野義正
一一五九	伊藤弘	一一六二	森井信雄
一一六七	宮脇繁三	一一六八	佐金一夫
一一七一	立松正一	一一七二	金田謙司
一一七五	田邊勘一	一一八二	小川寬一
一一八三	前田定雄	一一八四	河瀨賢治
一一八七	高橋定次郎	一一九一	井上三內
一一九五	小島懸	一一九七	古林基
一一九八	古瀨元太郎	一二〇〇	岡田一雄
一二〇四	古川正友	一二一二	渡邊久雄
一二二二	林觀一	一二二六	丹羽貞一
一二二八	橫田秀秋	一二三〇	秦野辰郎
一二三一	白木道夫	一二三三	靑井秀生
一二三五	大石一保	一二三七	兼岩榮一
一二四六	齋藤清	一二六〇	平松洋四郎
一二八八	長谷部勇	一二九二	佐伯計二
一二九五	梅鉢稔	一二九九	石田三郎
一三〇二	小穴寬	一三〇三	內田德松
一三〇九	丸山正夫	一三一七	高野一之
一三一八	角谷敏也		

(試驗地) 大阪

第一種

九	石田幸雄	一一	中川敏春

第二種

一〇二	荒木光治	一〇五	中川榮太郎
一一〇	河原林完一	一二〇	若林雅次
一二二	櫻田正一	一二九	中島榮
一三〇	井上七郎	一三六	親松繁男
一四二	石川勝麿	一六九	山邊政常
一七〇	卷幡俊朗	一七八	中家市治郎
一八九	竹野安次郎	一九六	佃十光
二一七	川島要	二一九	富谷隆雄
二二一	森田良夫	二三四	須澤利明
二三八	中崎兵助	二四五	山際歳雄
二四七	藤本知一	二四八	西條貞祐
二四九	井內昭夫	二六二	藤瀨一清
二六四	中塚重實	二六八	濱田一雄
二八一	湊一	二八七	隅本實
三〇一	岡田長	三〇五	廣瀨修藏
三一九	細川彰	三二一	栗岡定
三二三	關岡季次	三三一	吉富正
三三八	大辻詫二	三四二	糸目勇
三五二	平井文造	三六〇	山田滿輝

第三種

一〇〇一	宮本治男	一〇〇二	杉本夏次郎
一〇〇八	宮地梅好	一〇一五	丸山安太郎
一〇一七	松原守一	一〇一九	鯛田房三
一〇二〇	五十嵐正三郎	一〇二一	蹄英恕
一〇二七	和田梅次郎	一〇三二	松田清一
一〇三五	藤井久男	一〇三七	三浦勳
一〇四三	松尾惣藏	一〇四四	川東富藏
一〇四八	川島萬一	一〇四九	藤井友二
一〇五六	枝川隆利	一〇五九	北喜代次
一〇六三	內野直吉	一〇七四	市川保國
一〇七五	菊谷榮吉	一〇七六	白髮健一
一〇八一	三浦茂和	一〇八六	石川末松
一〇九三	野中兼次郎	一一〇〇	小野喜城
一一〇二	有川武夫	一一〇七	山田寅三
一一〇九	下野春三	一一一〇	立花毅
一一一二	香山三郎	一一一七	竹田胖
一一一九	井上直一	一一二〇	寺坂章
一一二一	岸上正之	一一二二	安原齊
一一二三	室源二	一一三六	小倉正春
一一三二	樋口捨藏	一一三三	村上義入
一一三六	眞鍋清民	一一四八	三浦賴治
一一四一	田村惠吉	一一六四	河本幸一
一一五二	三村國四郎	一一六〇	日高明生
一一六七	木村定興	一一七八	綾井芳一
一一七一	福田富一	一一七五	堀江明三
一一七八	大上茂美	一一八〇	田島七刀
一一八五	野上義隆	一一八六	安場鶴之助
一一九二	清重武	一一九七	堀廣二郎
一二〇九	打田正一	一二一二	荻原祇三
一二二八	三宅文夫	一二二九	影浦五郎
一二三三	奧川源之亮	一二四七	三田村晋介
一二五一	花田國作	一二五二	藤木正三
一二五五	山根政夫	一二五六	淸原隆雄
一二六四	近藤政男	一二六六	川端茂太郎
一二六八	中西乘治	一二八二	三瀨透
一二八三	宮元辰夫	一二八八	上原米太郎
一二九一	北川春一	一三〇三	定森繼太郎
一三一一	室品藏	一三〇五	森田梅夫
一三一四	武本秀一	一三一〇	橫井三四二
一三一九	龜井房夫	一三一八	末廣久夫
一三二四	林周平	一三二一	山本勝之
一三三〇	八釣卯一郎	一三二七	兒玉光紀
一三三[illegible]	岡山章	一三三五	片西彥人
一三四二	藤田善一郎	一三四二	藤森逸郎
一三四八	宰田時春	一三四六	堀川猛
一三五七	水谷德平	一三四九	平石富久治
一三六五	森川寬	一三六四	川崎利範
一三六七	淸水光男	一三七六	平野賢三
一三八三	樋下敏雄	一三八五	奧野四郎一
一三九四	淺井正太郎	一四〇四	山下俊克
一四〇七	福元哲二	一四〇四	矢野正夫
一四一一	前田正一	一四一〇	三宅正清
一四一九	藤坂楠夫	一四二二	吉田辰次
一四二三	大畑健一	一四二五	小田辰六
一四二七	屋根谷義治	一四四九	西野修
一四三〇	鈴木茂	一四五一	中西嘉三郎
一四六二	山崎繁	一四七四	笠原五作
一四八〇	富永安夫	一四八五	米澤文太郎
一四九〇	四戶作平	一五〇六	尾崎三郎
一五二〇	十川光雄	一五二一	森田三治
一五二三	田仲佐一郎	一五二四	分木千進
一五三二	西川臣	一五三七	濱本豐
一五四三	細野眞藏	一五四五	日高友治
一五四六	野原尙義	一五四七	井上隆司
一五五五	秋田竹市	一五五七	小河正己
一五六八	笹川增藏	一五六九	影井健二
一五七五	手島貞雄	一五七七	日高治一郎
一五七八	藤井咸稜夫	一五八四	荒木清
一五八六	本城光照	一五八七	松村久吉
一五八八	內山博茂	一五八九	鍋田捨夫
一五九三	野村豐	一五九四	奧田一郎
一五九五	進藤定達	一五九七	小谷浦四郎
一六〇一	岡本宗一	一六〇八	金田卓志
一六一一	原口義達	一六一四	島居高司
一六一六	清水正雄	一六二〇	岡田明
一六二一	宮崎進	一六二九	見上喜一郎
一六三四	澤井忠一	一六三七	松本一榮
一六四〇	石原照夫	一六四一	吉川一郎
一六四二	小野新一郎	一六四八	島崎長吉
一六五三	羽田耕	一六六〇	村崎正志
一六六九	片尾貞一	一六七六	八木儀一
一六七八	太田武	一六八二	西川菊二
一六八三	新田竹雄	一六八四	佐谷好博

第3108号 本文

一六八五 內藤幸作
一六八九 村上巖
一六九六 細野隆衛

（試驗地）廣島

第一種

五 佐々木重義

第二種

一〇七 石川康
一一九 藤木三郎
一二〇 坂野潔
一二一 坪田孟
一二四 細永俊夫
一二六 德永翠
一二七 大谷武夫
一三八 藤里隆
一四二 浮田健次郎
一四六 原茂
一五〇 藤井貫策
一五一 住木俊松
一五五 泉尾義數
一六〇 今井一夫
一六四 新谷正弌
一七三 村上正之
一七八 黃波戸三佐夫
一七九 友田次郎
一八二 國藤得市
一八三 木曾節藏

第三種

一〇〇一 藤原重信
一〇〇四 西原智利司
一〇〇五 明石松雄
一〇〇六 竹內義治
一〇一三 竹澤始
一〇一四 福島義雄
一〇一九 園山嘉壽夫
一〇二一 坂本勇次
一〇二二 淺海晃二
一〇三五 岡本利雄
一〇三六 永瀬久男
一〇三七 笹川淺夫
一〇三九 原野克一
一〇四〇 赤松次郎
一〇四四 齊藤幸望
一〇四八 德永傳
一〇四九 中山孝男
一〇五一 福滿三喜夫
一〇五三 伊奈富造
一〇五五 岡崎忠夫
一〇五六 伊藤新一
一〇六二 川淵常雄
一〇六五 信川武雄
一〇六七 津山一男
一〇七〇 山崎勝太郎
一〇七四 竹岡秀雄
一〇七八 河崎道成
一〇七九 松川義澄
一〇八〇 青木良雄
一〇八六 中山千代喜
一〇八九 丸山節生
一〇九三 渡部治男
一〇九四 磯部泰輔
一〇九五 森下良一
一〇九六 山田正之
一一〇六 大崎績
一一〇八 中島龜藏
一一〇九 一色廣吉
一一一一 江木實
一一一三 川口優
一一一六 倉本貞一
一一一九 土井克治
一一二四 妹尾金男
一一二六 木田龜雄
一一三二 桑野定由
一一三三 古野輝雄
一一三四 武田八郎
一一三六 原田哲夫
一一三七 岩田幸一
一一四三 林善秋
一一五二 金道榮
一一五七 高浪義夫
一一六四 宮崎敏郎
一一七〇 忽那高明
一一七二 栗田専一
一一七六 黑宰季穗
一一七八 折戸幸雄
一一七九 折田善朗
一一八四 渡邊完

（試驗地）熊本

第二種

一〇五 渡邊多治
一〇九 梶本熊
一一〇 大石正三
一一三 佐野清五郎
一一七 香月丈夫
一二五 谷村源太
一二七 山內敬一
一三〇 柴田義雄
一三三 高倉金一郎
一三八 木下隆介
一四一 島田正啓
一四五 吉本一人
一五四 大久保正一
一六四 宮脇文男
一六八 許斐政巳
一六九 平戸博
一九〇 藤村盛義
一九四 車信義
一九九 野口敬雄
二〇九 入江介

第三種

一〇〇四 井手善治
一〇〇五 內田隆義
一〇〇六 縣正治
一〇一一 橋元治三
一〇一三 保利一二
一〇一四 吉原源造
一〇二一 高木正一郎
一〇二四 馬場繁
一〇二五 神崎靜夫
一〇三一 松崎初一
一〇三三 釘宮正信
一〇三七 島中芳郎
一〇四二 別府忠興
一〇四四 諫山則行
一〇四五 梶栗正義
一〇四七 上田竣
一〇五〇 佐藤一二三
一〇五二 藤田秀行
一〇五六 金田榮
一〇六二 田中善吾
一〇六九 山下種利
一〇七一 荒木重壽
一〇七三 橋元正久
一〇七五 山本忠夫
一〇七八 和田秀雄
一〇七九 小林貞幹
一〇八〇 針崎雪夫
一〇八三 甲斐安一
一〇八八 江口米男
一〇九一 見成盛久
一〇九三 津田義政
一〇九七 津田末春
一一〇〇 元村博
一一一五 小川久光
一一一八 山田密雄
一一二一 柴山昇
一一二六 中島安保
一一三一 瓜生良人
一一三三 野口末造
一一三五 江川藏
一一三九 長谷川正人
一一四三 野田敏夫
一一五七 小嶋繁
一一六〇 藏原三吾
一一六五 森川晋郎
一一七一 渡邊勝
一一八〇 大社重郎
一一八一 佐貫與一
一一八七 尾倉岩雄
一一八九 福間孝
一一九九 兒島信次郎
一二〇二 桑野政登
一二〇四 山口義人
一二〇六 內田久吉
一二〇七 尾崎庄作
一二〇八 水永又義
一二一三 內田孝一郎
一二二三 馬渡龜次
一二二七 松田勝彥
一二三二 林兼市
一二三三 堺秀喜
一二三四 尾崎正雄
一二三五 中村正明
一二三六 高杉義行
一二三七 末藤彌助
一二三八 古賀唯夫
一二四四 木村喜藏
一二四七 田中清市
一二五三 高塚龍吉
一二五六 田代桂一
一二五九 穴井幸雄
一二六〇 本田秀夫
一二六七 積島惣三郎
一二六八 村岡四郎
一二七六 末田勝
一二七八 中本勘三郎
一二八一 宮野源二
一二八二 三船藤夫
一二八三 山下芳之助
一二九一 山口重七
一二九四 大塚良介

（試驗地）仙臺

第一種

二 竹田六郎

第二種

一〇三 鶴巻新三
一〇五 木村儀一
一〇八 宮林誠一郎
一一〇 石井剛太郎
一二五 萱井角美

第三種

一〇〇二 上野安馬
一〇〇五 佐藤禎助
一〇〇六 安島保次
一〇一〇 石川篤夫
一〇一二 田村松雄
一〇一三 川村正一
一〇二三 齋藤芳樹
一〇二五 村瀬正
一〇二六 山田與次郎
一〇三一 川副直重
一〇三二 一木成章
一〇三五 粕谷嘉一
一〇三七 櫻井和夫
一〇五二 三浦市郎
一〇五三 瀧田七五三義
一〇五七 關下長六
一〇六六 深谷三平
一〇七〇 五十嵐喜八
一〇七二 吉田嘉久十郎
一〇七七 菊地二三
一〇九〇 高橋堅治
一〇九六 上野善四郎
一一〇一 佐山甚吉
一一〇三 齋藤信四郎
一一〇四 太田貞一
一一〇六 秋山新四郎
一一一一 中村山太郎
一一一八 渡邊利男

（試驗地）札幌

第二種

一〇一 尾崎保三
一〇二 武石作郎
一〇六 齋田眞一
一〇九 原田薫
一一〇 金子光三
一一三 三上亮作
一一八 加賀谷修吉
一二四 嚢口貞雄
一二五 石島功

第三種

一〇〇一 小西寬
一〇〇二 市戸良一
一〇〇九 大口富惠
一〇一〇 長野米藏
一〇一三 大鎌政雄
一〇一六 平野貞
一〇一八 橋本廣實
一〇一九 成田健治
一〇二〇 信太正義
一〇二四 玉江忠士
一〇二六 佐々木孝造
一〇三二 山本文治
一〇三三 山根庄造
一〇三八 西村愼吉
一〇五〇 木下吉知
一〇五三 高橋清重

（試驗地）京城

第二種

一〇五 佐藤正雄
一〇八 田口正
一〇九 內田悅義
一一一 田原達郎
一一三 金俊植
一一六 寺崎外喜雄
一三一 水口明
一四三 山崎惣一
一四五 大久保喜久治

第三種

一〇〇一 野中菊藏
一〇〇二 古川末彥
一〇〇三 山橋一朝
一〇一二 鈴木康三
一〇一六 金鼎德
一〇一七 安部範夫
一〇二二 八島直二
一〇二八 富田龜齡
一〇三三 漂川兵治
一〇三五 杉原良雄
一〇三七 今村重流
一〇四〇 洪承健
一〇四二 李昌壽
一〇四四 水上一榮
一〇五〇 岡井信一
一〇五一 松木覺治
一〇五四 金子喜好
一〇五七 鹿田眞二
一〇六〇 瀨良徹男
一〇六七 工納位
一〇六八 池田肇
一〇八五 木村正次
一〇九七 関炳杜
一一〇一 李學純
一一一七 有馬茂光
一一一九 金祥重
一一二〇 渡部好弘
一一二二 山本勉
一一二七 金濬東
一一三二 齋藤誠一郎
一一四〇 相原喜久男
一一四一 富田清光
一一四五 佐渡克巳
一一四七 川崎透
一一四八 土田優治
一一五二 海江田嘉治
一一五九 菅良人
一一六六 寺山正
一一七〇 李容福
一一八一 中村慶藏
一一八四 大內正巳
一一八五 李慶煥
一一九三 朴贊錸
一一九五 白井潤之
一一九六 洪喆洙
一一九八 白鼎泳

（試驗地）臺北

第二種

一一四 林寬

第三種

一〇〇一 永松吉春
一〇〇三 松浦藤夫
一〇〇八 小林正治
一〇〇九 飯島二郎
一〇一一 朱寬裕
一〇一二 青木義人
一〇一五 松浦安雄
一〇二二 戸塚福一
一〇三二 侯伯灊

（試驗地）大連

第一種

六 井上嘉三
七 羽熊勇

第二種

一〇三 戸田進
一一一 奧永喜太郎
一一七 太田大三
一二〇 田中武
一四一 丹羽義夫
一五八 小屋原仲吉

第三種

一〇〇二 入口外與作
一〇〇九 橫石福市
一〇一二 清水英一
一〇二一 愛甲三郎
一〇二六 矢野吉幸
一〇三〇 下川宗人
一〇四二 山田壽一
一〇四四 滿薗勇
一〇四七 山下良一
一〇四八 清水敏康
一〇五二 丸毛善助
一〇五三 板東繁男
一〇五五 大內武男

（試驗地）豐原

第三種

一〇〇一 清野太郎
一〇〇二 山崎敏明
一〇〇三 丸藤勇
一〇〇四 加藤初美
一〇〇八 三浦末治
一〇〇九 小泉正二
一〇一〇 加藤清司
一〇一一 紺谷信正
一〇一三 三好俊信
一〇一四 望月一

◎昭和十二年度電氣事業主任技術者資格檢定第二次筆記試驗

昭和十二年度電氣事業主任技術者資格檢定第二次筆記試驗ヲ左ノ通施行ス

昭和十二年五月　遞信省

一、試驗日時

日	時	試驗科目
八月十六日	自午前八時三十分至同十一時	電氣理論及電氣磁氣測定（第三種ニハ電氣理論ヲ除ク）
十七日	同	電氣機器及附屬器具
十八日	同	電力傳送配電及蓄電池（第三種ニハ電力傳送ヲ除ク）
十九日	同	電燈、照明及電熱
二十日	同	發電所設計及原動力設備
二十一日	同	電氣鐵道（第三種ニハ之ヲ除ク）

二、試驗地及試驗場所

試驗地	試驗場所
東京	慶應義塾（芝區三田二丁目）
名古屋	名古屋高等工業學校
大阪	關西商工學校（西淀川區大仁本町）
廣島	廣島高等工業學校
熊本	熊本高等工業學校
仙臺	仙臺高等工業學校
札幌	北海道帝國大學工學部
京城	京城高等商業學校（京城府崇仁洞）
臺北	臺北高等商業學校（臺北市幸町一一七）
大連	滿洲電信電話株式會社社員養成所
豐原	樺太廳交通部遞信課

三、昭和十年以降第一次試驗ニ合格シ本年同種別ノ第二次試驗ヲ受クル者ノ申請書受付期間（本年一月二十一日官報掲載再錄）

自五月十四日至六月二日

申請書類調整竝ニ差出ニ關スル注意

一、申請書ニ貼付スル收入印紙ニハ消印スヘカラス

二、申請書ニ記載スル氏名ニハ讀ミ假名ヲ附スヘシ

三、申請書ニ記載スル檢定ノ種別及受驗地名（東京、名古屋等）及第一次試驗合格年月ハ朱書スヘシ

四、寫眞ハ六箇月以內ニ撮影シタル自己單獨（半身手札形）ノモノヲ用ヒ臺紙ニ貼付シ裏面ニハ氏名、受驗地名、檢定ノ種別及撮影年月ヲ明記シ必ス申請書ト同封スヘシ

五、戸籍抄本ハ六箇月以內ノモノヲ用フヘシ

六、申請書類ハ申請書、履歷書、戸籍抄本ノ順序ニ綴リ差出スヘシ

七、申請書ヲ郵便ニテ差出ストキハ書留トシ且ツ受驗票送付用トシテ自己ノ住所氏名ヲ表記シタル封筒ニ四錢郵便切手ヲ貼付シテ同封スヘシ

八、申請書ハ遞信省電氣局技術課宛ニ差出スヘシ

九、申請書受付時間ハ執務時間內トス

一〇、申請書受理ノ上ハ受驗票ヲ交付ス

受驗其他ニ關スル注意

一、本年第一次試驗ニ合格シタル者ハ別ニ申請書ヲ提出スルコトナクシテ本年ノ第二次試驗ニ應スルコトヲ得

二、申請シタル受驗地ハ當該年度內ニ於テ變更スルコトヲ得ス

三、受驗票ハ毎日試驗場ニ携帶スヘシ受驗票ナキ者ハ入場ヲ許サス

四、第一種竝ニ第二種第二次筆記試驗合格者ニハ口述試驗ノタメ出頭スヘキ旨現住所ニ通知ス

五、試驗ニ關スル照會又ハ屆出ハ必ス受驗地名、檢定ノ種別及受驗番號ヲ記載シ遞信省電氣局技術課宛ニ差出スヘシ（回答ヲ要スルモノハ四錢郵便切手封入スヘシ）

六、申請者族籍氏名ヲ變更シタルトキハ戸籍抄本ヲ添附シ其旨直ニ屆出ツヘシ

七、申請者現住所ヲ變更シタルトキハ直ニ屆出ツヘシ

◎營業停止

東京市京橋區月島通三丁目四番地
古物商　椎名米治郎
四月二十六日ヨリ十五日間

同深川區海邊町一番地ノ十一號
同　權重鍾
五月九日ヨリ十五日間

右古物商取締法第十四條ニ依リ各頭書ノ期間孰モ其營業ヲ停止セリ

昭和十二年五月　警視廳

◎町村役場位置

鎌倉郡中和田村ハ其役場位置ヲ去月十七日同村和泉字新宿三千六百九十六番地ニ變更移轉セリ

昭和十二年五月　神奈川縣

都窪郡吉備町ハ其役場位置ヲ本月五日大字庭瀨字町屋敷五百二十四番地ニ定メタリ

昭和十二年五月　岡山縣

◎公債償還

左記本縣公債財政ノ都合ニ依リ本月二十九日全額繰上償還ヲ爲スニ付債券ト引換ニ元金及端數利子ヲ受領セラレタシ尙ホ償還期日後ハ利子ヲ附セス

昭和十二年五月　群馬縣

一　群馬縣公債　さ號

	端數利子
壹百圓券	一圓三十一錢
五百圓券	六圓五十八錢
壹千圓券	十三圓十六錢

右支拂場所　群馬縣本金庫及山一證券株式會社本支店

一　群馬縣公債　ゑ、も、ひ號

	端數利子
壹百圓券	一圓九錢
五百圓券	五圓四十八錢
壹千圓券	十圓九十七錢
五千圓券	五十四圓八十六錢
壹萬圓券	百九圓七十二錢

右支拂場所　群馬縣本金庫及日興證券株式會社、山一證券株式會社、野村證券株式會社各本支店竝ニ小池證券株式會社

◎所屬未定地編入

左記所屬未定地ヲ京都郡蓑島村ノ區域ニ編入シ本月二十日ヨリ施行ス

昭和十二年五月　福岡縣

京都郡蓑島村地先
一　公有水面埋立竣功地面積　四十九坪

◎購買入札

入札第一號　寒冷紗外三點
入札第二號　金巾糸外一點　｝東京工廠納

入札竝開札　本月二十七日午前十一時入札、卽時開札但シ郵便、電信入札差支ナシ

入札場所　當廠會計課

入札保證金　各自見積價格ノ百分ノ五（圓未滿切上ク）以上ヲ入札當日午前十時三十分マテニ納入ノ手續ヲ爲スコト

公示書類　物件購買入札者心得書、契約書案、購買品內譯明細書等ハ當廠會計課ニ就キ熟覽ノコト

入札資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ニ依ル資格證明書ヲ入札當日午前十時三十分マテニ提出ノコト

昭和十二年五月十七日　陸軍造兵廠東京工廠

第一號　木ねぢ外一六點

入札及開札　本月二十六日午前十一時入札、卽時開札但シ郵便電信入札妨ナシ

入札場所　當廠會計課

公示書類　入札心得書、契約書案、內譯書、見本等ハ當廠會計課又ハ陸軍造兵廠、東京、名古屋、大阪各工廠會計課ニテ熟覽ノコト

入札保證金　各自見積價格ノ百分ノ五以上

入札者資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ニ依ル資格證明書ヲ入札當日午前十時マテニ提出ノコト

昭和十二年五月十七日　陸軍造兵廠小倉工廠

第一號　袋布　二、五〇〇反
第二號　同　二、五〇〇反
第三號　仕組板　一〇、〇〇〇組
第四號　同　一〇、〇〇〇組
第五號　粉炭　三〇〇瓲

一、入札　本月二十七日午前十一時但シ同十時三十分マテニ入札手續完了ヲ要ス

二、入札心得書、契約書案及標本　當廠ニ在リ

三、入札保證金　見積額ノ百分ノ五以上

四、入札者資格　大正十一年大藏省令第三十三號ノ資格ヲ具フル者ニ限ル

昭和十二年五月十七日　大阪陸軍糧秣支廠

一　品名及數量
ベセル式長六・〇米、末口一〇糎 クレオソート注入杉電柱一本外十點
ベセル式長六・〇米、末口一四糎 クレオソート注入杉電柱六八本外九點

一　入札及開札日時　本月二十七日午前十一時限入札、卽時開札

一　入札場所　當局經理課購買係

一　契約事項閲覽場所　同係

一　入札保證金額及納付日時　見積入札價格ノ百分ノ五以上、入札當日午前十時半限

一　入札者資格　大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格ヲ具フルコトヲ要ス

昭和十二年五月十七日　東京地方遞信局

第一號　名共第十號外十七點
第二號　名共第二號外十九點
第三號　名共第二十五號外七點

一　公示書類　當局經理課ニテ熟覽スヘシ

一　入札場所　當局經理課

一　入札竝開札　本月二十七日午前十一時入札、卽時開札

一　入札保證金　見積價格ノ百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

一　入札者資格　大正十一年大藏省令第三十三號ノ資格ヲ具フルヲ要ス

昭和十二年五月十七日　名古屋遞信局

第3108号　本文

◎賣拂入札

第一號 銅屑(甲)外十五點
第二號 アルミニウム合金屑(甲)外十三點
第三號 銅屑(乙)外十四點
外ニ革屑、古被服、雜品等

一、現品下見 本月二十八日午前十時ヨリ熱田構內、同日午後二時ヨリ千種構內ニ於テ施行ス
二、入札日時 本月二十九日午前十一時當廠會計課ニ於テ入札、即時開札但シ郵便、電信入札差支ナシ
三、入札施行場所 當廠會計課
四、入札保證金 各自見積價格ノ百分ノ十以上(圓未滿切上ク)
五、公示書類 入札及契約心得書、契約書案等ヲ當廠會計課、陸軍造兵廠會計部又ハ大阪工廠會計課ニ於テ熟覽ノコト

昭和十二年五月十七日 陸軍造兵廠名古屋工廠

一、品名及數量
第一號 屑銅線三、七二五瓩八三外一八點
第二號 六粍自在捻廻一個外一二九點
以上現品所在地 當局三川町倉庫
第三號 荷物自動車 一箇
右現品所在地 當局大手町車庫
第四號 屑銅線三二六〇瓩外三點
右現品所在地 當局工務課岡山出張所倉庫
第五號 屑銅線四、六五六瓩四五外一點
右現品所在地 當局工務課鳥取出張所倉庫
二、現品供覽 本月二十五日及二十六日午前八時ヨリ正午マテ
三、入札及開札日時 本月二十七日午前十一時
四、入札場所 當局經理課
五、契約事項閲覽場所 同課及當局工務課岡山出張所並ニ同鳥取出張所
六、入札保證金及其納付時刻 各自各號見積額ノ百分ノ五以上、入札當日午前十時三十分マテ

昭和十二年五月十七日 廣島遞信局

◎商業登記

◎株式會社兵庫縣農工銀行社債變更(支店)
一左記社債ハ昭和十二年一月三十一日一部償還ニヨリ殘高ヲ左ノ如ク變更ス

第十四回	金一千一百二十圓也
第十五回	金一千九百八十圓也
第二十四回	金一千圓也
第二十六回	金一百圓也
第三十回	金三百圓也
第三十二回	金四百五十圓也
第五十三回	金十三万一千圓也
第五十九回	金七百圓也
第六十回	金二百圓也
第九十九回	金七百圓也
第百四十二回	金一百圓也
第百四十三回	金四千八百圓也
第百四十五回	金一百圓也
第百四十七回	金一千二百圓也
第百五十回	金一百圓也
第百五十二回	金四百圓也
第百五十四回	金一千圓也
第百五十五回	金一千圓也
第百五十六回	金一万八百圓也
第百五十七回	金一万圓也
第百五十八回	金六千二百圓也
第百六十回	金五万圓也
第百六十一回	金一万二千八百圓也
第七十八回	金十二万三千九百圓也
第八十三回	金十九万九千四百圓也
第百十一回	金五十八万九千圓也
第百十二回	金七千圓也
第百十三回	金二十五万四千一百圓也
第百十四回	金十四万九千六百圓也
第百十六回	金十二万六千圓也
第百十八回	金十三万六千五百圓也
第百二十回	金四十六万九千圓也
第百二十三回	金七万六千圓也
第百二十五回	金三十五万四千圓也
第百二十六回	金十二万四千四百圓也
第百二十七回	金二万二千九百圓也
第百二十八回	金一万八百圓也
第百三十二回	金九千七百圓也
第百三十三回	金九万七千七百圓也
第百三十四回	金三万七千圓也
第百三十五回	金九万圓也
第百三十六回	金一万五千三百圓也
第百三十七回	金三十二万七千圓也
第百三十八回	金五万三千六百圓也
第百三十九回	金十四万七千二百圓也
第百四十回	金十万八千五百圓也
第百四十一回	金一万七千九百圓也
第百四十八回	金八千八百圓也
第百四十九回	金二万三千五百圓也
預ろ第一回	金五万四千五百圓也
預ろ第二回	金九万四千五百圓也
預ろ第三回	金三万九千六百圓也
預ろ第四回	金一万三千五百圓也
預ろ第五回	金一万二千圓也
預ろ第六回	金四千圓也
預ろ第八回	金五万五千八百圓也
預ろ第九回	金十四万一千一百圓也
預ろ第十回	金二万七千二百圓也
預ろ第十一回	金一万三千圓也
預ろ第十二回	金四万五千一百圓也
預ろ第十三回	金四万九千七百圓也
預ろ第十四回	金四千六百圓也
預ろ第十五回	金二万三千五百圓也
預ろ第十六回	金一万七千五百圓也
預ろ第十七回	金七万二千一百圓也
預ろ第十八回	金七万四千九百圓也
預ろ第十九回	金七千四百圓也
預ろ第二十回	金十四万五千六百圓也
預ろ第二十一回	金一百二十六万八千六百圓也
預ろ第二十二回	金五万四千圓也
預ろ第二十三回	金一万七千一百圓也
預ろ第二十四回	金五万九千四百圓也
預ろ第二十五回	金五万五千四百圓也
預ろ第二十七回	金一万一千四百圓也
預ろ第二十八回	金十一万三千四百圓也
預ろ第二十九回	金八万九千六百圓也

第九十八回第百五十九回ノ社債ハ同日全部償還ス
右昭和十二年二月十日登記 姬路區裁判所加古川出張所

◎神東合名會社解散
昭和十二年一月三十一日總社員ノ同意ニヨリ解散ス
右昭和十二年二月十二日登記 社區裁判所西脇出張所

◎株式會社兵庫縣農工銀行社債支店
預ろ第三二回
一社債ノ總額 金十三万五千圓
一各社債ノ金額 金一千圓一百圓
一社債ノ利率 年三分四厘
一社債償還ノ方法及期限 昭和十二年一月二十八日ヨリ同十三年八月一日迄据置昭和十三年八月二日ヨリ同三十一年二月一日迄十八箇年以內ニ毎年二回一月抽籤ノ方法ニヨリ一回金一千二百圓以上ヲ其翌月ニ償還ス但シ本資金ニヨル貸付金償還高カ前記償還高ヲ超過シタル時ハ其超過額モ同時ニ償還シ又本債券ノ据置期間中ニ於テ本資金ニヨル貸付金ノ全部又ハ一部ノ返濟アリタル時ハ最近ノ元利支拂期ニ於テ該返濟額相當額ノ償還ヲナスモノトス
一各社債ニ付拂込ミタル金額 全額
預ろ第三三回
一社債ノ總額 金三千五百圓
一各社債ノ金額 一百圓
一社債ノ利率 年三分二厘
一社債償還ノ方法及期限 昭和十二年一月二十八日ヨリ同二十五年十一月一日迄十四箇年以內ニ毎年二回四月十月抽籤ノ方法ニヨリ一回金百圓以上ヲ其翌月ニ償還ス但シ本資金ニヨル貸付金償還高カ前記償還高ヲ超過シタル時ハ其超過額モ同時ニ償還ス
一各社債ニ付拂込ミタル金額 全額
預ろ第三十四回
一社債ノ總額 金五千四百圓
一各社債ノ金額 一百圓
一社債ノ利率 年三分六厘
一社債償還ノ方法及期限 昭和十二年一月二十八日ヨリ同十四年十月一日迄据置昭和十四年十月二日ヨリ同二十九年十月一日迄十五箇年以內ニ毎年二回三月九月抽籤ノ方法ニヨリ一回金百圓以上ヲ其翌月ニ償還ス但シ本資金ニヨル貸付金償還高カ前記償還高ヲ超過シタル時ハ其超過額モ同時ニ償還シ又本債券ノ据置期間中ニ於テ本資金ニヨル貸付金ノ全部又ハ一部ノ返濟アリタル時ハ最近ノ元利支拂期ニ於テ該返濟額相當額ノ償還ヲナスモノトス
一各社債ニ付拂込ミタル金額 全額
右昭和十二年二月八日登記

◎株式會社兵庫縣農工銀行社債支店
昭和十二年一月三十一日社債一部償還ニヨリ殘高ヲ左ノ如ク變更ス

第十四回	金千百二十圓
第十五回	金千九百八十圓
第二四回	金千圓
第二六回	金一百圓
第三〇回	金三百圓
第三二回	金四百五十圓
第五三回	金十三万一千圓
第五九回	金七百圓
第六〇回	金二百圓
第九九回	金七百圓
第一四二回	金一百圓
第一四三回	金四千八百圓
第一四五回	金一百圓
第一四七回	金一千二百圓
第一五〇回	金一百圓
第一五二回	金四百圓
第一五四回	金一千圓
第一五五回	金一千圓
第一五六回	金一万八百圓
第一五七回	金一万圓
第一五八回	金六千二百圓
第一六〇回	金五万圓
第一六一回	金一万二千八百圓
第七十八回	金十二万三千九百圓
第八十三回	金十九万九千四百圓
第一一一回	金五十八万九千圓
第一一二回	金七千圓
第一一三回	金二十五万四千一百圓
第一一四回	金十四万九千六百圓
第一一六回	金十二万六千圓
第一一八回	金十三万六千五百圓
第一二〇回	金四十六万九千圓
第一二三回	金七万六千圓
第一二五回	金三十五万四千圓
第一二六回	金十二万四千四百圓
第一二七回	金二万二千九百圓
第一二八回	金一万八百圓
第一三二回	金九千七百圓
第一三三回	金九万七千七百圓
第一三四回	金三万七千圓
第一三五回	金九万圓
第一三六回	金一万五千三百圓
第一三七回	金三十二万七千圓
第一三八回	金五万三千六百圓
第一三九回	金十四万七千二百圓
第一四〇回	金十万八千五百圓
第一四一回	金一万七千九百圓
第一四八回	金八千八百圓
第一四九回	金二万三千五百圓
預ろ第一回	金五万四千五百圓
預ろ第二回	金九万四千五百圓
預ろ第三回	金三万九千六百圓
預ろ第四回	金一万三千五百圓
預ろ第五回	金一万二千圓
預ろ第六回	金四千圓
預ろ第八回	金五万五千八百圓
預ろ第九回	金十四万一千一百圓
預ろ第十回	金二万七千二百圓
預ろ第十一回	金一万三千圓
預ろ第十二回	金四万五千一百圓
預ろ第十三回	金四万九千七百圓
預ろ第十四回	金四千六百圓
預ろ第十五回	金二万三千五百圓
預ろ第十六回	金一万七千五百圓
預ろ第十七回	金七万二千一百圓
預ろ第十八回	金七万四千九百圓
預ろ第十九回	金七千四百圓
預ろ第二十回	金十四万五千六百圓
預ろ第二十一回	金百二十六万八千六百圓
預ろ第二十二回	金五万四千圓
預ろ第二十三回	金一万七千一百圓
預ろ第二十四回	金五万九千四百圓
預ろ第二十五回	金五万五千四百圓
預ろ第二十七回	金一万一千四百圓
預ろ第二八回	金十万三千四百圓
預ろ第二九回	金八万九千六百圓

第九八回第一五九回ノ社債ハ同日全部償還ス
右昭和十二年二月十二日登記 豐岡區裁判所

◎上山合資會社變更
一無限責任社員今井又右ェ門ハ昭和十二年一月三十日隱居シタルニヨリ其家督相續人タル左ノ者承繼入社ス
無限 城崎郡內川村結二三〇番地 今井保太郞
昭和十二年二月十二日登記 豐岡區裁判所城崎出張所

◎昭和運送株式會社變更(支店)
一取締役監査役任期滿了及監査役一名增員ニ付改選ノ結果取締役高橋大治郞生田熊七小林市太郞橫田種次郞西村利右ェ門監査役田原與一森木善治ハ昭和十二年一月二十七日重任シ左ノ者新タニ就任ス
監査役 養父郡八鹿町八鹿一五番地ノ一 森內俊吉
一同年同月同日高橋大治郞ハ會社ヲ代表スヘキ取締役タル取締役ニ就任ス
右昭和十二年二月十日登記 豐岡區裁判所日高出張所

◎昭和運送株式會社變更
一取締役高橋大治郞生田熊七小林市太郞橫田種次郞西村利右ェ門監査役田原與一森木善治ハ昭和十二年一月二十七日重任シ左記ノ者監事ニ新任ス
森內俊吉 養父郡八鹿町八鹿一五番地ノ一
右昭和十二年二月九日登記 豐岡區裁判所八鹿出張所

◎奈良住宅土地株式會社變更
一昭和十二年二月一日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス
本店 奈良市船橋町五番地ノ三
右昭和十二年二月十二日登記 奈良區裁判所

◎合名會社百々洋服店解散及清算結了
一總社員ノ同意ニ因リ昭和十二年一月三十一日解散ス
一昭和十二年二月六日清算結了
昭和十二年二月十日登記 彥根區裁判所

◎合資會社大和屋商店解散
一總社員ノ同意ニ因リ昭和十二年二月一日解散ス
昭和十二年二月十日登記

◎近江縮緬合資會社變更
一無限責任社員一居喜一郞ハ昭和十二年二月十日代表社員ニ就任ス

◎近江自動車株式會社移轉及變更
一昭和十二年一月二十八日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス
滋賀縣坂田郡長濱町大字南呉服三百七番地
一同日存立時期ヲ廢止ス
昭和十二年二月十二日登記 長濱區裁判所

◎三和漁業株式會社變更
一取締役村上好助ハ昭和十二年二月九日辭任ス
右昭和十二年二月十二日登記 御坊區裁判所

◎合資會社川野醬油釀造部變更
有限責任社員川野シカハ昭和十二年一月三十一日其持分全部ヲ川野正美川野幸子ニ讓渡シテ退社シ右兩名ハ同日左ノ通入社ス
金八千圓有限 川野正美 小豆郡坂手村七百八十七番地
金七千五百圓有限 川野幸子 同所同番地
右昭和十二年二月十二日登記 高松區裁判所草壁出張所

◎日本紙業株式會社支店變更
昭和十二年一月三十日左記ノ通リ變更ス
增加資本ノ總額 金七百九十六万五千九百圓
資本增加ノ決議ノ年月日 昭和十一年七月三十一日
各新株ニ付拂込ミタル株金額 金五十圓

◎日本紙業株式會社變更
一取締役大脇順路川崎淸男河路寅三任期滿了ノ處昭和十二年一月三十日株主總會ニ於テ再選東京市神田區駿河臺三丁目十一番地一山本留次ハ新ニ取締役ニ選任同年一月三十一日各就任ス
右昭和十二年二月十日登記 須崎區裁判所佐川出張所

◎大正釀造株式會社變更
取締役水谷源助川島松藏小澤利右ェ門山岸治助ハ昭和十二年一月二十八日重任ス
監査役水谷源二郞ハ同日重任ス
昭和十二年二月六日登記 名古屋區裁判所枇杷島出張所

◎陶器原料株式會社變更
一代表取締役ニ昭和十二年一月二十六日左ノ者就任ス
加藤鎭雄

◎株式會社支店設置(支店)
昭和十二年一月三十一日支店ヲ當管內ニ設置シタルニ因リ左ノ登記ヲナス
一商號 名古屋合同運送株式會社
一本店 名古屋市中區下廣井町名古屋驛構內
一支店 同市同區同町名古屋驛構內
同市南區熱田西町字中起白鳥驛構內
同市同區熱田東町字御田十四番地ノ八
同市東區千種町字五反田千種驛構內
同市同區東大曾根町中四丁目五百四番地
西春日井郡西枇杷島町大字下小田井字後亥新田四十六番地ノ一
名古屋市南區西倉町一丁目十五番地 名古屋港驛構內
瀨戶市大字瀨戶三百十七番地
一目的
一運送業運送取扱業稅關貨物取扱業倉庫業
二他ノ運送業者運送取扱業者及保險業者ノ代理店トシテノ業務
三前各號ニ關聯スル一切ノ業務
一設立年月日 昭和三年十二月三十日
一資本總額 金一百万圓
一一株金額 金五十圓
一各株拂込額 金四十二圓五十錢
一公告方法 名古屋市ニ於テ發行スル新愛知新聞ニ掲載シテ之ヲ爲ス
一取締役ノ氏名住所
中野金次郞 東京市麴町區中六番町九番地
大塚四郞 名古屋市中區池端町二丁目二十四番地
村瀨藤三郞 同市同區正木町二十九番地
海川吉治郞 同市同區南武平町四丁目二十四番地
中村圓太郞 同市同區菊里町三十六番地ノ一
渡邊三八郞 同市南區高田町二丁目二十五番地
伊藤角太郞 同市東區城番町三十五番地
水口主雄 同市中區不二見町七番地
伊東與三松 同市同區笹島町三丁目九番地
近藤治郞右衛門 同市東區東大曾根町上一丁目八百三十一番地ノ四
牧野秋治郞 西春日井郡西枇杷島町大字下小田井字市助五十番地ノ一
岡野貞治 同所字芝場二番地ノ三
戶田千代次郞 名古屋市東區東大曾根町上三丁目九百八十一番地
加藤林三郞 同市中區東田町二丁目二十二番地
服部義一郞 同市同區菊里町七番地
淺野信治 同市西區堅三藏町一丁目十番地

第3108号 本文

會社ヲ代表スヘキ取締役　中野金次郎大塚四郎
一監査役ノ氏名住所
餅原正之進　名古屋市中區若柳町一丁目十一番地
村山甚三郎　四日市市濱田千八百五十一番地
日下部與一　名古屋市中區米野町字後口十五番地
關谷源吾　岐阜縣土岐郡多治見町長瀨千四百八十二番地
一變更　名古屋市南區港本町三丁目十八番地名古屋港合同運送株式會社　名古屋市南區熱田西町字中起白鳥驛構內白鳥驛合同運送株式會社　同市南區熱田東町字御田十四番地ノ八熱田合同運送株式會社　西春日井郡西枇杷島町大字下小田井字後亥新田四十六番地ノ一枇杷島合同運送株式會社　名古屋市東區千種町字五反田千種驛構內千種驛合同運送株式會社　同市同區東大曾根町中四丁目五百四番地大曾根運送株式會社ヲ昭和七年九月十二日合併シタルニ因リ資本ヲ左ノ通リ增加ス
增加資本ノ總額　金一百五万圓
合併決議ノ年月日　昭和七年五月十七日
各新株拂込額　金四十二圓五十錢
昭和十二年二月四日登記
●愛國生命代辦株式會社變更
一監査役全員任期滿了
一監査役ニ昭和十二年一月二十八日左ノ者就任ス
天野國太郎　愛知郡幡山村大字本地甲一番戸
森八十八　瀨戸市大字瀨戸二百五番地
昭和十二年二月十二日登記　名古屋區裁判所瀨戸出張所
●合資會社佐脇養精舍解散
總社員ノ同意ニ依リ昭和十二年一月三十一日解散ス
昭和十二年二月十二日登記　名古屋區裁判所津島出張所
●株式會社愛知縣農工銀行社債(支店)
特第四十七回
社債ノ總額　金十一万四千八百圓
各社債ノ金額　百圓五百圓千圓五千圓
社債ノ利率　年三朱六厘
社債償還ノ方法及期限
昭和十五年二月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ以後毎年二回(二月八月)抽籤ヲ爲シ毎回元金四千六百圓以上ヲ其翌月一日償還シ昭和二十四年九月一日殘額全部ヲ償還ス但本資金ニ依ル貸付金返濟高カ前記償還高ヲ超過シタルトキハ其超過額モ同時ニ償還シ又本債券ノ据置期間中ニ於テ本資金ニ依ル貸付金ノ全部又ハ一部ノ返濟アリタルトキハ最近ノ元利支拂期日ニ於テ該返濟額相當額ノ償還ヲ爲スモノトス
各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
特第四十八回
社債ノ總額　金三十七万九千五百圓
各社債ノ金額　百圓五百圓千圓五千圓一万圓
社債ノ利率　年三朱四厘
社債償還ノ方法及期限
昭和十七年一月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ以後毎年二回(一月七月)抽籤ヲナシ毎回元金一万五千五百圓以上ヲ其翌月一日償還シ昭和二十六年八月一日殘額全部ヲ償還ス但本資金ニ依ル貸付金返濟高カ前記償還高ヲ超過シタルトキハ其超過額モ同時ニ償還シ又本債券ノ据置期間中ニ於テ本資金ニ依ル貸付金ノ全部又ハ一部ノ返濟アリタルトキハ最近ノ元利支拂期日ニ於テ該返濟額相當額ノ償還ヲ爲スモノトス
各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
●東邦電力株式會社社債(支店)
昭和九年二月十三日登記シタル社債第一回子號物上擔保附社債總額ノ内一部償還ニヨリ昭和十二年二月一日其發行金額ヲ左ノ如ク變更ス
第一回子號社債發行金額　金二千八百五十万圓
昭和十二年二月八日登記
●村瀨合資會社本店移轉及變更
本店ヲ昭和十二年一月三十一日左ノ地ニ移轉ス
一宮市字中九前二十四番地
社員村瀨鎌次郎ハ金六千五百圓ヲ社員村瀨はゝハ金一千圓ヲ社員林英治郎ハ金二千五百圓ヲ昭和十二年一月三十一日各出資シテ出資額ヲ左記頭書ノ通リ變更ス
金一万九千五百圓　村瀨鎌次郎
金七千五百圓　村瀨はゝ
金三千圓　林英治郎
●艶金興業株式會社變更
監査役黑末芳敏夫ハ昭和十二年一月二十九日重任ス
昭和十二年二月九日登記　一宮區裁判所
●愛知醬油合資會社解散
一總社員ノ同意ニ因リ昭和十二年一月三十一日解散ス
昭和十二年二月十三日登記　一宮區裁判所犬山出張所
●朝日製油株式會社變更
一監査役小島朋男奥田作兵衞中川清錦ハ昭和十二年一月二十八日各重任ス
●龜崎建物株式會社變更
一目的ヲ昭和十二年一月三十日左ノ通リ變更ス
一土地建物ノ經營賣買賃貸借及之ニ關聯スル業務
一前項ノ營業ニ必要ナル資金ノ融通
一公社債ノ賣買利用及金錢貸付
一他ノ事業ニ對スル投資
昭和十二年二月十二日登記　半田區裁判所
●株式會社愛知縣農工銀行社債(支店)
特第四十七回
社債總額金十一万四千八百圓各社債ノ金額百圓五百圓千圓五千圓社債ノ利率年三朱六厘社債償還ノ方法及期限昭和十五年二月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ以後毎年二回(二月八月)抽籤ヲ爲シ毎回元金四千六百圓以上ヲ其ノ翌月一日償還シ昭和二十四年九月一日殘額全部ヲ償還ス但本資金ニ依ル貸付金返濟高カ前記償還高ヲ超過シタルトキハ其超過額モ同時ニ償還シ又本債券ノ据置期間中ニ於テ本資金ニ依ル貸付金ノ全部又ハ一部ノ返濟アリタルトキハ最近ノ元利支拂期日ニ於テ該返濟額相當額ノ償還ヲ爲スモノトス　各社債ニ付拂込タル金額全額
特第四十八回
社債總額金三十七万九千五百圓各社債ノ金額百圓五百圓千圓一万圓社債ノ利率年三朱四厘社債償還ノ方法及期限昭和十七年一月第一回償還抽籤ヲ執行シ以後毎年二回(一月七月)抽籤ヲナシ毎回元金一万五千五百圓以上ヲ其ノ翌月一日償還シ昭和二十六年八月一日殘額全部ヲ償還ス但本資金ニ依ル貸付金返濟高カ前記償還高ヲ超過シタルトキハ其ノ超過額モ同時ニ償還シ又本債券ノ据置期間中ニ於テ本資金ニ依ル貸付金ノ全部又ハ一部ノ返濟アリタルトキハ最近ノ元利支拂込期日ニ於テ該返濟額相當額ノ償還ヲ爲スモノトス　各社債ニ付拂込ミタル金額全額
●株式會社中根商店變更
一取締役中根與七中根賢太郎坂口勇ハ昭和十二年一月二十四日重任ス
一代表取締役中根與七中根賢太郎ハ同日重任ス
昭和十二年二月八日登記
●株式會社愛知銀行變更(支店)
監査役全員任期滿了ニ監査役岡田良右衞門松平義爲伊藤次郎左衞門鈴木信吉ハ昭和十二年一月二十八日重任ス
監査役ニ同日左ノ者就任ス
山村儀一　名古屋市東區德川町三丁目二十四番地
●合名會社第二大津屋商店變更
代表社員糟谷茂三郎ハ昭和十二年二月五日辭任ス
代表社員ニ同日左ノ者就任ス
中村はな
社員糟谷茂三郎ハ同日其持分全部ヲ讓渡退社シ之ヲ讓受ケタル左ノ者同日入社ス
一金一万五千圓　中村茂雄　岡崎市伊賀町字東郷中七十九番地ノ十
昭和十二年二月九日登記
●日本無盡株式會社變更
監査役池野彥平名倉平三郎森武三郎ハ昭和十二年一月三十日重任ス
昭和十二年二月十日登記
●支配人選任
一支配人ノ氏名住所　増田安人　岡崎市明大寺町字馬場東四十六番地ノ一
一主人ノ氏名住所　伊勢屋株式會社　岡崎市兩町百七十七番地
一支配人ヲ置キタル場所　岡崎市兩町百七十七番地
●商號新設
商號　三織組
營業ノ種類　一般貨物運輸
營業所　岡崎市島町二十九番地
商號使用者ノ氏名住所　山本鏡一　岡崎市明大寺町字義路四十一番地
昭和十二年二月十二日登記　岡崎區裁判所
●安城青果市場株式會社變更
取締役監査役全員任期滿了　取締役ニ昭和十二年一月二十七日鶴見專吉大見爲次ハ重任シ左ノ者就任ス　石川市郎　碧海郡安城町大字安城字花ノ木五十三番地　中野登一　同郡高岡村大字北中根字小譯四百九十番地　一代表取締役ニ同日左ノ者重任ス　鶴見專吉　一監査役ニ同日杉浦宇兵衞ハ重任シ左ノ者就任ス　伊藤捨右エ門　碧海郡安城町大字安城字花ノ木五十三番地
●株式會社愛知縣農工銀行社債(支店)
一特第四十七回　一社債ノ總額　金十一万四千八百圓　一各社債ノ金額　百圓五百圓千圓五千圓　一社債ノ利率年三朱六厘　一社債償還ノ方法及期限　昭和十五年二月第一回ノ抽籤執行ヲ爲シ以後毎年二回(二月八月)抽籤ヲ爲シ毎回元金四千六百圓以上ヲ其翌月一日償還シ昭和二十四年九月一日殘額全部ヲ償還ス但本資金ニ依ル貸付金返濟高カ前記償還高ヲ超過シタルトキハ其超過額モ同時ニ償還シ又本債券ノ据置期間中ニ於テ本資金ニ依ル貸付金ノ全部又ハ一部ノ返濟アリタルトキハ最近ノ元利支拂期日ニ於テ該返濟額相當額ノ償還ヲ爲スモノトス　一各社債ニ付拂込タル金額　全額

一特第四十八回　一社債ノ總額　金三十七万九千五百圓　一各社債ノ金額百圓五百圓千圓五千圓一万圓　一社債ノ利率年三朱四厘　一社債償還ノ方法及期限　昭和十七年一月第一回ノ償還抽籤ヲ執行シ以後毎年二回(一月七月)抽籤ヲ爲シ毎回元金一万五千五百圓以上ヲ其翌月一日償還シ昭和二十六年八月一日殘額全部ヲ償還ス但本資金ニ依ル貸付金返濟高カ前記償還高ヲ超過シタルトキハ其超過額モ同時ニ償還シ又本債券ノ据置期間中ニ於テ本資金ニ依ル貸付金ノ全部又ハ一部ノ返濟アリタルトキハ最近ノ元利支拂期日ニ於テ該返濟額相當額ノ償還ヲ爲スモノトス
一各社債ニ付拂込タル金額全額
昭和十二年二月九日登記　岡崎區裁判所安城出張所
●株式會社千歲座變更
一取締役監査役全員任期滿了
一取締役山脇篠作神谷市太郎山本德太郎ハ昭和十二年一月三十一日重任ス
一監査役石川貫十竹内俊鑽ハ同日重任ス
昭和十二年二月十三日登記　岡崎區裁判所新川出張所
●錦半織布合資會社變更
昭和十二年一月三十一日存立時期ヲ定款作成ノ日ヨリ滿二十五箇年ト變更ス
昭和十二年二月十二日登記
●合資會社山三商會出資增加及變更
昭和十二年一月三十日有限責任社員加藤清一ハ更ニ金二千五百圓ヲ出資シ有限責任社員壁谷やすハ更ニ金五百圓ヲ出資シ各其出資額ヲ左記頭書ノ通リ變更ス
金一万圓　加藤清一
金二千圓　壁谷やす
左ノ者同日新ニ入社ス
入社シタル社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金七千圓　有限　壁谷安矩　寶飯郡西浦村字向野二番地
右昭和十二年二月十二日登記　豐橋區裁判所蒲郡出張所
●合資會社二治商店變更
一無限責任社員清水治郎ハ昭和十二年一月二十八日其出資額ヲ金六千七百五十圓ニ增加ス
●中央土地株式會社變更
一取締役玉川源太郎ハ昭和十二年一月三十一日退任シ會社ヲ代表スヘキ取締役並ニ取締役岡田儀一取締役横山弘ハ同日重任シ左記ノ者同日取締役ニ就任ス
白石勇太郎　横濱市中區老松町五十六番地
一監査役金岩隆三ハ同日退任シ左記ノ者同日監査役ニ就任ス
海松虎之助　横濱市神奈川區篠原町字仲手原二百二十九番地
●合名會社設立
一商號　合名會社共榮社
一本店　岐阜市殿町二丁目一番地
一目的　死體運搬其他葬儀ニ關スル一般請負事業
一設立年月日　昭和十二年一月二十九日
一社員ノ氏名住所及出資
金一千圓　中村清　岐阜市殿町二丁目一番地
金五百圓　鈴木梅太郎　岐阜縣稻葉郡加納町本町四丁目十八番地
金五百圓　増田由信　岐阜市末莊千三百十番地
金五百圓　小酒井銀之助　同市殿町六丁目六十四番地
金五百圓　米本利喜松　同市金町一丁目六番地
一會社代表社員　中村清
一存立時期　設立ノ日ヨリ滿二十五箇年
●合資會社稻代商店變更
一無限責任社員山本治太郎ハ昭和十一年七月十五日其名ヲ代吉ト變更ス
●日本商事株式會社變更
一取締役藤谷喜助田中堅治佐藤芳夫ハ昭和十二年二月一日辭任シ左記ノ者同日取締役ニ就任ス
坂下英一　岐阜縣本巢郡根尾村樽見二十九番地ノ二
大洞孫十郎　岐阜市鍛冶町七丁目九番地
大洞正一　岐阜縣山縣郡谷合村千二百三十四番地ノ五
一會社ヲ代表スヘキ取締役ニ同日大洞孫十郎就任ス
一監査役田中保太郎ハ同日辭任シ左記ノ者同日監査役ニ就任ス
桐山一三　岐阜縣山縣郡谷合村千二百九十一番地ノ二
昭和十二年二月十日登記　岐阜區裁判所
●株式會社養本社變更
一監査役土屋小六土屋作松山田丈夫ハ昭和十二年一月三十日重任ス
昭和十二年二月十二日登記　岐阜區裁判所北方出張所
●合資會社牧谷バス變更
一有限責任社員吉田直四郎長屋孝一郎ハ昭和十二年一月三十一日其責任ヲ無限ト變更ス
一代表社員皆越丸市ハ同日辭任ス
一代表社員ニ同日長屋孝一郎就任ス
●支配人選任
一支配人ノ氏名住所　渡邊滿造　武儀郡美濃町二千六百十四番地
一主人ノ氏名住所　合資會社牧谷バス　同所二千九百二十八番地ノ一
一支配人ヲ置キタル場所　主人ノ住所ニ同シ
昭和十二年二月十三日登記　岐阜區裁判所美濃出張所
●兩綿無盡株式會社變更
一取締役寺町定夫ハ昭和十一年十月八日其住所ヲ武儀郡關町乙千九百八十三番地ノ二ト變更ス
一取締役寺町定夫鈴木政一船渡佐輔花村覺三郎ハ昭和十二年一月二十九日重任ス
一會社代表取締役寺町定夫ハ同日重任ス
一監査役八木定一額額元三郎加茂悅平ハ昭和十二年一月二十九日重任ス
昭和十二年二月十日登記　岐阜區裁判所關出張所
●西濃製瓦株式會社變更
一監査役任期滿了ニ付坪井茂一ハ昭和十二年一月三十日重任ス
昭和十二年二月十三日登記　大垣區裁判所揖斐出張所
●株式會社實業銀行變更
一監査役正村錦次加藤富藏瀧橋留次郎ハ昭和十二年一月二十五日重任ス
昭和十二年二月八日登記
●劇場株式會社長久座更正及變更
一取締役今井專一ノ住所ヲ土岐郡泉町久尻七百九十六番地ト更正ス
一取締役今井專一ハ昭和十一年六月八日其住所及氏名ヲ土岐郡泉町久尻七百四番地富田專一ト變更ス
一監査役加藤國次郎村井春三鈴木今次郎ハ昭和十二年一月二十八日重任ス
昭和十二年二月九日登記
●東美代辨株式會社變更
一取締役佐々木文六ハ昭和十二年二月三日死亡ス
昭和十二年二月十三日登記　御嵩區裁判所多治見出張所
●中央自動車工業株式會社變更
一監査役佐々木文六ハ昭和十二年二月三日死亡ス
昭和十二年二月十二日登記　御嵩區裁判所土岐出張所
●株式會社民衆新聞變更
一監査役樫原兼太郎福岡萬治ハ昭和十二年一月三十一日重任ス
昭和十二年二月十三日登記　御嵩區裁判所中津出張所
●大榮座劇場株式會社變更
一取締役堀江喜平太ハ昭和十二年一月三十日辭任ス
一監査役伊藤武右衞門丸山朝吉大塚嘉六ハ同日重任ス
昭和十二年二月十二日登記　御嵩區裁判所大井出張所
●陶村劇場株式會社變更
一取締役伊藤喜作加藤太一伊藤金四郎ハ昭和十二年一月三十一日重任ス
一會社代表取締役ニ同日伊藤喜作就任ス
一監査役伊藤仲加藤豐貫ハ同日重任ス
●明知自動車株式會社變更
一監査役佐々木文六ハ昭和十二年二月三日死亡ス
昭和十二年二月十三日登記　御嵩區裁判所明知出張所
●久野川電力株式會社變更
一監査役山口瀧一桂川與三兵衞ハ昭和十二年一月三十一日重任ス
昭和十二年二月十二日登記　高山區裁判所下呂出張所
●福井食糧品市場株式會社變更
取締役及監査役全員任期滿了ノ處昭和十二年一月二十八日取締役ニ柳原九兵衞杉原彥太郎佐藤紺松松島長松藤川喜太郎代表取締役ニ柳原九兵衞及監査役ニ寺尾新藏間宮代治松山染吉水島力刀藏多市高澤覺成野末五兵衞ハ各重任ス
右昭和十二年二月九日登記
●株式會社開田商店變更
取締役一名增員並ニ代表取締役市橋勝二ハ昭和十二年一月十五日其ノ代表ヲ辭任シタルニ依リ同年二月一日左ノ者取締役及代表取締役ニ就任ス
竹下勘右衞門　今立郡岡本村岩本十號二十番地
●株式會社北陸自動車商會
取締役及代表取締役全員任期滿了ノ處昭和十二年一月三十日取締役ニ松村太二郎角谷儀太郎島島德次郎坂本孝三瀨澤六松代表取締役ニ松村太二郎ハ各重任ス
昭和十二年二月二日各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ左ノ通リ變更ス
各株ニ付拂込ミタル株金額　金五十圓
右昭和十二年二月十日登記　福井區裁判所

第3108号 本文

第3108号 本文

◎森林組合登記

◎若杉施業土工森林組合變更
昭和十二年一月三十一日總會ニ於テ改選ノ結果理事及監事全員重任セリ
右昭和十二年二月九日登記　益田區裁判所都茂出張所

◎角田土工保護森林組合變更
一理事淺尾藤太郎ハ任期滿了ニ付昭和十二年二月二日退任シ理事矢鳴熊太郎渡邊德次郎白川勘次郎森永喜代次郎ハ同日重任シ左記ノ者同日新ニ理事ニ就任ス
眞有岩平　福岡縣築上郡角田村大字馬場千三十七番地
一監事增田增吉淺井德一郎ハ任期滿了ニ付昭和十二年二月二日退任シ監事矢野重太郎ハ同日重任シ左記ノ者同日新ニ監事ニ就任ス
磯市與　福岡縣築上郡角田村大字島中二百四番地
久保田熊二　同縣同郡同村大字畑千二百八十四番地
昭和十二年二月十日登記　行橋區裁判所八屋出張所

◎堀原造林森林組合變更
監事全員任期滿了昭和十二年一月三十日左ノ者監事ニ就任ス
監事　蘭田德　大分郡城石川村大字內成二千四百二十六番地
監事　松野由彥　同所二千三百九十四番地
右昭和十二年二月三日登記　大分區裁判所別府出張所

◎木ノ氏施業森林組合變更
一監事新納貞能寺師貞美赤星久米藏ハ昭和十二年二月二日重任ス
昭和十二年二月十日登記　加治木區裁判所大口出張所

◎漁業組合登記

◎長濱漁業組合
昭和十一年十二月二十六日組織設定ニ因リ漁業協同組合ト爲リタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス
名稱無限責任長濱漁業協同組合　組織無限責任　事務所田方郡內浦村長濱四十五番地　目的漁業權ヲ取得シ及漁業權ノ貸付ヲ受ケ竝ニ組合員ノ漁業及其ノ經濟ノ發達ニ必要ナル共同ノ施設ヲ爲スヲ以テ目的トス　地區田方郡內浦村長濱　設立許可ノ年月日明治三十六年六月二十七日　出資一口ノ金額金三十圓　出資拂込ノ方法第一回ノ出資拂込金額ハ金三圓トシ右金額ヲ超エテ任意拂込ヲ爲スコトヲ得第二回後ノ拂込ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外出資一口毎ニ毎年四月末日迄ニ金三圓宛拂込ムモノトス前項ノ拂込金ノ外組合ニ於テ必要アリト認メタル場合ハ總會ノ決議ヲ以テ拂込額ヲ定メ拂込マシムルモノトス　理事ノ氏名住所大村久作田方郡內浦村長濱百十六番地　大川次郎同村八十六番地　南地清次同村八十二番地　監事ノ氏名住所南地伊次田方郡內浦村長濱百十二番地　大村惣平同村百五十一番地
右昭和十二年一月二十九日登記

◎重寺漁業組合
昭和十一年十二月二十六日組織設定ニ因リ漁業協同組合ト爲リタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス
名稱保證責任重寺漁業協同組合　組織保證責任　事務所田方郡內浦村重寺七十六番地　目的漁業權ヲ取得シ及漁業權ノ貸付ヲ受ケ竝ニ組合員ノ漁業及其ノ經濟ノ發達ニ必要ナル共同ノ施設ヲ爲スヲ以テ目的トス　地區田方郡內浦村重寺　設立許可ノ年月日明治三十六年三月三十一日　出資一口ノ金額金三十圓　出資拂込ノ方法第一回ノ出資拂込金額ハ一口ニ付金三圓トス組合員ハ前項ノ金額ヲ超エテ任意拂込ヲ爲スコトヲ得第二回以後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外一口毎ニ毎年四月末日迄ニ金三圓宛拂込ムモノトス前項ノ拂込金ノ外組合ニ於テ必要アリト認メタル場合ハ總會ノ決議ヲ以テ其ノ拂込額ヲ定メ之ヲ拂込マシムルモノトス　理事ノ氏名住所日吉忠平田方郡內浦村重寺百十番地　日吉源次郎同村百十一番地　監事ノ氏名住所佐藤治八田方郡內浦村重寺百七十六番地　鈴木金松同村百二番地　田內猶次郎同村九十五番地
右昭和十二年二月二日登記

◎原浦漁業組合變更
監事一杉健吉ハ昭和十二年一月二十四日退任シ左記者ハ同日監事ニ重任ス　渡邊源吉駿東郡原町原二百九十番地　山本佐平同村三百五十三番地　左記者同日監事ニ就任ス　川口淺吉駿東郡原町大塚三百七十番地ノ一
右昭和十二年二月三日登記　沼津區裁判所

◎三輪崎浦漁業組合變更
一監事上地留吉ハ昭和十二年一月三日退任シ同濱口竹松ハ同日重任シ同日左記ノ者監事ニ就任ス
岸野松太郎　新宮市三輪崎三百十九番地
昭和十二年二月八日登記　新宮區裁判所

◎蒲生田漁業組合(變更)
理事監事全員任期滿了ノ處理事岡本喜武ハ昭和十二年一月三十一日監事義之ハ同年二月四日各重任シ昭和十二年二月五日岡本金ハ監事ニ再選重任シ棚橋要ハ理事ニ岡本嘉一ハ監事ニ新ニ選任同日左ノ通リ各就任ス
理事　棚橋要　那賀郡椿村大字椿字蒲生田百八十番地
監事　岡本嘉一　同郡同村大字同一番屋敷
監事　岡本金　同郡同村大字同二番屋敷
右昭和十二年二月十日登記　富岡區裁判所福井出張所

◎中村漁業組合變更
監事濱崎松太郎ハ昭和十二年二月四日重任ス
昭和十二年二月十日登記　吳區裁判所能美島出張所

◎泊村漁業組合組織設定
一泊村漁業組合ハ昭和十一年三月十六日地方長官ノ認可ニ因リ組織設定シタルニ付左ノ登記ヲ爲ス
一名稱　有限責任泊村漁業協同組合
一組織　有限責任
一事務所　東伯郡泊村大字泊八百八十八番地
一目的　漁業權人漁權ヲ取得シ及漁業權ノ貸付ヲ受ケ竝ニ組合員ノ漁業及經濟ノ發達ニ必要ナル共同ノ施設ヲ爲スヲ以テ目的トス
一地區　東伯郡泊村大字泊
一設立許可ノ年月日　明治三十六年六月八日
一出資一口ノ金額　金二十圓
一出資拂込ノ方法　出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金二圓トシ第二回以後ノ拂込ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外出資一口毎ニ毎年七月末ニ金二圓及十月末ニ金一圓五十錢宛拂込ムモノトス但昭和十一年ニ限リ七月末ノ拂込ハ金一圓トス但組合員ハ前項ノ金額ヲ超エテ任意ニ拂込ヲ爲スコトヲ得
一理事ノ氏名住所
島崎松太郎　東伯郡泊村大字泊千五百二十番地
野村仲藏　同郡同村同大字八百二番地
市橋龜八　同郡同村同大字千五百四十一番地
一監事ノ氏名住所
野田藤藏　東伯郡泊村大字泊八百二十七番地
若本梅吉　同郡同村同大字千五百二十四番地
右昭和十一年十二月二十六日登記　倉吉區裁判所松崎出張所

◎二川漁業組合變更
一理事貝田淺太郎監事貝田忠太郎ハ昭和十二年二月五日重任シ左記ノ者同日新ニ理事監事ニ就任ス
一理事ノ氏名住所
高井良忠太郎　福岡縣八女郡水田村江口二百二十八番地
井上卯太郎　同縣同郡同村四箇所五百三十一番地
江口吾市　同縣同郡同村江口六百五十九番地
田中榮作　同縣同郡同村富久五百四十三番地
一監事ノ氏名住所
田中孫三郎　同縣同郡同村江口八百八十六番地
井上藤藏　同縣同郡同村四箇所三十番地
昭和十二年二月九日登記　八女區裁判所水田出張所

◎上林漁業組合組織設定
一名稱　保證責任上林漁業協同組合
一組織　保證責任
一事務所　天草郡上林三百八十六番地ノ一
一目的　漁業權若クハ入漁權ヲ取得シ又ハ漁業權ノ貸付ヲ受ケ組合員ノ漁業又ハ經濟ニ必要ナル共同施設ヲ爲スコト
一地區　天草郡上林
一設立許可年月日　昭和十一年八月十三日
一出資一口ノ金額　金十圓也
一出資拂込方法　第一回拂込一口ニ付金一圓トシ第二回以後ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ充ツルモノノ外毎年六月末及十二月末ニ金一圓宛拂込ムコト但右金額ヲ超エテ任意ニ拂込ヲ爲スコトヲ得
一理事ノ氏名住所
高島八郎　天草郡上林七千八百十九番地
川上義雄　同郡同村千三十七番地
中島直太郎　同郡同村六百九十八番地
一監事ノ氏名住所
日隈一義　天草郡上林三千三百二十六番地
坂井和一郎　同郡同村六千五百九十五番地
右昭和十二年二月九日登記　三角區裁判所

◎無限責任鷲ノ神濱小乘濱漁業協同組合變更
理事及監事全員辭任シ左記ノ者昭和十一年六月十日理事及監事ニ就任ス
一理事ノ氏名住所
木村正雄　牡鹿郡女川町鷲神濱字鷲神十一番地
木村幸七　同所百二十五番地
木村大五郎　同郡同町小乘濱字小乘三十五番地ノ二
平塚盟吉　同所一番地
一監事ノ氏名住所
木村美喜治　同所三十五番地ノ二
木村八郎　牡鹿郡女川町鷲ノ神濱字堀切山六十四番地ノ七
平塚善二郎　同郡同町小乘濱字小乘五十四番地
右昭和十二年一月三十日登記　石卷區裁判所

◎金融組合登記

◎營口金融組合(變更)
昭和十二年三月三十一日出資總口數竝拂込タル出資ノ總額ヲ左ノ通變更ス
一出資ノ總口數　八百六十一口
一拂込タル出資ノ總額　金四万三百三十圓也
右昭和十二年四月二十六日登記　在營口帝國領事館

◎相續財産管理人選任

本籍及最後ノ住所　神戸市神戸區元町通三丁目六番七番八番ノ一ノ一十一番ノ一ノ一十五番合併地ノ一
出生地　石川縣金澤區上傳馬町
死亡ノ場所　西宮市荒戎町三十七番地
死亡ノ年月日　昭和十年二月二十日　身分　士族
無職
被相續人　亡　田中亮吉　明治九年七月十九日生
右被相續人ノ利害關係人鈴木福松ヨリ相續財産管理人選任ノ申請アリタルヲ以テ當裁判所ハ左記ノ者ヲ右被相續人ノ相續財産管理人ニ選任ス
神戸市神戸區下山手通八丁目七十八番屋敷　小西池勘
昭和十二年四月三十日　神戸區裁判所

◎禁治産宣告

本籍英國スコットランド、グラスゴー
住所東京市澁谷區原宿町二丁目百七十番地ノ二十四
英國臣民　エドワード、ハンター
西暦一八八八年(明治二十一年)四月十九日生
右ニ對シ同所長女エルシー、ハンターノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十二年五月一日禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十二年五月五日　東京區裁判所

本籍　福岡縣糸島郡今宿村大字青木三百六番地
住所　同縣同郡怡土村大字井原千三百五十八番地
久保誠　大正三年四月五日生
右福岡縣糸島郡怡土村大字井原千三百五十八番地母久保レイノ申立ニ因リ當裁判所ハ前示誠ヲ心神喪失ノ常況ニ在ルモノト認メ禁治産ヲ宣告シタリ
昭和十二年五月四日　福岡區裁判所

◎準禁治産宣告取消

本籍住所　埼玉縣比企郡菅谷村大字平澤五百八十六番地
內田彌十郎　明治十六年八月十八日生
右ニ對シ大正三年六月二十五日當區裁判所ノ宣告シタル準禁治産ハ本人ノ申立ニ因リ昭和十二年五月六日之ヲ取消シタリ
昭和十二年五月六日　熊谷區裁判所

本籍竝ニ住所　群馬縣多野郡藤岡町大字藤岡六百三十六番地
須川道龍　明治三十年一月二十九日生
右ニ對シ昭和七年十月三十一日當區裁判所ノ宣告シタル準禁治産ハ同所同番地祖父須川米吉ノ申立ニ因リ之ヲ取消シタリ
昭和十二年五月五日　高崎區裁判所

◎公示催告

債權申出方催告
本會ハ目的タル事業ノ成功ニ因リ昭和十二年四月十九日解散ヲ爲シタルニ付本會ニ對シ債權ヲ有スル方ハ本年七月十五日迄ニ當職ヘ請求ノ申出ヲ爲サレタシ同期間內ニ之カ申出ヲ爲サヽルトキハ其債權ハ清算ヨリ除斥セラルヘシ
昭和十二年五月十七日
財團法人明治神宮奉賛會清算人　男爵　阪谷芳郎

◎破産宣告取消

本籍小樽市堺町八十一番地
住所同市花園町東四丁目三番地
破産者　原憲一
右ニ對スル昭和十一年(フ)第二號破産事件ニ付昭和十二年四月十九日札幌地方裁判所ニ於テ左ノ決定ヲ爲シ該決定確定シタリ
主文
原決定ヲ取消ス
本件破産申立ハ之ヲ棄却ス
右公告ス
昭和十二年五月十日　小樽區裁判所

◎債權者集會招集

破産者　大作俊太郎
右ノ者ニ對スル大正十四年(ツ)第三六三號破産事件ニ付廢止ニ因リ破産管財人ノ任務終了シタルヲ以テ決定スルコト左ノ如シ
主文
計算報告ノ爲メノ債權者集會ヲ昭和十二年六月九日午後一時當裁判所ニ招集ス
昭和十二年五月十日　東京區裁判所　判事　伊能幹一

破産者　被相續人亡上辻顯祐相續財産
右ニ對スル昭和八年(フ)第三一三號破産事件ニ付左記事項ニ關シ決議ヲ爲サシムル爲債權者集會ヲ昭和十二年五月二十五日午後一時當裁判所第九號法廷ニ招集ス
會議事項
一亡上辻顯祐ノ疾病治療竝葬式ノ爲要シタル費用ノ內金五百圓也ヲ同人ノ家族ニ給與スルコトノ可否
昭和十二年五月十日　大阪區裁判所

◎債權調査期日

破産者　エリー株式會社
右ノ者ニ對スル昭和十一年(フ)第一四八、一五三號破産事件ニ付當裁判所ハ決定スルコト左ノ如シ
主文
債權屆出期間後ニ屆出タル債權ノ調査期日ヲ當裁判所ニ招集シ其ノ期日昭和十二年五月二十五日午後一時ト定ム
昭和十二年五月十二日　京都區裁判所

◎債權特別調査期日

破産者　共盛無盡株式會社
右ニ對スル昭和十一年(フ)第三一七號外二件破産事件ニ付債權ノ屆出期間經過後ニ屆出アリタル破産債權ノ特別調査期日ヲ昭和十二年六月十一日午後一時ト定ム
昭和十二年五月十二日　東京區裁判所　判事　伊能幹一

◎行旅死亡人

本籍住所職業不詳氏名自稱阿部勇二郎年齡五十年位ノ男丈五尺二寸餘身體瘦衰ヘ頭髮白毛混リニシテ五分刈色蒼白ク鼻隆シ極度ノ近視眼鏡ヲ用ヒ着衣黑地木綿白細縞ノ袷ニ白色莫大小襯衣ヲ著ス遺留品ナシ
右本年三月十八日本町旭活動寫眞館前ニ於テ行倒レ救護療養中ノ處同二十六日死亡假埋葬ス心當リノ者ハ當役場ニ屆出ツヘシ
昭和十二年五月　大阪府三島郡吹田町役場

本籍住所氏名不詳推定六十五年位ノルンペン風男瘦形約五尺位頭髮及鬚約三寸其他不詳死體ノ横ニ著衣木綿縞着物及羽織綿セル袴アリ攜帶品信玄袋一箇其中ニ雜品數點アリ
右去月十九日午前九時頃當村內大字馬場安威川先鉾橋下流約三十間同川右岸ニ於テ變死セルヲ發見シ檢視ノ上本村大字馬場共同墓地ニ假埋葬ス心當リノ者ハ屆出ツヘシ
昭和十二年四月　大阪府三島郡玉島村役場

◎外國郵便物東京中央郵便局締切日時表

	通常 普通 月日時	通常 書留 月日時	小包 月日時	郵便船出帆港	船名
◎南支那、香港、フィリピン群島、海峽殖民地、英領印度等行					
	五、一八前九	五、一八前八半	—	門司	りすぼん丸
	同一九前九	同一九前八半	—	同	常盤丸
	同二一後一〇	同二一後九半	—	神戸	[illegible]
	同二二前九	同二二前八半	—	同	[illegible]
	同二六前九	同二六前八半	五、二四後四	門司	いんであ丸
	同二六後七半	同二六後七	同二五前一〇、一五	同	あふりか丸
	同二八前九	同二八前八半	同二三後一〇	同	宮崎丸
◎米國、加奈陀、南米等行					
	同一九前一〇、四五	同一九前一〇、一五	同一九前一〇、一五	橫濱	[illegible]
	同二三後四、一〇	同二三前一一、一五	同二三前一〇、一五	同	那古丸
	同二九後四、一〇	同二九前一一、一五	同二九前一〇、一五	同	北陸丸
◎布哇、米國、加奈陀、南米等行					
	同二〇後四、一〇	同二〇前一一、一五	同二〇前一〇、一五	同	淺間丸
	同二五後四、一〇	同二五前一一、一五	同二五前一〇、一五	同	平洋丸
	同二五後五、一〇	同二五後四、二〇	同二五前一〇、一五	同	[illegible]
◎布哇、加奈陀、米國、南米等行					
	同二〇後一〇	同二〇後九、三〇	—	同	エムプレス、オブ、カナダ號
◎蘭領東印度行					
	同二三前九	同二三前八半	五、二〇前一〇、一五	門司	びるま丸
◎香港、フィリピン群島、濠洲、新西蘭等行					
	同二三後九半	同二三後九	—	長崎	賀茂丸
◎加奈陀、米國、南米等行					
	同二七前一一、三〇	同二七前一一、一〇	五、二七前一〇、一五	橫濱	氷川丸

(備考)いんであ丸、あふりか丸及びるま丸ノ小包ハ神戸局迄、宮崎丸ノ小包ハ橫濱局迄トス

決算報告

昭和十一年度常用部歳入歳出決算書

歳入經常部

第一款　年醸金　金百九拾八萬參千參百五拾壹圓五拾參錢
第一項　年醸金　金百九拾八萬參千參百五拾壹圓五拾參錢
第二款　基金部繰入金　金百五拾八萬八千四百貳圓拾七錢
第一項　基金部繰入金　金百五拾八萬八千四百貳圓拾七錢
第三款　寄附金　金百四拾貳萬七千八百六圓六錢
第一項　寄附金　金參千八拾貳圓五錢
第二項　指定寄附金　金百四拾貳萬四千七百貳拾四圓壹錢
第四款　雜收入　金百拾八萬七千四百九拾六圓參拾參錢
第一項　貸地貸家收入　金壹萬七千四百九拾九圓七拾七錢
第二項　物品賣却代　金五千六百八拾七圓七拾九錢
第三項　雜收　金百拾六萬四千參百八圓七拾七錢
歳入經常部合計金六百拾八萬七千五百拾六圓九錢

歳入臨時部

第一款　御下賜金　金參百圓
第一項　御下賜金　金參百圓
第二款　基金部繰入金　金貳拾參萬五千百五拾參圓拾壹錢
第一項　基金部繰入金　金貳拾參萬五千百五拾參圓拾壹錢
第三款　寄附金　金拾貳萬四千九百八拾貳圓六拾六錢
第一項　指定寄附金　金拾貳萬四千九百八拾貳圓六拾六錢
第四款　補助金　金五萬四千八百九拾五圓
第一項　補助金　金五萬四千八百九拾五圓
第五款　繰替借　金七拾六萬千四百拾貳圓七拾四錢
第一項　繰替借　金七拾六萬千四百拾貳圓七拾四錢
第六款　不動産賣却代　金貳萬八千八百六拾八圓四拾錢
第一項　不動産賣却代　金貳萬八千八百六拾八圓四拾錢
第七款　前年度繰越金　金拾五萬五千六百參拾八圓參拾四錢
第一項　前年度繰越金　金拾五萬五千六百參拾八圓參拾四錢
歳入臨時部合計金百參拾六萬千貳百五拾圓貳拾五錢
歳入總計金七百五拾四萬八千參百六圓參拾四錢

歳出經常部

第一款　本部費　金八拾八萬貳千七百七拾六圓六拾貳錢
第一項　事務費　金貳拾七萬六千百七拾圓貳拾壹錢
第二項　救護費　金參萬八千四百四拾七圓六拾五錢
第三項　少年赤十字費　金壹萬六千八百四拾八圓五拾壹錢
第四項　宣傳費　金參萬九千九拾壹圓貳拾六錢
第五項　赤十字博物館費　金貳萬九百貳拾圓拾九錢
第六項　社員費　金拾五萬七千九百八拾參圓九拾參錢
第七項　財産管理費　金七千四百六拾四圓六拾錢
第八項　諸負擔金　金貳萬六千貳百九拾六圓貳拾四錢
第九項　補助金　金拾六萬千五百圓
第二項　資金移積　金拾參萬八千五拾四圓參錢
第二款　支部費　金四百七拾八萬七千四百圓六拾五錢
第一項　事務費　金九拾壹萬九千五百貳拾六圓七拾參錢
第二項　救護費　金四拾壹萬貳千參百八拾四圓四拾參錢
第三項　保健費　金百四拾四萬五千四百八拾八圓六拾錢
第四項　少年赤十字費　金六萬貳拾六圓貳錢
第五項　社員費　金百拾壹萬八千六百五拾貳圓貳拾壹錢
第六項　財産管理費　金四萬貳千七拾四圓六拾四錢
第七項　諸負擔金　金六千九百拾六圓貳拾八錢
第八項　補助金　金參萬七千五百四拾八圓參拾參錢
第一〇項　資金移積　金七拾四萬四千七百八拾參圓四拾壹錢
第三款　樺太委員部費　金千參百貳拾參圓五拾七錢
第一項　樺太委員部費　金千參百貳拾參圓五拾七錢
第四款　南洋委員部費　金參千七百拾六圓八拾貳錢
第一項　南洋委員部費　金參千七百拾六圓八拾貳錢
第五款　在外國特別委員部費　金四千九百拾九圓四拾貳錢
第一項　在外國特別委員部費　金四千九百拾九圓四拾貳錢
歳出經常部合計金五百六拾八萬百參拾七圓八錢

歳出臨時部

第一款　本部費　金貳拾九萬四圓壹錢
第一項　特別補助金　金拾六萬圓
第二項　海外災害救損費　金千圓
第三項　在外委員及諸會議費　金四千九百七拾圓
第四項　支那事變傷病軍人特別救護費　金四千六百參拾六圓壹錢
第五項　癩豫防事業臨時寄贈金　金參千圓
第六項　本社病院創立五十周年記念補助金　金參千圓
第八項　繰替借償還　金拾萬圓
第九項　國際會議諸費　金千七百九拾貳圓
第一〇項　外國赤十字社寄贈金品費　金壹萬千六百六圓
第二款　支部費　金百五拾貳萬七千貳拾壹圓拾八錢
第一項　營繕費　金貳拾參萬七千五百七拾圓參拾八錢
第二項　病院設立費　金八拾九萬六千四百拾六圓參拾九錢
第三項　繰替借償還　金拾四萬九千八百六拾貳圓九拾四錢
第四項　臨時救護費　金貳千九百九拾七圓參拾六錢
第五項　受託救療費　金貳萬千圓
第六項　土地買入費　金拾六萬六千八百九拾七圓九拾五錢
第七項　補助金　金壹萬八千貳百八拾七圓
第八項　博覽會費　金貳千九百五拾參圓拾六錢
第九項　建物買入費　金貳萬六千百四拾圓
第一〇項　建物移轉費　金四千八百九拾六圓
歳出臨時部合計金百八拾壹萬七千貳拾五圓拾九錢
歳出總計金七百四拾九萬七千百六拾貳圓貳拾七錢
歳入歳出差引金五萬千百四拾四圓七錢　翌年度繰越金

右決算書面之通相違無之候也

昭和十二年四月

日本赤十字社理事
社長　公爵　徳川家達
副社長　公爵　徳川圀順
同　中川望
松井茂
侯爵　大久保利武
窪田靜太郎
伯爵　佐野常羽
有吉忠一
男爵　松井慶四郎
藤波正

右決算正確ナルヲ認ム

昭和十二年四月

日本赤十字社監事
荒井賢太郎
內藤久寛
白土哲郎

昭和十一年度特別會計歳入歳出決算書

歳入經常部

第一款　本部病院收入　金九拾萬七千六百參拾壹圓拾錢
第一項　恩賜金　金壹萬圓
第二項　補助金　金四萬圓
第三項　基金部繰入金　金貳萬四千九百四拾四圓
第四項　指定寄附金　金七百四拾五圓貳拾五錢
第五項　患者收入　金七拾參萬八千六百六拾壹圓六拾五錢
第六項　外勤看護婦收入　金壹萬五千參拾七圓貳拾錢
第七項　炊事場收入　金五萬四千九百八拾圓四拾七錢
第八項　雜收入　金貳萬參千貳百六拾貳圓五拾參錢
第二款　本部産院收入　金貳拾六萬五千九百七拾七圓六拾九錢
第一項　補助金　金五萬圓
第二項　指定寄附金　金千七百參拾貳圓參拾四錢

第三項　患者收入　金貳拾萬參千貳百四圓七拾錢
第四項　炊事場收入　金九千九百七拾五圓四拾七錢
第五項　雜收入　金千六百五拾五圓拾八錢
第三款　支部病院收入　金九百貳拾五萬千五百四拾參圓七拾七錢
第一項　補助金　金拾壹萬參千九百參拾七圓貳拾五錢
第二項　基金部繰入金　金九萬四千五百九拾圓八拾七錢
第三項　寄附金　金千圓
第四項　指定寄附金　金五萬九千五百五拾貳圓七拾參錢
第五項　患者收入　金八百參拾七萬五千百拾六圓七拾七錢
第六項　外勤看護婦收入　金千四百七拾四圓六拾六錢
第七項　炊事場收入　金四拾貳萬參百五拾壹圓參錢
第八項　雜收入　金拾八萬五千五百貳拾圓四拾六錢
第四款　支部療養所收入　金貳拾八萬六千百五拾七圓九拾六錢
第一項　補助金　金千六百圓
第二項　基金部繰入金　金百四圓參拾九錢
第三項　寄附金　金百圓
第五項　患者收入　金貳拾六萬四千貳百拾貳圓四拾五錢
第六項　炊事場收入　金壹萬五千貳百貳圓貳拾五錢
第七項　雜收入　金四千九百參拾八圓八拾七錢
歳入經常部合計金千七拾壹萬千參百拾圓五拾貳錢

歳入臨時部

第一款　本部病院收入　金八拾六萬貳千百六拾五圓八拾九錢
第一項　基金部繰入金　金拾壹萬九千六百九拾七圓
第二項　補助金　金拾六萬參千圓
第三項　繰替借　金八萬參千百八拾圓
第四項　指定寄附金　金四百圓
第五項　不動産賣却代　金壹萬六千六百六拾七圓五拾錢
第六項　前年度繰越金　金四拾八萬五千貳百貳拾壹圓參拾九錢
第二款　本部産院收入　金壹萬參千七百六拾參圓
第一項　基金部繰入金　金壹萬參千七百六拾參圓
第三款　支部病院收入　金百貳拾貳萬六千參百八拾九圓六拾參錢
第一項　基金部繰入金　金四拾壹萬千九百八拾壹圓五拾壹錢
第二項　補助金　金壹萬貳千五百圓
第三項　繰替借　金五拾萬七千百七拾七圓拾七錢
第四項　指定寄附金　金貳千圓
第五項　不動産賣却代　金拾六萬五千百五拾圓七拾貳錢
第六項　前年度繰越金　金拾貳萬七千百八拾圓七拾參錢
第四款　支部療養所收入　金六千四百四拾五圓
第一項　補助金　金六百五拾八圓
第二項　基金部繰入金　金五千七百八拾七圓
歳入臨時部合計金貳百拾萬八千七百六拾參圓五拾貳錢
歳入總計金千貳百八拾貳萬七拾四圓四錢

歳出經常部

第一款　本部病院費　金八拾參萬千四拾圓拾四錢
第一項　診療費　金四拾參萬參千五百參拾九圓七拾四錢
第二項　財産管理費　金貳萬參千貳百貳拾壹圓四拾參錢
第三項　患者費　金參拾壹萬千百五拾六圓
第五項　資金移積　金六萬參千百貳拾貳圓九拾七錢
第二款　本部産院費　金貳拾六萬五千五百六拾九圓貳拾貳錢
第一項　診療費　金拾四萬七千拾六圓貳拾貳錢
第二項　財産管理費　金八千八百五拾五圓貳拾貳錢
第三項　患者費　金拾萬四千四百七拾壹圓五拾錢
第四項　産婆生徒養成費　金參千七百六拾八圓八拾錢
第六項　資金移積　金千四百五拾七圓四拾八錢
第三款　支部病院費　金九百拾參萬六千八百參拾四圓貳拾錢
第一項　診療費　金四百五拾壹萬參千六百八拾圓七拾貳錢
第二項　財産管理費　金貳拾參萬九千九百圓拾四錢
第三項　患者費　金參百貳拾四萬五千四百參拾七圓
第五項　資金移積　金百拾參萬七千八百拾五圓八拾四錢
第四款　支部療養所費　金貳拾七萬四千參百參拾貳圓四拾五錢
第一項　診療費　金拾參萬參千七百拾四圓參拾七錢
第二項　財産管理費　金八千七百九拾參圓拾七錢
第三項　患者費　金拾萬九千百拾貳圓參拾參錢
第五項　資金移積　金貳萬貳千七百拾貳圓五拾八錢
歳出經常部合計金千五拾萬七千七百七拾六圓壹錢

歳出臨時部

第一款　本部病院費　金八拾七萬五千九百參拾五圓九拾八錢
第一項　營繕費　金八拾萬九千七百參圓貳拾壹錢
第二項　研究費　金八拾四圓貳拾九錢
第三項　備品費　金五萬六千七百五拾七圓六拾參錢
第四項　記念式費　金四千五百九拾圓六拾八錢
第五項　土地買入費　金四千八百圓拾七錢
第二款　本部産院費　金壹萬四千百七拾壹圓四拾七錢
第一項　營繕費　金壹萬參千六百七拾壹圓四拾七錢
第二項　繰替借償還　金五百圓
第三款　支部病院費　金百四萬貳千貳百九拾貳圓參拾貳錢
第一項　營繕費　金八拾參萬七千九百五拾貳圓四錢
第二項　研究費　金拾四萬四千四百八拾四圓八錢
第三項　繰替借償還　金貳萬七千七百八拾圓八錢
第四項　旅費　金壹萬圓
第五項　備品費　金壹萬四千七百七拾六圓拾貳錢
第六項　市道擴張負擔金　金七千參百圓
第四款　支部療養所費　金壹萬七千貳百八拾圓五拾壹錢
第一項　營繕費　金五千七百八拾七圓
第二項　繰替借償還　金壹萬千四百九拾參圓五拾壹錢
歳出臨時部合計金百九拾四萬九千六百八拾圓貳拾六錢
歳出總計金千貳百四拾五萬七千四百五拾六圓貳拾七錢
歳入歳出差引金參拾六萬貳千六百拾七圓七拾七錢　翌年度繰越金

右決算書面之通相違無之候也

昭和十二年四月

日本赤十字社理事
社長　公爵　徳川家達
副社長　公爵　徳川圀順
同　中川望
松井茂
侯爵　大久保利武
窪田靜太郎
伯爵　佐野常羽
有吉忠一
男爵　松井慶四郎
藤波正

右決算正確ナルヲ認ム

昭和十二年四月

日本赤十字社監事
荒井賢太郎
內藤久寛
白土哲郎

昭和十一年度基金部歳入歳出決算書

歳入

第一款　根基資金收入　金千九百七拾七萬六千拾參圓四拾錢
第一項　前年度繰越金　金千八百八拾參萬五千五百七拾圓
第三項　利子收入　金八拾萬七千六百拾九圓五拾五錢
第四項　移積金及雜入　金拾參萬貳千八百貳拾參圓八拾錢
第二款　救護準備資金收入　金貳拾壹萬八千貳百六拾壹圓八拾貳錢
第一項　前年度繰越金　金拾八萬百八拾四圓六拾四錢
第三項　利子收入　金六千七拾七圓拾八錢
第四項　移積金及雜入　金參萬貳千圓
第三款　常備資金收入　金八拾七萬參千六百六圓拾八錢
第一項　前年度繰越金　金八拾參萬八百五圓壹錢
第二項　利子收入　金壹萬七百六拾五圓參拾八錢
第三項　移積金及雜入　金參萬貳千參拾五圓七拾九錢
第四款　本部建造物減損補填資金收入　金五萬五千五百九拾貳圓五拾四錢
第一項　前年度繰越金　金五萬參千九拾六圓七拾五錢
第二項　移積金及利子收入　金貳千四百九拾五圓七拾九錢
第五款　ナイチンゲール石黒記念牌資金收入　金七千四百四拾貳圓五拾五錢
第一項　前年度繰越金　金七千百四拾參圓貳拾七錢
第三項　利子收入　金百四拾九圓六拾四錢
第四項　移積金及雜入　金百四拾九圓六拾四錢

第3108号　本文

第3108号 本文

第六款 徳川記念章資金收入　金壹萬千四拾八圓六拾六錢
第一項 前年度繰越金　金壹萬七百六拾九圓六拾錢
第二項 利子收入　金貳百拾壹圓六拾參錢
第三項 移積金及雜入　金六拾七圓四拾參錢
第七款 少年赤十字奬勵資金收入　金壹萬貳百九拾九圓參拾九錢
第一項 前年度繰越金　金壹萬八拾參圓
第二項 利子收入　金貳百拾六圓參拾九錢
第八款 支部救護準備資金收入　金千五百萬八千五百四拾參圓六拾壹錢
第一項 前年度繰越金　金千四百參拾六萬四千五拾七圓參拾參錢
第三項 利子收入　金五拾六萬七千九百拾九圓參拾九錢
第四項 移積金及雜入　金七萬六千五百六拾六圓八拾九錢
第九款 支部常備資金收入　金六百八萬四千參百拾六圓七拾七錢
第一項 前年度繰越金　金五百拾九萬四拾八圓七拾五錢
第二項 寄附金　金壹萬千八百八拾圓
第三項 利子收入　金拾六萬六千八百七圓八拾七錢
第四項 移積金及雜入　金七拾壹萬五千五百八拾圓拾五錢
第一〇款 病院資金收入　金貳百參拾四萬千五拾九圓參拾貳錢
第一項 前年度繰越金　金貳百貳拾貳萬九拾四圓六拾四錢
第三項 利子收入　金六萬四千七圓貳拾五錢
第四項 移積金及雜入　金五萬六千九百五拾七圓四拾參錢
第一一款 病院常備資金收入　金參百四拾壹萬七千貳百九圓九拾參錢
第一項 前年度繰越金　金貳百拾八萬四千九拾圓四拾五錢
第二項 利子收入　金八萬參千參百四拾五圓七錢
第三項 移積金及雜入　金百拾四萬九千七百七拾四圓四拾壹錢
第一二款 療養所資金收入　金千貳百五拾七圓拾壹錢
第一項 前年度繰越金　金貳百四拾六圓六拾九錢
第二項 利子收入　金九圓四拾貳錢
第三項 移積金及雜入　金千壹圓
第一三款 療養所常備資金收入　金參萬四千五百六拾貳圓貳拾九錢
第一項 前年度繰越金　金壹萬貳千七百五拾五圓七拾四錢
第三項 利子收入　金九拾四圓九拾七錢
第四項 移積金及雜入　金貳萬千七百拾壹圓五拾八錢
第一四款 産院資金收入　金六萬八千百九拾四圓四拾五錢
第一項 前年度繰越金　金六萬六千百七拾圓拾九錢
第二項 利子收入　金千九百貳拾四圓貳拾六錢
第三項 移積金及雜入　金百圓
第一五款 産院常備資金收入　金壹萬七千九百貳拾九圓貳拾錢
第一項 前年度繰越金　金壹萬六千四百七拾七圓八拾七錢
第二項 利子收入　金五百貳拾參圓八拾五錢
第三項 移積金及雜入　金千參百五拾七圓四拾八錢
歲入合計金四千七百九拾貳萬五千參百參拾七圓貳拾貳錢

歲出

第一款 根基資金支出　金千九百七拾七萬六千拾參圓四拾錢
第一項 繰入金　金八拾萬七千六百拾九圓五拾五錢
第二項 雜出　金百貳圓六拾錢
第三項 翌年度繰越金　金千八百九拾六萬八千貳百九拾壹圓貳拾五錢
第二款 救護準備資金支出　金貳拾壹萬八千貳百六拾壹圓八拾貳錢
第一項 繰入金　金六千七拾七圓拾八錢
第二項 翌年度繰越金　金貳拾壹萬貳千百八拾四圓六拾四錢
第三款 常備資金支出　金八拾七萬參千六百五圓拾八錢
第一項 繰入金　金壹萬七百六拾六圓參拾八錢
第二項 翌年度繰越金　金八拾六萬貳千八百四拾圓八拾錢
第四款 本部建造物減損補塡資金支出　金五萬五千五百九拾貳圓五拾四錢
第一項 翌年度繰越金　金五萬五千五百九拾貳圓五拾四錢
第五款 ナイチンゲール記念牌資金支出　金七千四百四拾貳圓五拾五錢
第一項 繰入金　金百四拾九圓六拾四錢
第二項 翌年度繰越金　金七千貳百九拾貳圓九拾壹錢
第六款 徳川記念章資金支出　金壹萬千四拾八圓六拾六錢
第一項 繰入金　金貳百拾壹圓六拾參錢
第二項 翌年度繰越金　金壹萬八百參拾七圓參錢
第七款 少年赤十字奬勵資金支出　金壹萬貳百九拾九圓參拾九錢
第一項 繰入金　金貳百拾六圓參拾九錢
第二項 翌年度繰越金　金壹萬八拾參圓
第八款 支部救護準備資金支出　金千五百萬八千五百四拾參圓六拾壹錢
第一項 繰入金　金五拾九萬四千四百七拾四圓九拾貳錢
第二項 雜出　金千百九拾六圓參拾八錢
第三項 翌年度繰越金　金千四百四拾壹萬貳千八百七拾貳圓參拾壹錢
第九款 支部常備資金支出　金六百八萬四千參百拾六圓七拾七錢
第一項 繰入金　金四拾萬四千四拾圓五拾九錢
第二項 雜出　金八拾圓四拾四錢
第三項 翌年度繰越金　金五百六拾八萬百九拾五圓七拾四錢
第一〇款 病院資金支出　金貳百參拾四萬千五拾九圓參拾貳錢
第一項 繰入金　金五萬六千七百參圓四拾九錢
第二項 雜出　金參拾四圓七拾參錢
第三項 翌年度繰越金　金貳百貳拾八萬四千參百貳拾壹圓拾錢
第一一款 病院常備資金支出　金參百四拾壹萬七千貳百九圓九拾參錢
第一項 繰入金　金五拾九萬四千五百九圓八拾九錢
第二項 翌年度繰越金　金貳百八拾貳萬貳千七百圓四錢
第一二款 療養所資金支出　金千貳百五拾七圓拾壹錢
第一項 繰入金　金九圓四拾貳錢
第二項 翌年度繰越金　金千貳百四拾七圓六拾九錢
第一三款 療養所常備資金支出　金參萬四千五百六拾貳圓貳拾九錢
第一項 繰入金　金七百五拾貳圓九拾七錢
第二項 翌年度繰越金　金參萬參千八百九圓參拾貳錢
第一四款 産院資金支出　金六萬八千百九拾四圓四拾五錢
第一項 翌年度繰越金　金六萬八千百九拾四圓四拾五錢
第一五款 産院常備資金支出　金壹萬七千九百貳拾九圓貳拾錢
第一項 繰入金　金壹萬參千七百六拾參圓
第二項 翌年度繰越金　金四千百六拾六圓貳拾錢
歲出合計金四千七百九拾貳萬五千參百參拾七圓貳拾貳錢

右決算書面之通相違無之候也

昭和十二年四月

日本赤十字社理事
社長 公爵 徳川家達
副社長 公爵 徳川圀順
同 中川望
松井茂
侯爵 大久保利武
窪田靜太郎
伯爵 佐野常羽
有吉忠一
男爵 松井慶四郎
藤波正

右決算正確ナルヲ認ム

昭和十二年四月

日本赤十字社監事
荒井賢太郎
内藤久寛
白土哲郎

昭和十一年度火災損害塡補資金特別會計歲入歲出決算書

歲入

第一款 火災損害塡補資金收入　金貳拾萬九千參百六拾圓八拾六錢
第一項 前年度繰越金　金拾壹萬千貳百六拾九圓八錢
第二項 火災損害塡補資金收入　金九萬八千九拾壹圓七拾八錢
歲入合計金貳拾萬九千參百六拾圓八拾六錢

歲出

第一款 火災損害塡補資金費　金貳拾萬九千參百六拾圓八拾六錢
第一項 火災損害塡補資金費　金千七百八拾參圓五拾五錢
第二項 翌年度繰越金　金貳拾萬七千五百七拾七圓參拾壹錢
歲出合計金貳拾萬九千參百六拾圓八拾六錢

右決算書面之通相違無之候也

昭和十二年四月

日本赤十字社理事
社長 公爵 徳川家達
副社長 公爵 徳川圀順
同 中川望
松井茂
侯爵 大久保利武
窪田靜太郎
伯爵 佐野常羽
有吉忠一
男爵 松井慶四郎
藤波正

右決算正確ナルヲ認ム

昭和十二年四月

日本赤十字社監事
荒井賢太郎
内藤久寛
白土哲郎

日本赤十字社財産目錄（昭和十一年度末）

有價證券	二三、一〇七、五五二圓〇九
銀行預金	一四、七四三、一一五圓一七
郵便貯金	九九、七八〇圓五三
現金	二、二七九圓七二
繰替金	七、六八九、四七八圓八二
小計	四五、六四二、二〇六圓三三
土地	五、六三四、七九九圓九四
建物	二二、一七四、二三〇圓八三
救護材料	一、四七四、二二一圓六一
備品	五、九五三、八六一圓一三
圖書	五六二、六五三圓四〇
小計	三五、七九九、七六六圓九一
合計	八一、四四一、九七三圓二四

右社員ニ廣告ス

昭和十二年五月

日本赤十字社

神戸市債繰上償還

四分參厘利付神戸市第七回築港公債い號六二七、〇〇〇圓未償還全額左記ノ通繰上償還可致候間公債證券（昭和十二年六月一日渡以降利札付）引換ニ本市公債取扱店ニテ元利金御受領相成度候

端數利子　壹萬圓券　貳百九圓九拾錢
　　　　　壹千圓券　貳拾圓九拾九錢
　　　　　壹百圓券　貳圓九錢

償還期日　昭和拾貳年五月貳拾七日

昭和十二年五月十四日　神戸市長　勝田銀次郎

社債償還公告

當社第四回物上擔保附社債第貳次定時償還ノ爲抽籤致候處下記番號當籤致候ニ付此段公告候也

償還金額　金拾五萬圓也
償還期日　昭和拾貳年六月拾日
支拂場所　株式會社　第一銀行本店及大阪支店
　　　　　株式會社　日本興業銀行本店及大阪支店

壹百圓券（15枚）	五百圓券（15枚）	壹千圓券（66枚）				五千圓券（15枚）
7	19	48	330	654	933	17
21	22	57	363	659	959	20
28	61	64	400	687	1000	22
34	63	108	440	688	1008	41
63	95	118	441	715	1029	46
77	117	152	476	752	1070	67
101	148	181	486	776	1077	68
107	153	188	497	786	1078	158
118	186	200	528	809	1096	187
144	198	203	558	818	1105	194
153	207	217	563	838	1142	202
160	215	228	567	846	1178	221
271	219	263	589	878	1204	239
281	241	270	599	898	1207	243
296	270	296	625	902	1233	271
			646	913	1246	
			651	927	1258	

昭和拾貳年五月　株式會社　東京石川島造船所

社債償還公告

當社第壹回い號物上擔保附社債第貳次定時償還ノ爲抽籤致候處下記番號債券當籤致候ニ付此段公告候也

償還金額　金七萬五千圓也
償還期日　昭和拾貳年六月壹日
支拂場所　株式會社日本興業銀行本店及各支店
　　　　　株式會社三菱銀行本店及日本橋通町
　　　　　大阪各支店
　　　　　株式會社安田銀行本店及大阪・横濱各支店
　　　　　三井信託株式會社本店及大阪支店
　　　　　三菱信託株式會社本店及大阪支店
　　　　　安田信託株式會社本店及大阪支店

壹千圓券（丙）（15枚）	五千圓券（丁）（6枚）	壹萬圓券（戊）（3枚）
自　至	自　至	
1951—1955	439—440	295
2051—2055	479—480	315
2576—2580	689—690	420

昭和拾貳年五月

京濱電氣鐵道株式會社

一度インキを注入すれば連續的に數千回も押せる 特價金九十錢
▼萬年認印
カタログ呈

東京市芝區櫻川町三 北辰堂印房 振替東京二一九二三番 電話芝四四四一

社債繰上償還公告

當社第貳回い號物上擔保附社債（昭和八年拾貳月五日發行）未償還全額ヲ左記ノ通リ繰上償還可仕候間社債券（昭和拾貳年拾貳月五日渡以降利札附）引換ニ元金御受取被下度此段公告候也

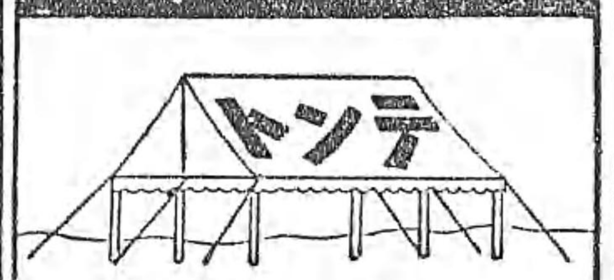
償還額　額面壹百萬圓也
償還期日　昭和拾貳年六月五日（利息支拂期日）
償還期日後ノ利息ハ御支拂不申候間御承知被下度候
支拂場所　住友信託株式會社本支店
　　　　　株式會社日本興業銀行本支店

昭和拾貳年五月

中部電力株式會社

株式會社 第一銀行
資本金　五千七百五拾萬圓（拂込濟）
諸積立金　七千百五拾萬圓
東京市麴町區丸ノ内一丁目一番地
支店所在地　東京、横濱、豐橋、名古屋、四日市、京都、大阪、神戸、廣島、下關、門司、小倉、福岡、久留米、熊本、函館、小樽、札幌、宇都宮、足利、栃木、桐生、館林、京城、釜山

書道用に最適品
朝鮮銘石忠南石硯
●七大特色
一 硬度ノ揃テ居ル事　一 硯面ノ擦レヌ事　一 發墨ノ良キ事
一 水乾キセヌ事　一 墨下リノ良キ事
一 石質四方目ナル事　一 價廉價ニシテ大衆向ナル事
御申越次第定價表進呈
東京市日本橋區横山町五
森島萬造商店
電話浪花三七五〇番　振替口座東京九三三八番

矢野


矢野テント商會
大阪西区日吉橋北
東京京橋海事局前

明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可

統計時報

第六十七號

內閣統計局編纂

B5判　定價三十錢　送料不要

調査研究
我國に於ける重要死因に就て
主要列國に於ける人口、出生及死亡の變遷(二)

彙報
昭和十年國勢調査結果の概要(大阪府)……日本統計學會第七回總會……昭和十一年度全國壯丁の教育情況……我國の産金額竝に政府及日本銀行産金買入高……北米合衆國の國民所得(一九三六年)……地方統計課長の異動……山形縣統計課の改稱……新境域に依る市町村の人口……統計新刊書及論文紹介……統計日誌(三月十三日—四月十日)

資料
新資料月報
貨銀統計月報

申込所
內閣印刷局發賣掛
全國各地官報販賣所
全國各地主要書店

發行所
東京市麹町區大手町
內閣印刷局
(電話丸ノ內(23)三五一—三五九)
振替東京一九〇〇〇

馬利用精米機懸賞募集

一 趣旨　國防上からも亦産業上からも有能なる馬の充實を圖ることは馬政第二次計畫の要諦であつて目下の急務である而して有能なる馬の充實を圖るには産業經濟に卽應して馬の利用を普及することが最も肝要である、我國に於ける馬の利用は近來原動機を廻行して各種の作業を行ふ定置作業に新生面を拓き次第に其の發達を見つゝあるも之が用機等には未だ改良の餘地が多い現況である仍て今回本協會は就中利用性の大なる精米機に付て發明、考案又は製作を汎く懸賞を以て募集し馬を利用する優良精米機の普及を促し農村の振興に資すると共に馬の利用增進に依り有能馬の充實を圖り以て馬政第二次計畫の達成に貢獻せんとする次第である

二 條件
(一) 馬を利用し且つ實用に適するものなること
(二) 馬一頭掛にて使用し得るものなること
(三) 構造堅牢取扱容易にして價格低廉なること

三 申込書提出期限　昭和十二年十一月三十日正午

四 解說書及構造略圖提出期限　昭和十二年十二月二十五日

五 現品提出期限　昭和十三年二月十日より同二十八日午後四時

六 入選發表　昭和十三年三月三十一日迄

七 賞金
一等賞　七百圓　一點
二等賞　五百圓　一點
三等賞　參百圓　三點

八 規程　希望の方は本協會に申込まれたし

昭和十二年五月十七日

社團法人　帝國馬匹協會
東京市麹町區內山下町一丁目一番地
東洋ビルデイング內(電話銀座(57)三七九二番)

定價　一ケ月　一部　九十五錢　一四八十錢(外國郵便ニ)　八錢(依ルベキ地域ノ)　各送料共
廣告料　本紙ノ告　五錢　八ポイント一行　三十錢　九ポイント一行　三十五錢ヨリ五錢增
一般廣告　八ポイント一行十四字詰　二十五錢

發行所　東京市麹町區大手町　內閣印刷局　電話丸ノ內(23)三五一—三五九　振替東京一九〇〇〇　官報課

(本書ノ大サハ國定規格A4判)

秘
3108
5